

シニア海外ボランティア 平成27年度春 分野別要請集

2015年4月

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

平成 27 年度 シニア海外ボランティア春募集 分野別要請集

職種	職種	国名	要請番号	頁
計画・行政(9件)				
A203	交通安全	ネパール	SL06015C01	1
A204	防災・災害対策	コロンビア	SL31515C14	2
A204	防災・災害対策	コロンビア	SL31515C15	3
A204	防災・災害対策	チリ	SL31215C03	4
A204	防災・災害対策	ネパール	SL06015C02	5
A221	環境行政	マーシャル	SL11215C01	6
A221	環境行政	ミクロネシア	SL11515C02	7
A231	統計	ガーナ	SL51215C01	8
A241	コンピュータ技術	ミャンマー	SL03015C04	9
公共・公益事業(23件)				
B111	上水道	ウルグアイ	SL33315C03	10
B111	上水道	ミクロネシア	SL11515C01	11
B121	下水道	ジャマイカ	SL24215C02	12
B131	廃棄物処理	グアテマラ	SL23315C01	13
B131	廃棄物処理	コロンビア	SL31515C11	14
B131	廃棄物処理	ドミニカ共和国	SL22415C01	15
B131	廃棄物処理	フィジー	SL10615C01	16
B131	廃棄物処理	南アフリカ共和国	SL53915C02	17
B221	海運・航海	バヌアツ	SL13615C01	18
B231	港湾	トルコ	SL44515C02	19
B242	空港	パラグアイ	SL32415C01	20
B251	地震	ジャマイカ	SL24215C01	21
B301	土木	コスタリカ	SL21515C02	22
B301	土木	ブータン	SL04815C01	23
B331	都市計画	コロンビア	SL31515C03	24
B331	都市計画	コロンビア	SL31515C07	25
B331	都市計画	フィジー	SL10615C02	26

職種		国名	要請番号	頁
B332	造園	ウルグアイ	SL33315C10	27
B332	造園	パラグアイ	SL32415C09	28
B341	建築	ベトナム	SL02715C02	29
B411	電気通信	ザンビア	SL55115C01	30
B411	電気通信	マレーシア	SL00915C02	31
B421	放送技術・設備	コスタリカ	SL21515C01	32
農林水産(20件)				
C101	稲作栽培	ベリーズ	SL21215C01	33
C103	野菜栽培	ウルグアイ	SL33315C02	34
C103	野菜栽培	エクアドル	SL31815C01	35
C103	野菜栽培	パラグアイ	SL32415C02	36
C105	組織培養	エクアドル	SL31815C02	37
C108	土壌肥料	パラグアイ	SL32415C03	38
C131	農業土木	ミャンマー	SL03015C03	39
C141	農業機械	スリランカ	SL06615C02	40
C151	農産物加工	コロンビア	SL31515C10	41
C151	農産物加工	ブータン	SL04815C02	42
C201	家畜飼育	フィリピン	SL01215C01	43
C211	家畜衛生	アルゼンチン	SL30315C01	44
C211	家畜衛生	ウルグアイ	SL33315C08	45
C301	林業・森林保全	パラグアイ	SL32415C04	46
C401	水産開発	エクアドル	SL31815C03	47
C402	養殖	アルゼンチン	SL30315C02	48
C402	養殖	アルゼンチン	SL30315C03	49
C402	養殖	インドネシア	SL00615C03	50
C402	養殖	コロンビア	SL31515C05	51
C402	養殖	トンガ	SL13015C01	52
鉱工業(25件)				
D201	化学・応用化学	アルゼンチン	SL30315C05	53
D201	化学・応用化学	チュニジア	SL47515C03	54

職種		国名	要請番号	頁
D222	溶接	ザンビア	SL55115C03	55
D222	溶接	南アフリカ共和国	SL53915C01	56
D226	動力発電技術	パラオ	SL16615C02	57
D227	工作機械	タイ	SL01815C03	58
D228	冷凍機器・空調	パラグアイ	SL32415C05	59
D230	電気・電子機器	コロンビア	SL31515C06	60
D230	電気・電子機器	コロンビア	SL31515C09	61
D230	電気・電子機器	セネガル	SL64215C01	62
D230	電気・電子機器	チュニジア	SL47515C02	63
D230	電気・電子機器	パラグアイ	SL32415C06	64
D230	電気・電子機器	ペルー	SL32715C01	65
D230	電気・電子機器	ペルー	SL32715C02	66
D230	電気・電子機器	ペルー	SL32715C06	67
D233	建設機械	ケニア	SL51515C01	68
D234	船舶機関	サモア	SL13915C02	69
D235	自動車整備	エルサルバドル	SL22715C01	70
D235	自動車整備	ザンビア	SL55115C04	71
D235	自動車整備	ネパール	SL06015C03	72
D235	自動車整備	ペルー	SL32715C03	73
D235	自動車整備	マレーシア	SL00915C03	74
D241	繊維	チュニジア	SL47515C01	75
D261	食品加工	コロンビア	SL31515C16	76
D271	陶磁器	スリランカ	SL06615C01	77
エネルギー（3件）				
E102	再生可能・省エネルギー	パラオ	SL16615C01	78
E111	電力	パラオ	SL16615C03	79
E111	電力	ラオス	SL02415C02	80
商業・観光（17件）				
F111	経営管理	アルゼンチン	SL30315C04	81
F111	経営管理	コロンビア	SL31515C04	82

職種		国名	要請番号	頁
F111	経営管理	ザンビア	SL55115C02	83
F111	経営管理	ベトナム	SL02715C01	84
F111	経営管理	ベトナム	SL02715C04	85
F112	品質管理	コスタリカ	SL21515C03	86
F112	品質管理	タイ	SL01815C01	87
F112	品質管理	トルコ	SL44515C01	88
F112	品質管理	パラグアイ	SL32415C10	89
F112	品質管理	ベトナム	SL02715C05	90
F112	品質管理	メキシコ	SL24515C01	91
F113	マーケティング	エクアドル	SL31815C04	92
F113	マーケティング	パナマ	SL25115C01	93
F113	マーケティング	パナマ	SL25115C02	94
F201	観光	コロンビア	SL31515C08	95
F201	観光	ペルー	SL32715C04	96
F201	観光	ラオス	SL02415C01	97
人的資源(20件)				
G112	陸上競技	ウルグアイ	SL33315C06	98
G112	陸上競技	コロンビア	SL31515C17	99
G127	レスリング	ウルグアイ	SL33315C05	100
G130	柔道	アルゼンチン	SL30315C06	101
G130	柔道	コロンビア	SL31515C13	102
G130	柔道	トルコ	SL44515C03	103
G132	合気道	カンボジア	SL02115C01	104
G133	剣道	チリ	SL31215C01	105
G133	剣道	モザンビーク	SL63015C01	106
G153	音楽	ニカラグア	SL24815C01	107
G158	理科教育	エチオピア	SL50615C01	108
G158	理科教育	サモア	SL13915C01	109
G158	理科教育	マレーシア	SL00915C01	110
G182	小学校教育	エクアドル	SL31815C05	111

職種		国名	要請番号	頁
G201	機械工学	コロンビア	SL31515C02	112
G202	電子工学	コロンビア	SL31515C01	113
G209	考古学	ミクロネシア	SL11515C03	114
G238	料理	インドネシア	SL00615C01	115
G239	服飾	インドネシア	SL00615C04	116
G239	服飾	ザンビア	SL55115C05	117
保健・医療(12件)				
H105	看護師	ウルグアイ	SL33315C13	118
H106	保健師	ウルグアイ	SL33315C11	119
H113	作業療法士	ウルグアイ	SL33315C09	120
H113	作業療法士	ウルグアイ	SL33315C12	121
H113	作業療法士	タイ	SL01815C02	122
H113	作業療法士	チリ	SL31215C04	123
H113	作業療法士	チリ	SL31215C05	124
H113	作業療法士	ミャンマー	SL03015C02	125
H114	理学療法士	エルサルバドル	SL22715C02	126
H114	理学療法士	ペルー	SL32715C05	127
H115	医療機器	ミャンマー	SL03015C01	128
H116	病院運営管理	コロンビア	SL31515C12	129
社会福祉(6件)				
I101	ソーシャルワーカー	インドネシア	SL00615C02	130
I102	障害児・者支援	ウルグアイ	SL33315C07	131
I102	障害児・者支援	マレーシア	SL00915C04	132
I102	障害児・者支援	マレーシア	SL00915C05	133
I103	福祉用具	ウルグアイ	SL33315C01	134
I103	福祉用具	タイ	SL01815C04	135
日本語教育(6件)				
G157	日本語教育	セルビア	SL73015C01	136
G157	日本語教育	チリ	SL31215C02	137
G157	日本語教育	トルコ	SL44515C04	138

職種		国名	要請番号	頁
G157	日本語教育	パプアニューギニア	SL12415C01	139
G157	日本語教育	パラグアイ	SL32415C07	140
G157	日本語教育	ベトナム	SL02715C03	141
渉外促進（2件）				
J101	渉外促進	ウルグアイ	SL33315C04	142
J101	渉外促進	パラグアイ	SL32415C08	143

この要請集は2015年2月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。要請国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の追加・変更・取消が行われることがあります。これらの追加・変更・取消要請に関する情報については、JICA ボランティアウェブサイトをご覧ください。



<http://www.jocv-info.jica.go.jp/sv/index.php?m=UList>

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 12 日

要請番号(SL 060 - 15- C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A203)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	交通安全			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省				
	2) 配属先名 (日本語) ネパール警察 首都圏交通警察局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(カトマンズ市) JICA事務所の所在地(ラリトプール市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、カトマンズ盆地内を所管する交通警察。2006年より、学校での交通教育のほか、学校組織及びドライバー組織と連携して路上での交通整理、啓発活動等を行っている。配属先全体の年間予算は人件費も含め約9千万円だが、同プログラムへの事業予算は限られている。現在、シニア海外ボランティア(交通安全)が活動中である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 カトマンズでは交通量が急速に増加しすでに飽和状態となっている。また、歩行者、ドライバーともに交通ルールへの遵法意識が乏しく、道路交通状況は劣悪である。かつてシニア海外ボランティアが中央分離ブロック設置や交通警察官へ交通整理等の普及改善を行い、一時的に成果をあげていたが、分離ブロックが撤去されたことにより、状況は悪化している。この状況を改善するために、シニア海外ボランティアが、配属先所轄にある学校、路上等での啓発活動を実施しており、これらの活動を継続するためボランティアが要請された。交通警察に所属する警察官は、毎年、日本での研修に参加しており、日本の発展期における交通安全対策をネパールに反映させる取り組みをボランティアに期待している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先に対して都市交通安全教育に関する助言を行うと共に、以下について支援を行う。 1.交通啓発プログラムの質の向上 2.警察官他啓発プログラム関係者の人材育成・教材開発 3.学校他関係機関への啓発活動				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 チーフ(40代男性)1名 プログラム担当(20~40代男性)計7名			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (ネパール語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経歴(実務経験) (10年以上)理由:専門的な助言が求められるため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(0~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	ネパールでは、ボランティアの自動二輪車の運転は禁止されている。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号 (SL 315 - 15 - C - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A204)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
コロンビア	防災・災害対策			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 3 27 / 4 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局				
	2) 配属先名 (日本語) メデジン市役所危機管理局				○ NGO
	3) 任地 (アンティオキア県メデジン市) JICA 事務所の所在地 (ボゴタ市) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 人口約 250 万人を擁するコロンビア第 2 の都市であるメデジン市は、2012 年の「世界で最も革新的な都市」として米経済誌により選出されるなど、近代的な交通網等の社会インフラ整備や社会福祉政策に力を入れている。配属先は、周辺都市圏を含めた大規模都市における、災害対策や緊急事故等への救急対応、またこうした対応に向けた訓練を含めた、総合的な危機管理を担う部局となる。市内を中心に 8 か所に設置される消防署が SV の主な活動先となる。年間予算は約 11 億円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同市は山岳地域に開発された都市であるが、防災対策の技術や知識、経験が未だ高いとは言えず、山岳地域を特徴とする災害および都市災害に対してのリスク管理が十分に整備されていない。また実際の現場で活動を行う消防士等の人材育成に関しても、訓練機関の整備が十分な状態とは言えない。こうした状況から 2013 年 1 月より「防災・災害救援」SV が派遣され活動を行っている。現在は主に消防署を中心とした防災・災害対策の指導を行っているが、こうした人材育成を通じて、将来的にはカスケード式に地域ボランティア等への技術・知識の普及活動を行う際の支援も期待されている。また現地業務費を活用し、瓦礫下の被災者探索を行う機器が導入され、現在、周辺地域を含んだ活用研修の活動が進められている。こうした活動における継続的な支援を期待され本件後任要請へと繋がった。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同市における防災・災害対策の現状確認、問題点の抽出 2. 消防署スタッフへの防災・災害対策の指導 3. 上記指導により育成された人材による地域ボランティア対象研修実施のサポート 4. 配属先による瓦礫下被災者探索機器の活用研修会実施のサポート 5. 日本の災害現場における活動経験の紹介 ※上記機器についての操作方法は配属先が熟知しており SV には災害現場での活用における助言が期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 訓練設備、一般事務機器、瓦礫下被災者探索機器 (Leader 社製「Leader Scan」)				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・ CP (防災コーディネーター 40 代男性大卒) 経験 30 年 JICA 本邦研修修了 ・ 指揮官 4 名 (経験 19 ~ 30 年) その他 3 名 (経験 2 ~ 6 年) ・ 消防署スタッフ (8 か所計) 約 200 名 ・ 地域ボランティア 約 800 名 (定期的な研修を受講) ・ 赤十字等の外部救急対応スタッフ 約 300 名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (10 年以上) 理由: 経験に基づく指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SV は通年対象外	
地域概況	気候 (西岸海洋性気候) 気温 (15 ~ 30 °C 位) 電気 (● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信 (☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線) 水道 (● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	選考指定言語が英語の場合はレベル C とする。現地語学訓練は、首都ボゴタ (標高 2,600m) にて約 1 ヶ月間実施を予定。任地から飛行場まで車で 45 分。首都飛行場から JICA 事務所まで車で 40 分。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 315 - 15 - C - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
コロンビア	防災・災害対策		<input checked="" type="radio"/> 27 / 3 <input type="radio"/> 27 / 4 /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 防衛省				
	2) 配属先名 (日本語) 市民防災団				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ボゴタ市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は自然災害対策や自然環境保全を目的とした活動を行う機関。日本の消防団と同様に民間のボランティアを中心に活動が行われている。国内全ての市を活動範囲とし、活動を行うボランティアは12万人に上る。国内5か所に訓練校を持ち、ボランティアへの技術指導を行っている。年間予算は約1,000万米ドル				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 コロンビア国は大規模な地震や水害などの災害に常に悩まされている。脆弱なインフラ環境もあり、こうした災害による直接的な被害に留まらず、被災者救援の遅れなどによる二次的な被害も大きな問題となっている。こうした状況から災害現場における初期活動の重要性が認識され、実際に現場で活動する団員の技術向上を考えた際に、訓練教官の指導レベル向上が必要となり今回の要請に至った。なお1999年1月に当国アルメニア市で起きた地震災害においては、我が国の国際緊急援助隊もコロンビア国政府からの要請を受け活動を行った。こうした過去の我が国の援助活動に対する評価も高い。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 被災者捜索・救援、災害現場での効果的な応急処置法の技術向上を目的に以下の活動を行う。 1. 訓練校における教官の指導を観察し、改善点を抽出した上で教官への指導を行う。 2. 教官への指導の一環として、民間ボランティアへの直接指導を行う。 3. 日本の災害現場における活動経験の講話などによる紹介も期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 訓練設備、一般事務機器				
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・カウンターパートとなる指導教官は指導経験20年以上の男性 ・配属先職員は総勢160名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(10年以上)理由:経験に基づく指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(西岸海洋性気候) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 30 日

要請番号(SL 312 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A204)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
チリ	防災・災害対策			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 3 27 / 4 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁				
	2) 配属先名 (日本語) タルカワーノ市役所				○ NGO
	3) 任地(タルカワーノ) JICA事務所の所在地(サンティアゴ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 市長直轄部署の企画事務局は、開発政策・予算の策定などを行うと共に、市長及び市議会に対し技術的助言を行っている。同事務局の職員は約40名で年間予算は3.6億円(うち3億円が公共事業費)で、災害対策については災害統合リスク管理課が中心となって実施している。2010年チリ地震・津波後UNDPの協力で震災復興支援プロジェクトを実施し、2012年からは日本の支援でSATREPS津波プロジェクトを、2015年10月迄はEU支援で市民参加型地域リスク管理モデル構築プロジェクトを実施中。2014年11月からJICAボランティアの派遣を開始。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2010年チリ地震・津波により人口160,000名の港町タルカワーノ市では死者37名、被災者53,637名の被害が出た。その後、UNDPの震災復興支援プロジェクトによる復興計画策定、震災教訓ガイド、防災ガイドを作成し、災害統合リスク管理課をあらたに設立して災害対策を進めている。同課では自主防災推進協議会の設立や、同協議会メンバーなどへの防災関連の研修を実施している。日本における自主防災組織の設立や運営について蓄積された経験を同市の計画に活かし、より充実した災害対策や災害時対応を実施できる自主防災組織の設立を図るため、本要請に至った。本要請と合わせて、市役所の取り組みを支援するJICAボランティア(2015年4月赴任予定)、学校の取り組みを支援するJICAボランティア(募集中)と連携して地域全体での対策に取り組むことも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先、自主防災推進協議会、地域関係者、及び同配属先のJICAボランティアと共に、主に以下のような活動を行う。 ①現場視察や自主防災推進協議会との話し合いを通して、自主防災組織の取り組み状況を把握し、課題を洗い出す。 ②課題の改善に対して、実施方法の提案、計画策定、および実施を支援する。 ③日本の自主防災組織の好事例などの情報を収集し、関係者の防災知識の向上を図る。 ④市内モデル地域の緊急時対応手順の作成について、自主防災組織としての視点から提案を行い、作成を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC等執務室に必要な機材 折り畳み式担架、救急道具等訓練に必要な資機材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 30代後半男性(土木工学士) 都市計画・市民参加業務(災害対応も含む)6年 災害リスク管理課長 集団研修「巨大地震災害軽減のための総合戦略」帰国研修員(2012年) 集団研修「コミュニティ防災(A)」帰国研修員(2013年)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: () ・ 学歴 () () 理由: () ・ 経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 具体的な助言の為に必要 理由: ()			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~30 ℃位)		電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 30 日

要請番号(SL 060 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	防災・災害対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ライトプール市役所
	2) 配属先名 (日本語) ライトプール市役所 地震防災課 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ライトプール郡ライトプール市) JICA事務所の所在地(ライトプール) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ライトプール市は人口約20万人の古い都市で、市内には世界文化遺産に指定された王宮や寺院、仏教遺跡が多数存在する。ライトプール市役所は職員数100人、年間予算3億8千万円で、各種の公共サービスを実施している。

要請概要	1) 要請理由・背景 これまで4代にわたってSVが派遣され、前任者(2012.6-2014.6)は、「消防1か年計画」および「市民消防団結成計画」「施工管理者への耐震技術指導」を中心に、ライトプール市の災害、防災に関わる活動を実施している。前任者の活動を引継ぎ、地域の市民消防団活動および施工者への耐震技術指導を実施するために後任が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市長、市役所地震防災課、消防署等の関係者と協力しながら以下の活動を行う。 1.地域住民に対する防災対策・管理の普及活動への支援 2.市民消防団の活動への助言と地域コミュニティへの普及促進 3.可能であれば、地震防災課の同僚および設計・施工管理者への建築物耐震技術に関わる助言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 市長 地震防災課職員(男性8名) 消防署関係者	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経歴(実務経験) (10年以上)理由:専門的な助言が求められるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 27 年 2 月 9 日

要請番号 (SL 112 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A221)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 /	日系/短期 年 月 から
マーシャル	環境行政					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府					
	2) 配属先名 (日本語) 環境計画政策局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 (マジュロ環礁テラップ地区) JICA 事務所の所在地 (マジュロ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、環境政策や気候変動対策など、環境分野での国の政策・戦略面の強化を図るため、大統領府直轄の機関として 2003 年に設立された。国際会議のための同国政府への提言、国際合意の同国環境政策への反映、国の気候変動対策戦略の策定と履行など、業務範囲は幅広い。年間予算は人件費及び家賃等が約 9 万ドルで、事業費は年によって異なる。外国からの直接的な資金支援および技術支援は無い。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、その責務および業務内容に対してスタッフの専門的知識や経験が十分ではなく、スタッフ数も不足している。国の規模が極めて小さく、国内の教育機関も限られるため、一定以上の専門的知識・経験を有する人材が育ちにくい環境にあることが要因の一つである。JICA は環境・気候変動対策を同国における援助重点分野と位置付け、同配属先スタッフに対する本邦研修等、支援を実施しており、また廃棄物対策においても 2011 年より広域技術協力プロジェクトを実施している。これらに対応するべく、専門知識を有するシニア海外ボランティア (SV) による助言やスタッフ指導が強く求められている。平成 25 年 10 月から SV が活動中である。					
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 局長を補佐し、以下の業務が期待されている。 ・ 同国環境行政全般に関する助言とスタッフの能力強化 ・ 国際気候変動対策戦略の履行における助言と監督 ・ 廃棄物管理の国家戦略への助言や廃棄物課金システムなど法制度上の調整 ・ 国際/地域の環境協定・政策への助言 ・ 配属先の効果的な情報発信 (現在 Microsoft Office Publisher 等で作成) に係る助言と指導 ・ 世銀等、他国際機関スキームとの連携・協調に関する助言					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC (Windows)、プリンター、スキャナー、コピー機					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長 (大卒) 50 代男性、局長代理 (大卒) 40 代男性、主任 (大卒) 30 代男性			5) 活動使用言語 (英語)		
				6) 生活使用言語 (その他)		
資格条件等	条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (10 年以上) 理由: 実践的な知識・技術が求められるた理由: ・ ・			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SV は通年対象外		
地域概況	気候 (海洋性熱帯気候) 気温 (28 ℃位)		電気 (<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号(SL 115 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A221)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ミクロネシア	環境行政			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ヤップ州政府				
	2) 配属先名 (日本語) ヤップ州環境保護局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ヤップ州コロニア) JICA事務所の所在地(ポンペイ州コロニア) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 廃棄物、上下水、土壌、海洋汚染等の環境に関わる法律の監督・執行機関で、1986年に設立。現在は、AVI(Australian Volunteer International)ボランティアを含む計7名が在籍している。環境保護・水質保全、危険物管理(欠員)、環境教育及び啓発(休止中)の4部門で構成。以前は環境教育の協力隊員と廃棄物処理のシニア海外ボランティア(2代目)が活動していた。年間予算は、約10万6千米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ヤップ州では廃棄物対策が重要課題となっている。そのため、配属先は前任者の協力の下、草の根・人間の安全保障無償資金協力を活用し、計画から3年越しとはなったが、最終処分場(福岡方式)を2014年1月に完成させた。今後はその運営(配属先は浸出水管理)を軌道に乗せる必要がある。また、最終処分場が完成したことにより、隣接する旧処分場の改善措置や村落に点在する私設処分場の停止が求められている。前任者は、上述の支援の他、島内の廃自動車、金属類、ペットボトル等の有価物を対象とし、島外搬出を視野に入れたりリサイクル制度導入のための現状把握と、その提案を実施している。その他、ごみ減量のための廃棄物の選別、リサイクルや買物時のプラスチックバッグの使用停止等も計画されているため、継続して共に活動する後任の要請が出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.新設の最終処分場(福岡方式)の管理運営支援 2.旧処分場の改善計画及び私設処分場停止の為の行動計画支援 3.ごみ選別のガイドライン作り、プラスチックバッグ使用停止のための法整備等、配属先への助言 4.廃棄物とその処理方法に関する知識について、配属先との共有とコミュニティへの啓発活動 5.配属先の日常業務(来航船舶臨検、土壌・海水採取、上水試料採取、不法投棄取締り、開発現場視察受入等)への応援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー及びスキャナー汎用機(秘書室)、プリンター-HP Officejet Pro K8600(職員部屋)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長:女性(30代前半)大学卒 C/P:男性(50代前半)環境保護チームリーダー その他職員:男性2名(40~50代)、女性2名(20~40代) 法律専門家(弁護士):豪人女性(20代後半)AVI派遣			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (英語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:専門的な知識が必要 ・経験(実務経験)(5年以上)理由:現場での勤務実績が必要 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 12 日

要請番号(SL 512 - 15- C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A231)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	統計			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 4 / /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ケープ・コースト大学 生物科学部				○ NGO
	3) 任地(セントラル州ケープ・コースト市) JICA事務所の所在地(アクラ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先大学はガーナを代表する国立大学のひとつとして1962年に設立、現在は8学部(生物科学、医学、自然科学、社会科学、経営学、農学、教育学、芸術学)ならびに大学院と研究機関を擁している。シニア海外ボランティア(SV)の要請元である生物科学部は学生数約600名、非常勤も含めた教員数は35名で構成されており、ガーナをはじめ国際的な保健医療等の向上に貢献できる様々な研究や、それに関わる高度な知識と技術を持つ専門家の育成を行っている。 【参照ウェブサイト】 http://ucc.edu.gh/ 、 http://www.uccghanaportal.com/				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先大学では、博士号修得など教員陣のキャリアアップにかかる取組みが行われている。一方で、キャリアアップをめざす教員陣の講義等の業務負担は軽減されていない状況である。その対策の一環として、生物科学部では、特に統計分野で相応の経験を持つSVによる学生指導および研究活動の支援を求めて本要請に至った。 現在活動中の2代目SV(2014年3月～2016年3月)は同学部所属し、生物統計にかかる講義に加え、統計オープンソフトウェアの紹介、学科研究(マラリア原虫の顕微鏡下でのカウントの自動化プロジェクト)における統計学の側面からの支援、学生や若手教員陣の個別指導等にも対応しており、同様の取組みが引き続き期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の生物科学部一員として以下の活動を行い、保健人材育成に貢献する。 ① 学科をはじめ生物科学部全体の学生に対して、統計学(サンプリング、データ分布、t検定、カイ2乗検定、分散分析、相関・回帰、実験計画法等)にかかる講義および実習を行うとともに、試験や論文指導にも対応する。 ② 学部で実施される研究活動に、統計学の知見を通して参加・支援する。 ③ 学生あるいは若手教員陣に対する個別研究指導やキャリア相談を行う。 ※活動全般を通じて、生物学に関する知識は前提条件としない。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 学科が管理する事務機器及び研究機材等、SV携行機材(BM統計用ソフトウェアSPSS V19.0、OLYMPUSシステム生物顕微鏡CX41)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先の生物科学部関係者 【学部長】男性 50代(博士) 【教員】常勤17名(男女/博士3名・修士14名)/非常勤18名 【支援スタッフ】8名(男女)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (修士) () 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・ 経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)				
特記 事項	・ 住居は大学敷地内にある教員住居が提供される予定であるが、停電や断水が頻繁におこる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 030 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ミャンマー	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
27 / 4				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省				
	2) 配属先名 (日本語) 情報通信技術研修センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ヤンゴン) JICA事務所の所在地(ヤンゴン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 当センターは、2011年にコンピュータ大学から研修部門が分離独立して設立され、情報通信(ICT)エンジニア育成のための実践的な研修を提供することで、産業界への実務人材の供給に貢献している。JICAは2006～2011年に同センターで、実践的スキルを有したICT人材の育成等を目的とした「ソフトウェアおよびネットワーク技術者育成プロジェクト」を実施した。年間運営管理予算は約50,000ドル。保有している設備は約120,000ドル相当。インドの支援による研修コースを実施している。ソフトウェア及びネットワークを指導する短期SVが、2013年と2014年にそれぞれ派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先が実施するネットワーク分野の研修に関し、アドバンスコース開設のニーズがあるものの、講師が多忙であるため、ニーズ分析、優先度の見極め、及びこれに沿った研修内容の改善・更新という業務が適切に行えていない。そのため、係る事項への支援を、現地企業との連携したニーズ分析やトレーニング実施により促進する事に加え、基本コースの研修内容の更新、最新のICT技術の動向を踏まえて配属先全体の水準向上をはかっていくことが期待され、本件ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①ネットワークコースの改善・実践的指導 ②アドバンスコース開設のための支援(以下より対応可能な項目を選択) 1)Virtualization Security: -Routing and the Security Design of Vmware -Remote Data Store Security -DMZ Virtualization and Common Attack Vectors 2)Network Security: -Firewalls Security -Wireless Network Security -Network Security Technology -Network Security Threats -Email Security -WebSecurity				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サーバー、PC、プリンタ、ルーター、スイッチ、ワイヤレスLANコントローラー等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 職員50名(所長・講師37名、事務局13名) 講師陣はコンピュータ大学の講師出身(博士を含む) 技術プロジェクトで支援した研修コースの講師は16名(ソフトウェア部門8名(男性1、女性7(うち4名博士))、ネットワーク部門8名(男性1(博士)、女性7(うち2名博士))			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許/資格 () 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚と教育水準を合わせるため ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 専門的な知識が必要 理由:			現職教員特別参加制度	
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(平均28 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号(SL 333 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ウルグアイ	上水道			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	27 / 3
				27 / 4	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) リベラ県庁				
	2) 配属先名 (日本語) リベラ県庁保健・衛生・環境局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(リベラ市) JICA事務所の所在地(モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 6.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同県はブラジルと国境を接する同国北部に位置し、人口約10万人。社会開発が遅れている県の一つで、貧困問題を始めとして様々な社会問題を抱えている。県庁は公共事業、財務、保健・衛生・環境、社会開発促進、運輸交通の5局からなり、年間予算約3700万米ドル、県職員約1000人。県知事、保健・衛生・環境局長、環境課長は JICA課題別研修の元研修員である。現在保健・衛生・環境局で活動中の環境教育SV1名(2014.10~)を含め、これまでに花卉栽培、保健師、自動車整備、渉外促進の職種でSV6名が同県庁に派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は国家水道局(OSE)がカバーできない県内過疎地域の集落や学校、少農民に対して飲料水や農業・畜産用水の供給(主に掘り抜き井戸掘削による)を行っているが、気候変動の影響もあり、近年は夏季には給水状況がひっ迫することも多々あることから、井戸、給水タンク、配水管等の上水給水施設設置の要望が年々増加している。また、夏季には水質低下による伝染病の発生が懸念されるほか、水源が家畜のし尿や農薬で汚染されかねない状況もみられるため、右対策もあわせて適切に実施する必要に迫られている。しかし、管路を含む上水施設の設計・敷設・維持管理のほか、雨水の利用や節水、排水の再利用など水資源の有効活用への取り組みについても、現在の配属先職員には十分な専門知識や経験が乏しく課題解決がなかなか進まないことから、上水道全般に関する知識を持つ人物から村落給水の状況改善に係る助言・支援を得たいとしてSVが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先は上水担当のほか、獣医、農学、生化学、林学などを専門とする職員による組織横断的なタスクフォースを組み課題解決にあたっている。関係者と協力しながら以下について支援する。 1.(低予算、現地で手に入る資材で)管路を含む村落上水施設の効果的な設計・敷設・維持管理。 2.住民への啓発活動を含む水資源の有効活用に向けた取り組み。 3.住民への啓発活動を含む水源、貯水池、給水タンクの汚染防止に向けた取り組み。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務机、AV機器。その他、配水管設置用資機材、井戸掘削機(1942年製、稼働中)などがあるが、質量ともに十分ではない。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 タスクフォース関係者6名(30代~40代 男性・女性)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経歴(実務経験) (10年以上)理由:指導に必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	配属先は平成27年度春募集で、本件を含む関係者との業務調整や通訳支援を行う渉外促進SVも要請している。				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号(SL 115 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ミクロネシア	上水道			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) コスラエ州公共事業公社				
	2) 配属先名 (日本語) コスラエ州公共事業公社 上水道部門				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(コスラエ州トフォル) JICA事務所の所在地(ポンペイ州コロニア) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 コスラエ公共事業公社:Kosrae Utility Authority(KUA)は、コスラエ州における電気供給を管理する組織として、1993年に設立されたものである。現在は、島内の約1,800か所(家庭、商業施設)に電気を供給している。水道部門は、アジア開発銀行の協力を得て、2014年に公共事業局から管理を移管された新部門である。各地域に小規模な上水道があるものの、適切に管理運営されていないため、漏水や質の悪い水が供給されることがある。それらの不具合を解消するため上水道を一括管理する計画である。 年間予算:歳入\$2,950,000 歳出\$3,000,000				
要請概要	1) 要請理由・背景 上述のとおり、各自治体が管理する上水道はあるものの、いずれも適切な管理が行き届かず、降雨後には上水が濁ったり、断水したりすることがある。これらの不具合を解消するために、コスラエ州公共事業公社内に、アジア開発銀行の資金援助を得て水道部門が設立された。当部門の責任者はオーストラリアから招聘され、下水道を含めて水道部門を統括している。 各自治体では、上水道管理者を設置してはいるが、適正な知識・技術をもっているとは言い難い。KUAでは、それら自治体の水道技術者に対して、適正技術を習得させる意向である。しかしながら、コスラエ州内には適正技術を持ち合わせる人材が乏しく、ボランティアの要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・各自治体の上水道の状況を調査し、現状を把握する。 ・現状に基づき、それぞれの上水道の適切な管理運営方法・技術を自治体管理者に指導する。 ・KUAが将来的に上水道を一括管理するために必要な条件・技術等を調査・確認する。 ・下水道の知識があれば下水処理に関する計画策定、ないしは助言も行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 流量計、漏水箇所判定機器、水質検査機器				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先部門長 オーストラリア人 50歳代 同僚 上水道技術者(KUA内および各自治体) KUAには13名が勤務。 その他、保健局職員、コスラエ資源管理委員会(KIRMA)との協働もある。			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (英語)	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(高等専門学校卒)(土木工学)理由: 上水道設計の指導のため ・経験(実務経験)(5年以上)理由: 現地技術者への指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。				

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 4 日

要請番号 (SL 242 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B121)	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 2 代目	○2年	JOCV/SV
ジャマイカ	下水道			○1年	27 / 3
			○ヶ月	27 / 4	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 水・国土・環境・気候変動省				
	2) 配属先名 (日本語) 国家水委員会				○ NGO
	3) 任地(キングストン) JICA事務所の所在地(キングストン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩)で約 0 時間				
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、全国の主要な上下水道事業を行う公営企業である。2011年の収入は約165億円。同国の上下水道の普及率はそれぞれ人口の70%と14%。従業員2100名。140の井戸と260か所の河川取水施設及び酸化溝、活性汚泥、安定化池を含め下水処理施設は全国で約68か所ある。中央下水処理場は5か所。過去に上水道施設への円借款、技術協力プロジェクトを実施した。また、米州開発銀行からの融資も受けている。JICAの研修に参加した職員が多く、ボランティアとの協働が期待されている。2013年4月から12か月間短期ボランティアが活動した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 下水処理場と下水道の建設計画、設計、建設、運転、維持管理などプロジェクト実施にかかる組織的な能力向上を図ることは常に必要とされている。そのため設計、建設、下水処理場運転、維持管理、および企画課に対して総合的な見地から能力向上に貢献できるコンサルタント/アドバイザーが要請された。ボランティアの協力により、配属先のサービスが向上し、下水処理施設の維持管理が改善されることが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 下記の項目の中から活動を決定する。 1. 下水処理場の再評価、改善計画、建設計画、処理場のデザインなどについて専門的なアドバイスを提供する。 2. 設計思想、建設特性、施設の運転、維持管理について世界標準のベストプラクティスを検索し、基準となる手順を作成する。 3. 下水処理場運転員の能力評価と評価チェックリストの作成、運転・維持管理マニュアルの作成、更新。 4. 下水処理場の運転、維持管理、検査、監視に関するセミナー、ワークショップやトレーニングを企画運営する。 5. 既存の地理的評価システムや資産評価システムと関連した運転、維持管理の報告様式を作成する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Bentley suite-sewerGEMS, Sewage Flow Meter, GIS/AMS Data base, CIS、その他機材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 40から60名のスタッフと関わる。年齢は20代から55歳まで。高卒から大学院卒業まで幅広い。職位は処理場の管理者、チームリーダー、スーパーバイザー、技師、技術管理職			5) 活動使用言語 (英語)	
			6) 生活使用言語 (英語)		
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由: 高度で専門的な知識が必要 ・経験(実務経験)(15年以上)理由: 事業について深い経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要	
				現職教員特別参加制度	
				○可 春募集時のみ適用 ●否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(22~32 ℃位)		電気(●安定 ○不安定 ○なし) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)		
特記事項	通信(☑インターネット可 ☑電話可 ☐無線)				
通勤等で車を運転するため免許があった方がよい					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号 (SL 233 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B131)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
グアテマラ	廃棄物処理			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV
				27 / 3	年 月 から
				27 / 4	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府企画庁				
	2) 配属先名 (日本語) パナハッチェル市				○ NGO
	3) 任地 (ソロラ県 パナハッチェル市) JICA 事務所の所在地 (グアテマラシティ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 3.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 パナハッチェル市は人口約 177 千人を有する国内有数の観光都市であり、配属先は同市の行政全般を司る機関である。同市役所内に設置されている環境課では 63 名の職員がおり、うち 3 名は管理職で残りの職員は下水処理場担当者や市内の清掃員として勤務しており、市内の清掃・ゴミ収集・廃棄物処理や住民への環境教育など、市内の環境に係る業務全般を担当している。同市役所全体の予算は約 240 万米ドルである。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では法律により各自治体が各市の廃棄物処理を行うことと定められており、同配属先の環境課ではゴミ収集及び廃棄物処理に関する業務を行っている。しかしながら、同市は適切なゴミ処理施設を有しておらずゴミ集積場にて分別せずにほとんどが焼却処理している状況で、さらに昨今の人口拡大に伴う廃棄物量の増加により、現在のゴミ集積場の集積能力を超えることが懸念されている。そのため、同市の環境汚染を減少させるために廃棄物処理に関するシステムを改善させ、3R や分別収集に関する住民への啓発活動の必要性を認識し、この度、日本の廃棄物処理に関する経験を持つボランティアの要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同市の廃棄物処理システムの状況を把握し、問題点を整理・分析する。 ② 上記の問題点解決のために、現状において実施可能な市の廃棄物処理システム改善案を配属先に提案する (廃プラ・リサイクル施設の改善・有機系処理プロセスの助言・埋設処分場の立地調査および計画等)。 ③ 固形廃棄物収集のマニュアル作成について助言する。 ④ ゴミ収集量の削減及び効率の良いゴミ収集を行うために、住民や学生への 3R や分別に関する啓発活動についてアイデア提供を行う。 ⑤ 上記活動による成果の確認を行うとともに、課題に対する解決案を検討する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般 (事務機、パソコン、印刷機など)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 市長 男性 40 代 環境分野担当 副市長 男性 40 代 市役所職員 180 人 (清掃員なども含む) 環境課長 (C/P) 男性 30 代 同課その他職員 45 人 うち下水処理場担当職員 6 人			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
資格条件等	条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経歴 (実務経験) (10 年以上) 理由: 経歴に基づく助言を行う 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)	
				活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SV は通年対象外	
地域概況	気候 (熱帯夏季少雨気候) 気温 (5 ~ 25 °C 位) 電気 (● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信 (☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線) 水道 (● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項					

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 30 日

要請番号(SL 315 - 15 - C - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B131)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
コロンビア	廃棄物処理			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力庁 2) 配属先名 (日本語) ボジャカ地域環境公社 <input type="radio"/> NGO 3) 任地(ボジャカ県トゥンハ市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ボジャカ地方にある87の市を管轄し、同地域の環境保護に関わる幅広い事業を行っている。国家開発計画や環境省のガイドラインに従い、再生可能な天然資源の管理と環境保護、コミュニティの環境保護活動への参加推進や環境教育を実施している。他機関との連携による環境保護に関する調査研究、災害の予防と対策への支援、再生可能天然資源の復旧や除染、他の自治体やプロジェクトとの連携による持続的環境保護のためのインフラの整備、資源の開発や環境汚染に対する法的規制なども行っている。総職員数約310人。年間予算規模は約19億8千万円。					
1) 要請理由・背景 ボジャカ地域には2つの廃棄物処分場があるがその容量は限界に近く、新しい処分場の建設も予定されている。廃棄物は分別されずそのまま処分場に捨てられている。トゥンハ市では7台のゴミ収集車を所有し、週2回ゴミの回収を行っている。トゥンハ市の処分場では、1日に約180トンの廃棄物が捨てられ、そのうち約7割は有機ゴミ。回収の回数などは市によって様々である。ゴミ分別促進活動、環境教育活動も行われているが、近隣にリサイクル施設はない。処分場には発生したガスを燃焼させる施設、汚水処理施設なども併設されているが効率的に稼働しておらず、新しい技術導入にも予算的な問題があり、ボランティアに廃棄物処理についての協力が求められた。日本ではどのように廃棄物処理が行われているか、とても関心が高い。なお、コロンビア政府との協議により、複数のボランティアを同配属先に派遣し、グループ型派遣とする可能性がある。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは同会社の公害防止部門に所属となり、以下のような活動をする。また、環境教育部門とも活動を共有する。 1. 廃棄物回収方法、有機ゴミの肥料化、分別方法の検討など、全体的な廃棄物処理の見直し作業への協力。 2. 廃棄物処分場の運営への助言。 なお、同会社では他に環境教育の青年海外協力隊ボランティアも要請しており、このボランティアとも協力して活動を行うことになる。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、一般的事務設備。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 公害防止部門では、5人の同僚と共に活動する。最も活動をとみにする同僚は、40歳代男性のプロジェクト調整担当であり、農学者。				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: () ・ 学歴 () () 理由: () ・ 経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 業務上必要 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(西岸海洋性気候) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 224 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B131)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ドミニカ共和国	廃棄物処理			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画開発省				
	2) 配属先名 (日本語) サンティアゴ市役所清掃公社				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(サンティアゴ県サンティアゴ市) JICA事務所の所在地(サント・ドミンゴ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 市役所は約90万の市民に対し、一般行政サービスを実施する行政機関。職員数約3500名。配属先は同市役所付属機関の清掃公社で、毎日約1050トンの廃棄物処理、都市清掃・美化等を担当している。特に廃棄物処理に関しては、JICAが2001年から約10年間にわたり、清掃公社職員を日本研修に参加させ、またSV2名を派遣し、福岡方式最終処分場の整備・運営を含む総合的な廃棄物行政の構築支援を行ってきた。2012年8月から行政方針が変更し、福岡方式最終処分場の計画が頓挫したが、2013年8月に就任した新配属先長の努力もあり、福岡方式ではないものの、計画の再構築に向けて努力している。年間予算3200万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 清掃公社が管理している廃棄物最終処分場は、同市とその周辺町村から収集されたごみが分別されずに直接捨てられ、覆土されないままそれが燃え続けた結果、大気・土壌汚染が深刻になり、これまで2代に渡るSV派遣により、福岡方式最終処分場建設とその稼働指導支援が実施されてきた。2代目SVは、ゴミ収集システム・ゴミ削減・有毒ガス排出などのプロジェクトに参加するなど積極的に活動し、日本でのJICA研修参加経験のある配属先関係者たちとの協働を推進した。しかし、その後市の方針が変わり、研修参加経験のある関係者の配置転換などにより、処分場の運営管理は円滑に行われていなかった。しかし、今回元JICA研修経験者で前回のプロジェクト参加経験のある新配属先長が意欲的に同プロジェクトの再構築を進めている。福岡方式処理から嫌気性処理に移行しており、廃棄物処理全体の推進支援のため、同分野SVの派遣要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 廃棄物最終処分場のオペレーションと維持管理指導支援 2. 有毒ガス捕獲プロジェクトにおけるガス排出モニタリング指導支援 3. ゴミ収集モニタリングとゴミ収集ルート・回収回数・回収地域などゴミ収集にかかる全体計画作成支援 4. 配属先関係者に対する研修企画・実施とマニュアル作成支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所内事務機器一般(PC,コピー機、スキャナー、電話、インターネットなど)(すべて共同利用)				
要請事項	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長:男性、30歳代、JICA研修参加経験あり(2011年7-8月、廃棄物管理) C/Pも兼ねる。 指導対象者:最終処分場技術者、ゴミ収集管理者・運転手、学生など80名程度			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (I ^h N: C) 又は (I ^h N:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 活動上必要不可欠 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(18~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	電気・水道・インターネット・電話などのインフラサービスは一応あるが、常時安定しているわけではない。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 5 日

要請番号(SL 106 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B131)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	○ 2 年	JOCV/SV
フィジー	廃棄物処理			○ 1 年	27 / 3
			○ ヶ月	27 / 4	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方行政・住宅/環境省				
	2) 配属先名 (日本語) スバ市役所保健局				○ NGO
	3) 任地(スバ市) JICA事務所の所在地(スバ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同市はフィジー国の首都で人口は約10万人であるが、平日の生活人口は15万人の規模である。同市の保健課は、ごみ処理事業やレストランなどにおける食品衛生、排水に関する苦情処理、公衆衛生全般に関わる啓発活動などを行っている。市役所の年間予算はF\$2650万(約16億円)、そのうち保健課の予算はF\$600万(約3.5億円)。環境教育JVが2007年から活動していた。UNDPからの資金援助によるホームコンポストプロジェクト、日本大使館の草の根無償によるマーケットコンポスト建設が実施された。JICAの技術協力プロジェクトである「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト」によるアドバイスも受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同市は市街から排出される多くの廃棄物を、近隣のナンボロ処分場へ運搬し埋立処分している。これに係る事業経費が財政を圧迫しており、廃棄物の削減が喫緊の課題となっている。これまでの環境教育JVの活躍により、野菜市場から排出される廃棄物をコンポストとして商品化するほか、ホームコンポストの普及、縫製工場から捨てられた布きれを再利用したエコバッグの販売など、多岐にわたる試みがなされ、いくつかは定着しつつある。今後は、環境局が発行した廃棄物削減戦略に沿った、スバ市の廃棄物削減マスタープランを関係機関と調整しつつ策定し、廃棄物削減に向けた取り組みが展開できるような支援について要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 廃棄物の管理・減量化のためのマスタープラン作成の支援(フィジー国の廃棄物削減戦略やゴミの実態調査に沿った、スバ市のゴミ減量化対策の具体案を検討、制度や分別、リサイクルシステム確立の支援を行う)。 2. ゴミ減量化の手段として、各家庭や野菜市場から出る生ゴミのコンポスト化の試みが進んでおり、これらの活動に協力する(野菜市場から排出される廃棄物のコンポスト作成の効率化や、販売ルートの拡大推進支援、ホームコンポストの普及)。 3. 他行政機関に派遣されている環境分野JVや、JICAの技術協力プロジェクト「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト」(J-PRISM)と情報共有し、活動の活性化を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(WINDOWS7、OFFICE2010)、プロジェクター・スクリーン				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 保健局長(男性/50代後半) 課長(男性/50代)、環境担当官(男性/40代後半) 一般職員2人(男性/30代前半・20代) ほか現場担当職員20名程度(男性・女性/20代～50代)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) () 理由: 配属先が示す条件 ・ 経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 業務に必要な経験 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(20~35 ℃位)		電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)	水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号(SL 539 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B131)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
南アフリカ共和国	廃棄物処理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 協調統治・伝統業務省	
	2) 配属先名 (日本語) マヒケン市地域サービス局廃棄物管理課	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(北西州ンガカ・モデルイ モマ郡マヒケン市) JICA事務所の所在地(プレトリア) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 4 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 北西州の州都であるマヒケン市は人口約27万人、面積3700平方kmの広さを有するが、その75%が農村地域である。配属部署は、市役所の7つの局の中の一つで、廃棄物管理(ごみ収集、環境教育等を担当)や図書館の運営、保健サービス、教育等を所管している。廃棄物管理課は、市内のごみ収集やリサイクルによる資源の有効活用、環境教育等に取り組んでいる。同課の年間予算は約4億3千万円。職員は約350人(臨時雇用者を含む)。2014年7月、同マヒケン市での廃棄物管理向上を目指すJICA帰国研修員フォローアップ協力を実施し、日本の講師招へいのもと、セミナーや現地視察及び指導を行った。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同市は同国の廃棄物管理向上指定都市の一つである。廃棄物処理システム改善(主としてごみ収集ルート・日程の見直し、住民への周知、分別収集等)に関して 2013年度の研修に参加した帰国研修員の帰国後の活動に対するフォローアップ協力を実施してきている。内容は講師による研修や現地でのワークショップ開催、ごみ箱の供与等となる。しかしながら、本フォローアップ協力のみでは処理システムを改善し定着させるまでには不十分とみられることから、現場での継続的な支援のために、本要請が寄せられた。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 南アでもごみ問題の深刻さが指摘されている同市の家庭・産業ごみ収集システムを改善し、「南アで一番きれいでエコな街のモデル自治体」とするため、収集方法そのものの改善、及び住民の意識改善に取り組む。 【期待される成果】 ・無駄のない廃棄物収集システムの確立と実践。 ・住民と協力した3R(Reduce, Reuse, Recycle)の実現と定着。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 最終処分場、ごみ収集車等(Rear End Loading Compactor x8, Skip Loader x4, Skips x50, Tipper Truck x2他)、コンピュータ等	

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 課長(1名、50代、修士)、監督者(1名、50代、学士)、スーパーバイザー等約25名 その他職員約320名程度 地域住民	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (英語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別(男性)理由:治安上の理由 ・学歴()理由: ・経歴(実務経験) (10年以上)理由:経歴に基づく指導のため ・ 大卒(関連分野)理由:知識に基づく活動のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(温暖湿潤気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	十分な公共交通機関が整っていないため、自家用車等で移動する必要があります。
------	---------------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 2 日

要請番号(SL 136 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B221)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月 代目	JOCV/SV	日系/短期
バヌアツ	海運・航海			27 / 3	27 / 4

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会基盤・公共事業省
	2) 配属先名 (日本語) バヌアツ海上技術学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(サマ州エスピリッツサント島ルーガンビル市) JICA事務所の所在地(ポートビラ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1999年に設立されたバヌアツ唯一の海上技術専門学校である。「船員の訓練及び資格証明並びに当直の基準に関する国際条約(STCW条約)」に基づいて、カリキュラムが組まれており、国際基準に準拠したトレーニング、海技資格を提供している。年間予算8000万円程度。 「航海」「機関」「ケータリング」に対応したコースを持ち、5級～4級までの海技士(航海・機関)免許取得のための定期コース(10～13週間)の提供、沿岸漁業従事者への小型船舶、小型船メンテナンス、漁業技術のトレーニング(不定期)を行っている。一回当たりのコース人数は数名～10数名程度。

要請概要	1) 要請理由・背景 現在バヌアツ国内には、国際船の船員資格となる3級海技士以上を取得することが出来るコースはなく、その資格を取るためには海外へ留学せざるを得ない状況である。当校は、将来的に3級海技士取得のための3年コースを設置することを目指しており、そのためには現在いるバヌアツ人教員がより上級の海技資格を取得することが必要である。1級海技士である校長と共に、現在5級～3級の資格を持つ教員がより上級の資格取得を可能とするよう支援、コースの提供をおこない、3級海技士コース常設のための基盤づくりに協力できる人材が求められ、本要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・5級～3級の海技士(航海)コースのトレーニング・授業を実施する。 ・教員の上級資格取得を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 航海計器、プロットレーダー、無線、ナビゲーションシミュレーターなどを含む、訓練用機材。防火訓練設備、救命訓練用ボート、訓練船2隻。STCW条約に準拠したシラバスおよび教科書。

4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:1級海技士 50代、男性 アカデミックマネージャー:3級海技士1名、男性 同僚 4級1名、5級2名 いずれも男性	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
--	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は (1級又は2級海技士 (航海)) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (高等専門学校卒) () 理由: 教員として授業を受け持つため ・ 経歴 () (国際船経験) 理由: 理由: 業務上求められるため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25～30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	任地の医療水準は非常に低い
------	---------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 15 日

要請番号(SL 445 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
トルコ	港湾			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 運輸海運通信省
	2) 配属先名 (日本語) インフラ投資総局港湾水理研究センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(アンカラ) JICA事務所の所在地(アンカラ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 トルコ運輸海運通信省インフラ建設総局は、港湾構造物等を合理的・経済的に計画・設計する技術の確立を図るため、1995年～1999年にJICAの技術支援を得て「港湾水理研究センタープロジェクト」を実施した。同センターでは、プロジェクトで整備された実験施設を使い港湾の開発整備にかかる計画・設計等に関する実験データの蓄積等を行っており、その研究成果は港湾施設の建設計画に利用されている。同センターでは、港湾整備にかかる調査研究報告を国内のみならず周辺国からの要請も含め年間約40本作成している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICAのプロジェクトにより1997年に設立された水理実験施設では、平面水槽と多方向不規則波造波装置を用いた水理模型実験により、港内静穏度や防波堤の安定性に関する研究が行われてきている。ただし、設備はプロジェクト実施当時のままで現在は機能が十分に発揮されていないため、JICAは2014年にフォローアップ協力として調査団を派遣し、プログラム更新のための予算案策定や、実施中港湾建設プロジェクトに対する技術的提言を行った。同調査団の提言に従って、プログラムや設備の更新については今後必要な措置が取られる予定である。一方、港湾整備については近年プロジェクト数が激増し、引き続き最新の技術情報に基づいた実験、解析が求められている。島国である日本における港湾整備の知見から学ぶことは多大であるとのことから、同分野にて知識経験が豊富なSVの派遣要請が出された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) トルコ国内の港湾整備を最新の技術を用いてより適切で安全に実施するために、下記の活動を行う。 1. 港湾エンジニアリング(海岸浸食、波浪変形、物理的・数値的モデル)についての最新技術情報を配属先機関に提供し、実施中プロジェクト現場を視察しつつ提言を行う。 2. 配属先局内や他研究所、大学等と共同でセミナーやワークショップ等を実施し、外部との連携を促進する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トルコ港湾水理研究センター執務室
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 港湾水理研究センター長:50台、男性1名、 土木技師:男性6名、機械技師:男性2名、地質技師:男性2名 全員大卒以上である
	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (トルコ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒) (理系)理由: 同僚が大卒であるため ・経験(実務経験) (10年以上)理由: 経験に基づいた指導を行うため 理由: 港内水理研究、港湾建設等に携わった経験者が望ましい	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(-10~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記 事項	現地にてトルコ語現地語学研修を受ける必要がある。
----------	--------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 19 日

要請番号 (SL 324 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B242)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
パラグアイ	空港			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁
	2) 配属先名 (日本語) アスンシオン大学 理工学部航空学科
	3) 任地(サンロレンソ市) JICA事務所の所在地(アスンシオン市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 アスンシオン大学は首都圏に位置する国立の総合大学で、これまで様々な学部・学科に50名以上のJICAボランティアが派遣されてきた。理工学部航空学科は2013年に開設された新しい学科で、現在2学年までが在籍している。5年制で各学年定員30名。1、2年は基礎科目を中心に授業が行われ、3年から専門科目及び実習が行われる。新校舎と実習場が建設中で、2015年半ばに完成予定となっている。年間予算は22,000米ドル(2014年)。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 海のないパラグアイでは河川を利用した水運が主な運送手段となっており、航空分野は非常に遅れている。一方、近年外国企業の進出やグローバル化に伴い、空輸の重要性が高くなっている。南米の中心部に位置し、山がほとんどないパラグアイはハブ空港として絶好のロケーションであり、実際に各国航空会社から要望もなされているが、国内には整備をした航空機について安全性基準への確認の行為を行える整備士がおらず、現在は近隣諸国から高いコストで人材を招いている状況である。このような現状から、必要な人材を国内で供給するべく航空学科が新設されたが、特に実習の指導力がある高い専門性を持った国内人材が不足しており、同学科が今後、効果的かつ円滑に機能するために支援が必要であることから本要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 航空力学、航空機エンジン、航空機構造を中心とした実習場の整備支援 2. インストラクターの指導力強化 3. 教材開発支援 4. 生徒の実習や研究に関する助言 5. 調査・研究特別チームの活動支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、3次元CADソフトウェア(CATIA)、風洞装置、実習用の機体(設置予定)、プロジェクター等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長 40代男性(日系人) インストラクター 5名 生徒1学年30名(現在は2年生まで在籍)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (機械工学) 理由: 同僚が同等以上のレベルのため ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由: 業務を遂行する上で必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	配属先内は全面禁煙となっている。選定指定言語はスペイン語Cでも可。
------	-----------------------------------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 4 日

要請番号(SL 242 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B251)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	地震			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術・エネルギー・鉱業省				
	2) 配属先名 (日本語) 西インド諸島大学 地震研究所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(キングストン) JICA事務所の所在地(キングストン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ジャマイカ唯一の地震研究所。短周期地震計を備えた12か所のステーションによる地震観測網と8か所の加速度計で地震観測を行い地震情報を収集、発表している。また、発震機構解明や地震波形の解析、マイクロゾーニング、25か所のGPSステーションを活用して断層の挙動の研究を行い、震災被害予測情報を関係機関に提供することで政府の防災対策にも寄与している。地震被害の評価、地震に対する脆弱性調査、津波に関する研究や古地震学の研究も実施している。予算約2600万円。アメリカ科学財団、カナダ政府、ユネスコなどから資金提供を受けて研究を行ってきた。防災教育担当のスタッフはJICAの研修を受講した経験がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では過去に2度大きな地震(EMS IV~X)が発生し甚大な被害をもたらした。さらに、現在もジャマイカとキューバの間にあるカリビアンプレートの活動等により、年間14程度の有感地震を含め200以上の地震が発生している。そのため、政府はハリケーンに加え地震防災についても国民の啓発を行っている。当配属先は政府の防災対策へ対応する必要から、研究能力の向上を目指している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 既存データ収集(地理、地盤、社会基盤等) 2. 現地調査(ボーリング、土質調査、PS検層等) 3. 発生メカニズム解析(プレート型、断層型、地盤反応等) 4. マイクロゾーニング(ハザード評価、構造物応答評価)等の先進的な解析手法を指導する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Mark L-4地震計、Guralp40T地震計、ArcGIS、Seisan(地震解析ソフト)など				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長 40代 男性 地球物理学博士 ネットワーク技師 40代男性 電子工学修士 教育担当 40代女性 災害管理 修士 地震解析 30代男性 地学 学士 IT担当 20代男性 コンピュータ技術 学士 学生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (修士) ()理由:地震学の専門家が必要 ・経歴 (実務経験) (10年以上)理由:地震学の専門家が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(22~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通勤等で車を運転するため免許があった方がよい				

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号 (SL 215 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
コスタリカ	土木			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	27 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) コスタリカ上下水道公社				
	2) 配属先名 (日本語) 環境・調査開発部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (サンホセ県サンホセ市) JICA 事務所の所在地 (サンホセ県サンホセ市) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 コスタリカ上下水道公社はコスタリカ国内において上下水道サービスを提供しており、従業員総数は 3,355 名である。年間予算は約 4 億 5 千万ドル。 現在、サンホセ首都圏において、水質の悪化が著しい都市河川・水路の水質改善を図り、首都圏住民の生活・衛生環境に寄与することを目的に、JICA の円借款「サンホセ首都圏環境改善事業」を実施中である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 コスタリカは日本と同様地震国であり、常に地震の脅威にさらされている。2012 年 9 月に起きた太平洋海岸部方面での地震 (マグニチュード 7.9) では、フンテナス市の上下水道設備に甚大な被害をもたらした。このことから地震に対する上下水道設備の脆弱性が浮き彫りにされた。今後、更に同規模以上の地震が起きることも予想されることから、上下水道設備の見直し及び地震被害を最小限に防止するためのシステム作りが必要となったため今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①フンテナス市の上下水道設備の現状分析 ②同上設備分析後の地震対策強化プランの策定及び実施指導 ③Probabilistic Risk Assessment Program を使った指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、パソコン、巡回に必要な車両				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・環境・調査開発部部長 ・環境・開発部職員 5 名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経験 (実務経験) (10 年以上) 理由: 業務遂行のため必須 理由: ()			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SV は通年対象外	
地域概況	気候 (温暖湿潤気候) 気温 (15~25 ℃位)		電気 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号(SL 048 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ブータン	土木			1年	27 / 3
			ヶ月	/	年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済省
	2) 配属先名 (日本語) 水力発電・電力システム部 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ティンブー県ティンブー市) JICA事務所の所在地(ティンブー市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 経済省は通商部、産業部、中小企業部、地質鉱山部、再生可能エネルギー部、水力発電・電力システム部といった9つの部を有し、国民総幸福度の理念に則った、環境に優しい自立した経済の促進を目的としている。水力発電・電力システム部は、計画調整課、送電・電力システム課、水力発電課で構成され、総スタッフ数は35名の規模である。現在、5か所の水力発電所が稼働しており(総発電量は約1,480MW)、16か所の水力発電所が建設中・設計・調査段階にある(総発電量は約13,000MW:最大クラスで2,500MW、最小クラスが100MW)。

要請概要	1) 要請理由・背景 水力はブータンにとり戦略的国家資源であり、水力発電はブータン経済の推進役として位置付けられている。水力発電の潜在的可能性を最大限活用することで、国内産業の成長や、近隣国への電力輸出を通じた歳入増加が期待されている。ブータンの包蔵水力は約30,000MWと推定されており、Sustainable Hydropower Policy 2008では、2020年までに10,000MW以上の水力開発促進を目指すことを目標として掲げている。これら水力発電事業については、ブータン企業であるDruk Green Power Corporation Limitedやインド企業などが、インドやノルウェーからの援助を得て設計や建設を実施している。しかしながら、企業から提出された水力発電の計画・設計・積算等の妥当性の見極めは難しく、ブータン側の立場で技術的アドバイスを的確に行える人材が必要とされ、要請に至る。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. ブータンでは、2014年からの第11次5か年計画で、さらに7つの水力発電所の設計を予定しており、SVは、予備調査(Reconnaissance Studies)、実現可能性調査(Feasibility Studies)、詳細計画(Detailed Project Report)の一連の作業において、技術的アドバイスを行う。なお、ブータンでは、予算や環境への負荷軽減のため、貯水池を持たない流れ込み式が多い。 2. 上記の作業において提出された報告書や計画・設計の妥当性についてのアドバイスを行う。 3. 通常業務を通じ、同僚エンジニアの技術レベルの向上を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップコンピューター

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(土木工学)理由:同僚と同等の学歴が求められる ・経歴(実務経験)(15年以上)理由:水力発電所建設経験が求められる 技術士(建設部門)理由:業務に必須のため	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(-5~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 18 日

要請番号(SL 315 - 15- C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B331)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
コロンビア	都市計画			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局				
	2) 配属先名 (日本語) サンタンデル県立科学技術高等専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(サンタンデル県ブカラマンガ市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 日本の国立高等専門学校に似た制度を有する高等教育機関で、3年間の本科課程を経て技術者(短大卒)となり、更に2年間の専攻科過程で技師(学士)となる。本科は、社会経済・経営学部と自然科学・工学部の2つの学部に分かれ、合わせて16学科となる。専攻科は10学科に集約される。これとは別に、近隣都市に短期の職業訓練コースも運営している。学生数は、本科約1万7千人、専攻科約7百人、職業訓練コース約240人。教員数は、正規職員223名、契約職員757名となっている。年間予算約28億円の殆どは学生の入学金・授業料収入で賄い、県や国からの補助金は全体予算の数%となっている。ボランティアは地理学科に所属する。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 地理学科では、近年の気象変動に焦点を当て、授業の一環として、ブカラマンガ市の交通渋滞及びヒートアイランド現象の原因分析とその解決策の策定を行っている。しかし、地理学科では、これら交通渋滞とヒートアイランド現象に関する十分な知見を有した教員が少なく、学生への指導や助言内容がマンネリ化していると認識している。そのため、これら2つのテーマの原因分析や解決策策定に関し、世界の事例等を紹介し、より幅広い視点で助言できるボランティアの派遣が望まれた。なお、同校で策定された解決策は、5年毎に見直しされる市の都市計画の参考資料として提出される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 交通渋滞とヒートアイランド現象に関する原因分析から解決策策定までの一連の過程において以下の活動が期待されている。 1.原因分析のための調査項目や調査手法に関する助言。 2.原因分析の際に取り入れるべき視点や情報に関する助言。 3.解決策策定における自然科学的・社会科学的観点からのアイデアの提示。 4.この他、地理学科が行う授業改善の支援。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務用品、機器。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・50歳代男性、建築学専攻。 ・30歳代男性、地理学専攻。 ・30歳代女性、建築学専攻。			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(西岸海洋性気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。任地から飛行場まで車で30分。首都飛行場からJICA事務所まで車で40分。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 28 日

要請番号(SL 315 - 15 - C - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B331)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
コロンビア	都市計画		<input checked="" type="radio"/> 27 / 3 <input type="radio"/> 27 / 4 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力庁				
	2) 配属先名 (日本語) ボゴタ住宅公庫				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(クンディナマルカ県ボゴタ市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ボゴタ市住宅局の下部組織で、自然環境を生かした豊かな住環境の提案・実現を目指し、市内貧困層や貧困地域における住環境や地域環境の改善、不動産登記の促進、市主導の公共住宅地化の推進といった事業を地域住民、行政、国立大学等と連携しながら行っている。公共住宅化の推進においては、年間平均約18千世帯が入居できるようプロジェクト運営しており、配属先全体の年間予算は約43億円である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 国内紛争の被害者家族や各地方の貧困層が首都ボゴタ市へ流入しボゴタ市の人口が増え続ける一方で、比例して増加する市内貧困層や貧困地域の住環境の改善が課題となっている。配属先ではボゴタ市住宅局と連携し、貧困地域の住環境や地域環境の改善に取り組んではいるが、より良いプロジェクトを目指し、豊かな住生活・自然環境・防災を取り入れた日本の都市計画に注目しJICAボランティアの要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に、配属先のプロジェクト担当チームと共に以下のような活動を行う。 1. 対象地域の宅地スペースと公共スペースとのバランスを配慮した全体計画へのアドバイス 2. 公共緑地等、スペース活用についての具体的設計アドバイス 3. 可能であれば、地域計画や対象地域に建設される集合住宅の設計へのアドバイスも求められる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務用品、機器。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・50代の建築士(女性)コーディネーター ・30代の建築士(女性)をリーダーと5~7名ほどの契約社員(建築士)のチーム			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(建築学)理由:同僚と同等の学歴が必要 ・経歴(実務経験)(5年以上)理由:同僚と同等の経歴が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度		
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(西岸海洋性気候) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。				

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 5 日

要請番号(SL 106 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B331)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
フィジー	都市計画			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 地方行政・住宅/環境省 2) 配属先名 (日本語) スバ市役所技術サービス局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地(スバ市)) JICA事務所の所在地(スバ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同市はフィジー国の首都で人口は約10万人であるが、平日昼間帯は近郊各町村からの人口流入もあり、15万人の規模となる。同市の年間予算はF\$2650万(約16億円)、そのうち技術サービス局の予算はF\$ 約700万(約4.2億円)となっている。同局の他、総務・財務の官房系の局、保健局を擁している。配属先となる技術サービス局は、工事実務を担当する現業部門の他、都市計画課(都市計画の策定等)・構造物課(建物の安全監修・規制等)・デザイン技術課(公共構造物関連の調査・施工監理等)で構成されている。同市保健局では2014年度中盤まで、廃棄物関連の削減をサポートするJICAボランティアが派遣されていた。					
1) 要請理由・背景 当国では、国の近代化に伴い生活様式の変化、地方・離島からの都市部への人口の流入が生じており、それに伴い新しい都市計画作りに向けた取り組みを行う必要がある。配属先は、スバ市の建築行政を担っているが、担当官の人数が限られていることから、人口増加に対応するような都市計画が追いついていない状況である。また、防災という側面も鑑みたスバ市の都市計画立案に対する助言や指導ができるようボランティアが要請された。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現業部門を除いた各課のいずれかにて活動する予定だが、状況に応じて課を跨いで活動することもある。 1.都市計画のデータ収集、分析、立案、実施に対する指導・助言 2.防災という側面も鑑みた都市計画に関して効率的、効果的な改善案の提示や技術的なアドバイスの実施。 3.ビルディングコード(フィジー基準のほか、オーストラリア/ニュージーランドも準用)遵守に向けた安全監理に係る助言 4.地図情報システム(GIS)の更新、管理を通じて、都市計画関連業務に係る効率的、効果的な業務推進へ向けた技術的なアドバイスを行う。 その他、地方自治体全般を管轄する上級機関である地方行政・住宅/環境省の都市計画局との連携も期待される。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、執務机、GIS、AutoCAD等					
4) 配属先同僚及び活動対象者 技術サービス局長 50歳代 男性 シニア都市計画官等 40~50歳代 男性 3名 一般職員20人(男性・女性/20代~50代) ほかに現場作業員200名程度(男性/20代~50代)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 先方の要請に基づく 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 29 日

要請番号(SL 333 - 15 - C - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B332)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウルグアイ	造園			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) モンテビデオ県庁				
	2) 配属先名 (日本語) モンテビデオ県庁公共地・建設・住宅課 緑地サービス				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(モンテビデオ市) JICA事務所の所在地(モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 モンテビデオ県庁公共地・建設・住宅課緑地サービスは、県内の街路樹、公園の管理等を行っており、日本庭園(平成苑)を管理・運営している。同庭園は2001年9月、日ウ修好80年を記念して竣工された広さ約2500㎡、回遊式の庭園で市民から広く親しまれている。これまでに長期SV3名(職種:造園)、短期SV2名(職種:都市計画、日本庭園建築)が派遣され、庭園の改善・整備及び維持管理に協力してきた。				
要請概要	1) 要請理由・背景 これまで派遣されたSVにより、同庭園全域における手作業での改良工事が引き継がれてきた。2012年9月まで派遣されていた長期SVは担当の県庁職員とともに、中高木の生育への対処、枯損木撤去後の造作等を行いながら、庭園管理全般の技術向上に向けた総合的支援を行った。また、約80mの竹垣施工、飛び石の据付、園路工事、延べ段の設置、上木・下木の植え付けなどの改修工事も行い、同庭園の一連の改修工事に完了の目処をつけた。今後は、県庁スタッフのみで同庭園の維持管理を行っていくことが喫緊の課題であり、ボランティアによる維持管理・整備技術の一層の定着が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本案件の先行案件としてH26年度第4回短期募集で短期案件(7か月)が要請されている。短期ボランティアからの引継ぎ事項も含め、以下の活動が求められている。 1. 担当の県庁職員とともに、中高木の生育への対処、枯損木撤去後の造作等を行いながら、現地スタッフのみで十分な庭園管理が行えるように、庭園管理全般に必要な技術を伝授し、その定着を図る。 2. 改修工事は一応の完了を見るが、さらなる改修工事の必要性等があれば、関係者に対して提案を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 梯子、庭木用鋏等、造園機材一式。個人用の腰道具(剪定鋏、のこぎり、黒シュロ縄等)程度は持参した方がよい。				
要項	4) 配属先同僚及び活動対象者 緑地管理主任1名:農業技師、男性40代 作業員1名:男性20代			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(10年以上)理由: 造園全般の知識と技術が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 324 - 15 - C - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B332)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
パラグアイ	造園			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁				
	2) 配属先名 (日本語) アスンシオン市役所 環境管理総局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(アスンシオン市) JICA事務所の所在地(アスンシオン市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アスンシオン市役所環境管理総局は、2007年1月に環境部門の強化のため、その前身である環境局が都市開発局から分かれて市長直轄の部署となった。2008年4月に現在の名称となり、アスンシオン市の持続的発展のため環境政策形成の指導的立場となることを目標と掲げている。大気汚染、視覚公害、騒音の対策、また河川流域の社会環境改善、環境教育や植樹などを担当している。年間予算は約140万米ドル(2014年)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 アスンシオン市役所は、同市を「中南米の緑の都」とし、四季折々のさまざまな木々や花々で街を彩るため、取り組みを強化している。民間企業やNGOなどからの協力も得て、市が所有するパラグアイ川ほとりの11ヘクタールの土地にエコパークを建設するプロジェクトも始まっており、そこに庭園などを造って景観にアクセントを与え、また植物を適切に保護し、エコパークを訪れる市民や旅行者の憩いの場を提供したいと考えている。その一環として、2016年にパラグアイ移住80周年を迎えることから、敷地内に日本庭園も建設し、移住と日パ友好の記念のシンボルとすることを希望しているものの、日本庭園造園の知見を持つ人材が国内に不足していることから、本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本庭園の造園にかかる指導 2.市役所スタッフに対する造園後の維持管理の指導 3.その他、エコパーク全体に関する助言や環境教育等				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 掘削機、トラック、ブルドーザー、ローラー、トレーラー、クレーン、地形測量器、土や石などの材料				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 建築士(エコパーク担当者):男性 50代 環境アドバイザー:女性 20代 市長顧問:日系人女性 70代 その他:測量士や庭師10名程度			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(5年以上)理由:業務遂行上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	パラグアイの状況から事業計画が遅れる可能性もあり、そのような場合に臨機応変に対応できる人物を求めます。				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 27 年 2 月 4 日

要請番号(SL 027 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B341)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ベトナム	建築				27 / 4
					年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省				
	2) 配属先名 (日本語) 第3品質評価・測定・認定機関				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ホーチミン市(中央直轄市)) JICA事務所の所在地(ハノイ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 科学技術省系列の品質標準機関の傘下機関である。製品や原料の品質・安全性の試験・検査、計測機器の校正、品質認証、労働安全検査、環境調査や影響評価、企業への生産性や品質向上に向けたコンサルティング、標準化に係る研究・開発、人材養成、バーコード管理など標準化、品質に係る業務を、南部ベトナム地域で幅広く独立採算制にて行っている。2008年には顧客管理、建設検査1名ずつの短期SVが、2008年と2010年に品質・生産管理の長期SV各1名が派遣された。2012年には電気機器標準化のJICA専門家が派遣されている。2014年秋より高層建築の検査・監理能力向上支援のために建築のSV1名が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2000年以降5%以上の成長を継続しているベトナムでは、2009年の金融危機以降少し建築ラッシュは収まったものの未だ急速なペースでビル建設が進んでいるが、地球環境・周辺環境にいかに対応しているか、ランニングコストに無駄がないか、利用者にとって快適か等の性能を客観的に評価するいわゆる「緑の建物」への取り組みは未だ遅れている。ベトナムには建築物に対する独自の環境性能規格は未だ存在せず、米国系のGREEN BUILDING COUNCILがLOTUSと称する環境性能認証を私的に行っている段階である。このため、配属先ではベトナムの国情に適合した「緑の建物」の評価体制を整えるために、日本で用いられているCASBEE(建築環境総合性能評価システム)を参考にしたい考えであり、これに実地経験の深いSVの派遣要請に繋がった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)「緑の建物」の評価体制整備を支援する。 2)配属先同僚の「緑の建物」の評価能力を養成し、向上を支援する。 3)「緑の建物」の評価について助言を行う。 4)配属先同僚に協力し、外気風量、換気、汚染度調査、音響試験等の試験・測定能力の改善を支援する。 (以上の活動いずれも、ボランティアが経験を有するCASBEEなどの知見を用いて行うことを想定している。)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース。電話、PC等のオフィス機器。インターネット。各種測定及び検査用具・機械。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚(建築検査・労働安全評価部): ・部長(男性/40代後半/工学博士候補(建築材料)/経験20年以上/英語可) ・部員:19名(男性が過半数/30代から40代/大卒以上/経験平均10年/英語可)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は (CASBEE建築評価員) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (建築学) 理由:実務上必要 ・経験 (実務経験) (15年以上) 理由:同僚とのバランス上必要 ・ 建築物の環境性能評価経験5年以上 理由:実務上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 19 日

要請番号 (SL 551 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B411)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 /	日系/短期 年 月 から
ザンビア	電気通信					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ザンビア大学 工学部 電気/電子工学科				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 (ルサカ州ルサカ) JICA 事務所の所在地 (ルサカ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1966 年設立の歴史のある国立大学で、農学部・教育学部・工学部、法学部・鉱業学部・医学部・自然科学部・獣医学部・人文社会学部の 9 学部からなり、学生数は 12,450 人で、2013 年度年間予算は約 87 億円となっている。工学部は、農業工学科・土木環境科・電気/電子工学科・機械工学科・測量工学科の 5 学科に分かれ、ボランティアが派遣される電気/電子工学科は、電気機械/電気システムおよび電子/通信工学の 2 つの専門コースを有する。現在、同校に JICA ボランティアは派遣されていないが、獣医学部において JICA 専門家(人獣共通感染症プロジェクト)が活動中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校工学部電気/電子工学科は、4 年次から電気機械/電気システムおよび電子/通信工学の 2 つの専門コースに分かれ、いずれかを 2 年間履修する。コンピュータネットワークや電話等の電気通信網の整備はザンビアの社会および経済発展のためには不可欠であり、産業界からの同学科卒業生への期待は大きい。現在、専任講師 13 名、テクニカルスタッフ 14 名で講義(実習を含む)を行っているが、スタッフの人数および専門知識等は必ずしも十分とは言えず、教育レベルの向上を目的として、経験豊富で高い専門性を有した指導力のある SV の派遣が要請された。なお、工学部では 2014 年 1 月より、修士課程専攻コース(19 種の修士号が取得可)が新たに開設されており、同 SV には電子/通信工学関連のマスターコースで学生を指導することも期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・電気/電子工学科の学生に対する無線通信技術(例えば、移動通信、アドホック、センサネットワーク、符号分割多元接続 [CDMA] などのうち得意とするもの)の講義および実習指導 ・電子/通信工学関連の修士課程(Master of Engineering in Telecommunications Systems および Master of Engineering in Wireless Communications)の学生に対する指導 ・同僚講師の講義に対するアドバイス					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、スペクトラムアナライザ、Tuned Circuits & Filters Workboard 53-220(Feedback 社製)等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚(電気/電子工学科) ・講師 13 名/30~50 代/修士号もしくは博士号取得者 ・テクニカルスタッフ 14 名/20~50 代 活動対象者 ・電気/電子工学科の学生(3~5 年生) ・電子/通信工学コース修士課程の学生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (修士) (理系) 理由: 講師資格として必要なため ・経験 (実務経験) (10 年以上) 理由: 実務指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SV は通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 °C 位)		電気	<input type="radio"/> 安定	<input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
	通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道	<input type="radio"/> 安定	<input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 25 日

要請番号(SL 009 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B411)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
マレーシア	電気通信			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源省
	2) 配属先名 (日本語) ミリ産業訓練校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(サラワク州ミリ) JICA事務所の所在地(クアラルンプール) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1.7 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ミリ産業訓練校は、マレーシア企業向けの即戦力を有する技術者養成の為に設立された産業人材育成校。配属先は2年間の長期コースと数週間の短期コースを実施しており、電気通信科、オイル&ガス科、コンピュータ科、電子工学科、工業デザイン科、冷凍・空調機器科の6つの学科がある。2007年より学生の受入を開始、長期コースの学生数は約600名、インストラクター40名、職員20名、年間予算は約3億2千万円。外国からの援助および外国人インストラクターは無し。

要請概要	1) 要請理由・背景 産業訓練校は中等学校卒業生を受入れ、即戦力のある技術者を養成するために一般的に実習が7割、講義が3割の割合で実施されている。実習を担当するインストラクターは多くが大学の工学部出身のため実務経験に乏しく、技術が未熟なため十分な実習を実施する事が出来ていない。電気通信科には5名のインストラクターが居るが、実務経験が2年程度のインストラクターが多く、カリキュラムやシラバスの見直し、実習の実技指導などが十分に行えていない。また、携帯電話については技術の進歩が速く、現状のインストラクターでは最先端の技術を実習に取り込むことができないため、電気通信科の実習改善およびインストラクターへの指導の必要性のため、ボランティア要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先は2学期制で前期入学と後期入学があり、卒業前の6カ月間は企業での企業研修が実施される。1年前期が電話配線、1年後期が光ファイバー通信、2年前期が携帯電話技術を履修している。 1.携帯電話のアンテナ設置などのインフラ整備を取り入れた実習を実施するための実習計画の作成と機材調達にかかるアドバイス。 2.携帯電話に関する最先端技術の紹介を実習に組込むための実習計画の策定。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 機材リスト別添

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 電気通信科のインストラクターは5名、実務経験は2年～20年、男性4名・女性1名、年齢は30歳代および40歳代。 電気通信科の入学定員は30名で約90名が在籍している。	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (マレーシア語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由:同僚とレベルをあわせるため ・経験(実務経験)(15年以上)理由:インストラクターが指導対象のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号(SL 215 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input checked="" type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
コストリカ	(コード B421) 放送技術・設備			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
				27 / 4	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画省				
	2) 配属先名 (日本語) コスタリカ大学ラジオ放送局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(サンホセ県サンホセ市) JICA事務所の所在地(サンホセ県サンホセ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 コスタリカ最大の国立総合大学。本校にラジオ局を有し、FM放送2局及びAM放送1局にてコスタリカ国内に大学情報や芸術、音楽等を配信している。現在、同本校に日本語教育のSV1名(任期2016年1月)及びJV1名(任期2015年6月)が活動中である。2014年度のラジオ放送局の予算は500万ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、FM放送2局及びAM放送1局にてコスタリカ国内へ配信しているが、コスタリカ北部及び南部の一部地域において受信できない地域がある。同配属先は今後、受信できない地域において中継局を設置、コスタリカ国内全土へのラジオ放送普及を計画している。中継局設置において、設置場所や中継伝送機器などの選定をするにあたっての技術者がいないことから今回の要請となった。また、本校のラジオ局や各中継局で使用されている録音再生機、音声調整卓、放送機等の設備保守点検指導も併せて要請されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①新中継局設置において、設置場所や中継伝送機器などの選定 ②本校ラジオ局や各中継局で使用されている設備の現状確認及び保守点検指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、事務用品、パソコン				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・放送設備維持、点検技術者 21名 ・番組制作スタッフ 13名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経歴(実務経験) (10年以上)理由:業務遂行のため必須 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(15~25 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 9 月 19 日

要請番号 (SL 212 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 /	日系/短期 年 月 から
ベリーズ	稲作栽培					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ベリーズ大学農学部セントラルファーム				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 (カヨ郡セントラルファーム) JICA事務所の所在地 (ベリーズシティ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先セントラルファームはベリーズ大学のキャンパスに位置している。農業に関する研修を学生や農業従事者に対して行なうことを目的として運営されている。セントラルファームは1953年設立。しかし、2006年に一旦閉鎖され、2009年に再開している。現在、農業生産物の販売を盛んに行っており、その一部を本ファームの運営費に充てている。主な本ファームにおける農産物は、トウモロコシ、鶏肉、羊肉、グリーンハウスにおけるスイートペッパー等。スタッフは40名。同じ敷地内に農業省カヨ郡農業センターがあり、協力関係にある。台湾からの援助が入っていた時期もあるが、現在は、終了している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 カリブ海諸国、特にベリーズでは海島綿という超長綿の非常に良質な綿花が栽培されており、当国で収穫される海島綿は全てが日本に輸出されている。サトウキビ栽培に大きく依存している当国の農業にとって、海島綿は新たな大きな収入源になりうる有望な農産物であるが、この海島綿の普及には、病虫害に強い品種、より高い収穫を得るための品種改良が求められている。しかしながら、当国では組織的な農作物の品種改良が行われていない。セントラルファームでは海島綿を含む農産物全般の品種改良の道筋をつけるため、日本から品種改良を専門とするボランティアを迎えたい考えである。なお、遺伝子組換えといった技術の要請はない。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 当国では農産物の品種改良が行われていない。SVには農産物、特に海島綿の品種改良の道筋をつける活動が求められている。 1) 品種改良についてセンター役員やカヨ郡農業センタースタッフを指導する。 2) 品種改良を実施していくための、機材や設備計画、人材育成計画をセンター役員に提案する。 3) 品種改良について、学生や農業従事者に講義を行う。 4) 海島綿については栽培農家が独自に品種改良を行っている。それら農家へのアドバイスをを行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所、実験室、講義室					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 セントラルファーム長、農業従事経験は豊富、男性、農学博士 センタースタッフ 40名。20才代～60才代。インカムジェネレーションが盛んなセンターであるため、農業経験豊富な人材が多い。			5) 活動使用言語 (英語)		
				6) 生活使用言語 (英語)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 専門知識が必要であるため ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 職員指導を行うため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)		
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候 (熱帯雨林気候) 気温 (20~35 ℃位) 電気 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号(SL 333 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウルグアイ	野菜栽培			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) リベラ県庁
	2) 配属先名 (日本語) リベラ県庁社会開発促進局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(リベラ市)) JICA事務所の所在地(モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 6.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同県はブラジルと国境を接する同国北部に位置し、人口約10万人。社会開発が遅れている県の一つで、貧困問題を始めて様々な社会問題を抱えている。県庁は公共事業、財務、保健・衛生・環境、社会開発促進、運輸交通の5局からなり、年間予算約3700万米ドル、県職員約1000人。県知事、保健・衛生・環境局長、環境課長はJICA課題別研修の元研修員である。現在保健・衛生・環境局で活動中の環境教育SV1名(2014.10~)を含め、これまでに花卉栽培、保健師、自動車整備、渉外促進の職種でSV6名が同県庁に派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は小農民の現金収入向上のため、農業技術者を巡回させ、農民への技術・経営指導や相談対応にあたっている。リベラ市で消費される野菜の多くは、国内で大規模生産が行われているサルト県やカネロネス県、あるいは国境を接するブラジルから流入してくるため、年々県内の農業は競争力を失いつつある。しかし、地元産のレタスやホウレンソウ、西洋パセリ等の葉物野菜は、常温での長距離輸送により鮮度が落ちる他地域産と比べて人気が高く、特に減農薬の葉物野菜は地元での需要が年々高まっている。こうした状況下、配属先は地域の伝統的な農産品であるトマトやピーマン、タバコ等から需要・価格面で有利な葉物野菜の作付けを促したいとしている。苗づくりや土作り、施肥、病虫害対策など栽培管理について、現場の職員にはまだ葉物野菜の生産性と品質を向上させるための十分な知識がないためSVの支援が求められた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) リベラ市近郊の小規模農家を同僚技術者とともに巡回しながら以下の活動を行う。 1. 地元の現状に適した苗づくりや土作り(酸性土壌とリン酸欠乏の土壌改善)、施肥、灌水、病虫害対策等の栽培管理のアドバイスを通じ、葉物野菜の生産性向上と品質向上に協力する。 2. 有機肥料作りに協力する。 3. 日本の野菜栽培や流通の様子なども紹介しながら地元生産者の品質に対する意識向上に協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先所有の機材としてトラクター、播種機、ホッパー、巡回用車両などがあるが、質量ともに十分ではない。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚農業技術者3名(30代~40代男性)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: () ・ 学歴 () () 理由: () ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 指導に必要なため 理由: ()	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	配属先は平成27年度春募集で、本件を含む関係者との業務調整や通訳支援を行う渉外促進SVも要請している。
------	---



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号 (SL 318 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
エクアドル	野菜栽培				27 / 3 27 / 4 /
1) 受入省庁名 (日本語) 国立ロハ大学 2) 配属先名 (日本語) 国立ロハ大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 (ロハ県ロハ市) JICA事務所の所在地 (ピチンチャ県キト市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 国立ロハ大学は150年の歴史を持ち、当国南部の人材教育の中枢を担う最高学府である。教育、法律、エネルギー、農牧、保健の学部があり、学生数12,000名、教職員400名を有する。年間予算は大学全体で3,800万ドルで、研究分野では当国教育省からの予算の他、ベルギーなどからの援助がある。2014年12月現在、化学分析センターにおいて、SV(土壌分析、~2015年8月)が活動中である。					
1) 要請理由・背景 配属先となるロハ大学農学部は、農業セクターにおける高い技術レベルの人材育成機関であり、地域の農業および関連産業の持続的発展に寄与するための研究・教育を行っている。現在、その一つとして、国内南部の特産品であるカカオ、コーヒー、サトウキビを対象とした「施肥と灌漑が栽培に及ぼす効果」に関するプロジェクトを実施している。また、同学部ではSV(土壌分析)が2013年から在籍し、「バイオカーボン・プロジェクトのデータ解析」や「ホウ素欠乏症に関する研究指導」、「作物の養分吸収実験指導」を行ってきており、一定の成果が報告されるに至った。この成果を受け、新たに「水耕栽培」と「養液点滴灌漑」をテーマにした研究活動計画が検討され、高い技術を持つボランティアが要請された。					
2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 試験農場の温室において水耕栽培と養液点滴灌漑の試験設備の設置を指導する。 ② 上記研究テーマに関する理論と実習の講義を計画、支援していく。 ③ 農学部が進める土壌と水の管理に関するプロジェクトに参加し、助言する。 ④ 水耕栽培に関する技術の普及活動を支援する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 原子吸光分光計、分光光度計、オートクレーブ、自動ピペット、乾熱滅菌器、浄水システム、分析天秤、水耕栽培用温室 (1,000平方メートル)、一般事務用品(パソコン、複写機、事務機、キャビネットほか)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 プロジェクト研究員7名(男性6名、女性1名、うち博士1名、修士5名、学士1名) 学部学生72名				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (修士) (農学) 理由: 高い専門性が求められるため ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 研究分析の指導が求められるため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(高地地中海性気候) 気温(10~25 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 選考指定言語は英語Cでも可。					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 24 日

要請番号(SL 324 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	野菜栽培			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省				
	2) 配属先名 (日本語) 地域農業研究センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(イタプア県カピタンミランダ市) JICA事務所の所在地(アスンシオン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1980年代に南部パラグアイ農業開発計画で建設されたセンターでは、1990-1997年主要穀物生産計画、1997-2002年大豆生産技術計画、2006-2008年には大豆さび病抵抗性品種の育成プロジェクトが実施されるなど、約30年にわたってJICAのプロジェクトが実施された。現在はその成果を引き継ぐために大豆育種に関し2015年9月までSVが活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同センターでは大豆・小麦・とうもろこし等穀物に関する育種、栽培、土壌肥料の分野で分析試験、技術指導が行われている。同研究センター内にある大豆育種部門では現在主に品種改良を担当。高収量や病害虫抵抗性品種、さび病・炭そ病等に関する育種を行っており、また民間企業が育成した品種の適応性試験や、播種機の実証試験等を行っている。なお、当国では遺伝子組換え体大豆が主流であるが、同地域センターでは非組換え体の育種も行われている。2013年よりSVが活動中、2015年9月まで活動予定である。現在同SVの活動は遺伝子組換え品種の育成がメインであり、今後種子局への登録業務も増えてくる。これら一連の業務を定着させるため、今後も継続した支援が必要であることから後任の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 実施中の大豆育種業務に基づいて、下記の事項をスタッフと共に取り組みながら技術的な支援を行う。 1. 環境適応性、品質、多収性、耐病性を重視した育種素材に関する調査・品質選抜。 2. 新品種の種子局登録業務。 3. 育種事業の知識・技術を持つ人材の育成。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 種子保管保冷库、フリーザー、成分測定器等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 大豆育種部門の担当カウンターパート(本邦研修経験あり) 研究補助員3名 分析機器技術者3名			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
			6) 生活使用言語 (スペイン語)		
			7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別() 理由: ・学歴(大卒)(農学) 理由: 同僚が同等の資格を持つ ・経験(実務経験)(10年以上) 理由: 同僚が同等の資格を持つ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号(SL 318 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C105)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	組織培養			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧漁業省
	2) 配属先名 (日本語) 国立農業研究所サンタ・カタリーナ試験場バイオテクノロジーセンター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ピチンチャ県マチャチ市外ウラウグア地区) JICA事務所の所在地(キト市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 国立農業研究所(INIAP)は農牧漁業省管轄の研究所であり、全国に7か所の試験場と4か所の農場を有する。このうちのサンタ・カタリーナ試験場は、エクアドル国のシエラ(高山地域)・アンデス中部地域の気候に応じた農牧業、農工業、農林業の持続的開発のための技術開発やその普及を目的として、1961年に開設された。同試験場は200ヘクタールの敷地の中に、バイオテクノロジーセンター、植物遺伝資源センターが設置されており、森林プログラムやアンデス地域穀類・豆類プログラムなど各種テーマに基づいた試験・研究が行われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 バイオテクノロジーセンターは、国立農業研究所において、バイオテクノロジー技術に関する研究を集中し、機能強化を図ることで、国内農産物の品種改良と生産向上に寄与すべく創設された部署である。現在のセンターの主な活動は、 1. バイオテクノロジーを活用した研究所およびセンターの技術支援 2. バイオテクノロジーに関するプロジェクトの実施において国内外、大学、官民組織間の連携促進 3. 技術者や研究者への適切な技術研修の実施 などであるが、より高いレベルの技術の導入において、指導者となる人材が不足しているため、ボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 不定胚形成技術の指導 ② 器官形成技術の指導 ③ 遺伝子改良のための突然変異生成にかかる研究指導 ④ 倍数体・半数体植物の作成指導における関連技術の指導と助言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 インキュベーター、精密電子天秤、振盪器、冷凍庫、冷蔵庫、可変抵抗器、マイクロウェーブ、オートクレーブ、実体顕微鏡、純粋装置、製氷機、試験器具(試験管、ピペーター他)一式

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 大卒(生物学)、経験年数9年、女性、バイオテクノロジー課主任、30歳代前半 大卒(農学)、経験年数4年、男性、研究員、30歳代前半 大卒(農学)、経験年数3年、男性、研究員、20歳代後半	5) 活動使用言語 (スペイン語)
		6) 生活使用言語 (スペイン語)
		7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(修士)(農学)理由: 研究分野の専門知識が求められる ・経歴(実務経験)(10年以上)理由: 業務上必要不可欠 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(高地地中海性気候) 気温(5~15 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記 事項	選考指定言語は英語Cでも可。

平成 27年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 9 日

要請番号(SL 324 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C108)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
パラグアイ	土壌肥料			○ 1 年	27 / 3
				○ 1 年	27 / 4
				○ ヶ月	/
					年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境庁				
	2) 配属先名 (日本語) 環境庁 環境センター				○ NGO
	3) 任地(アスンシオン市)) JICA事務所の所在地(アスンシオン)				
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩)で約 0 時間)				
要 請 概 要	4) 配属先の規模・事業内容 環境庁(SEAM)はゾーニング、環境影響評価、地方分権化、生物多様性保全と保護地域の管理、環境品質の管理、環境監査とモニタリング、水資源保全、環境教育、環境に関する国際的な窓口を管轄する機関である。8ヶ所の国立公園を管理するとともに環境影響評価の許認可権を持ち、水利権等の管理、生物多様性の管理を行っている。職員は約300人。特に国立公園、水利権・生物多様性の管理のため地方部にも人員を配置している。UN-REDDの事務局を務め、国内関係機関との連携・調整や国際交渉窓口ともなっている。また、国家共同プログラムを策定し、その実施にあたっている。				
	1) 要請理由・背景 日本政府の環境プログラム無償資金協力「森林保全計画」を通じて2015年、環境庁内に環境センター、及び同センター内に実験室が新設される。実験室には、主に生物多様性保全、森林保護地域管理に必要な土壌・水・気象等の環境モニタリング実施を目的とした機材が設置される。パラグアイではREDD+の推進に向けた木材・土壌の単位あたりの炭素蓄積量に関するデータが不足しており、実験室はこのデータ収集に寄与する機能を備えることになる。一方、同庁ではこれまで実験室運営の実績はなく、今後担当部署が新設されるものの、担当部署の組織能力強化は不可欠である。同計画でも実験室及び実験機材の利用や保守管理、供与機材を使用した環境モニタリング手法等の技術支援が実施される予定だが、国内には供与機材を取り扱った経験者がおらず、機材が有効かつ間断なしに活用されるためには、継続的な支援が必要となっていることから本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.環境モニタリング計画の策定 2.実験機材のメンテナンス・管理の支援 3.分析用資料のサンプリング計画・実施の支援 4.実験室での分析の支援 5.消耗品などの在庫管理と発注管理の支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 篩、ソイルサンプリングチューブとサンプラー、振とう機、電子天秤、乾燥機、水位計、蒸留水製造装置、水質メーター(pH,DO,EC)、卓上型pHメーター、全窒素、全炭素測定装置、試料粉碎機など				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(男性、50代、農業技師) 他1名			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
資 格 条 件 等	7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)				
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(林学)理由:業務遂行上必要 ・経験()理由: ・実験室での化学分析の経験理由:業務遂行上必要			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
地 域 概 況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし)			水道(●安定 ○不安定 ○なし)	
	通信(☑インターネット可 ☑電話可 □無線)				
特 記 事 項	元素分析機等を活用した経験があること、また自然環境モニタリング調査計画策定経験があることが望ましい。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 5 日

要請番号(SL 030 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C131)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ミャンマー	農業土木			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑省 2) 配属先名 (日本語) 灌漑技術センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地(バゴー) JICA事務所の所在地(ヤンゴン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 灌漑技術センターは、1988年に日本の無償資金協力によって設立された農業技術省、灌漑局下の組織である。1988年～1999年に「灌漑技術センター計画フェーズⅠ」が行われ、灌漑技術の技術移転、データ分析、建設材料試験、設計基準、水理モデル実験等が行われた。1999年～2005年にはフェーズⅡが行われ、基幹施設における灌漑技術の改善、末端灌漑システムの検討手法改善を実施する一方、水管理システムと灌漑情報管理システムの改善を目指し、水管理に重点を置いた灌漑技術の向上を図った。現在、研修や建設資機材検査・品質改善、水管理支援を通じ、技術支援や技術普及を行っている。KOICAボランティア受入実績あり。					
1) 要請理由・背景 灌漑技術センターの水管理・開発部門では、同センターの灌漑プロジェクト対象の農民研修、水利組合の組織化・運営指導、配水のための灌漑用水のモニタリング、地理情報システム(GIS)やリモートセンシング技術の用途開発、水管理・開発のための技術協力を国際機関と行っている。 同センターでは、機材の管理や研修は適正に行われているが、水理模型や、GISやリモートセンシング技術などをさらに有効活用していきたい考えがあり、またプロジェクト対象の水利組合の組織化や指導が求められ本件の要請となった。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・灌漑施設の状況を確認し、水利組合に対し運営・維持管理の指導を行う。 ・新たなプロジェクトのプロポーザル作成の支援を行う。 ・灌漑用水管理において、GISのさらなる活用およびリモートセンシングの導入補助や水理模型を活用した実習も期待される。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ機器、土質・建設材料・水理実験用機材等(技術プロジェクトで供与) Spectra Precision SP-80 GPS, ArcGIS software, QGIS software					
4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ:約140名 各部署の責任者・副責任者 21名(含む博士2名、修士5名) カウンターパート:50代男性 博士(土木)(日本で修士・博士号を取得)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()()理由: ・経歴(指導経験)(3年以上)理由:水利組合への指導を行うため ・ 技術士(農業土木・土木)に準じる資格 理由:同僚のレベルに合わせる ・ 土地改良区での勤務経験				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯モンスーン気候) 気温(平均28 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 センター内の研修員が滞在するワンルーム、トイレ、キッチンなしの部屋に居住することになる。研修受入時は、研修生と共に食事が提供される。研修時以外は、共同のキッチンを使用するか、外食をすることとなる。					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号 (SL 066 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C141)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
スリランカ	農業機械		<input type="radio"/> 27 / 3 <input type="radio"/> / <input type="radio"/> /	日系/短期 年 月 日から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省				
	2) 配属先名 (日本語) 農業機械化訓練所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (アヌラダプラ県アヌラダプラ) JICA 事務所の所在地 (コロンボ) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は 1971 年に設立された。農業の機械化を促進するために、農民や農業学校の学生、教員に対して農業機械の操作 法や維持管理方法について研修・指導をしている。扱っている機械は薬剤散布機や揚水ポンプ、トラクター等農業全般に 亘る。各研修コースの期間は科目によって 1~14 日間まで様々。授業は実技に重点を置いている。ガレージ、運転教習場、 試験農園、寄宿舎など設備が整っており、また、研修用の農業機械も豊富に揃えているが一部は旧式化している。 2015 年 1 月に JICA の支援により、任国で広く普及しているクボタ製のコンバイン DC-68G1 台を研修用機材として導入した。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先には専任講師が 8 名いるが、農業専攻者が多く、機械工学専攻者は 2 名いるのみである。過去には数名の農業機械 講師がおり、農業機械の保守点検・修理コースが実施されていたが、現在は講師不在のために規模を縮小している。これ まで派遣された歴代 SV は、講師を対象として二輪トラクター、田植機、刈り取り機等のエンジン・トランスミッションの構造説 明や点検・修理技術の指導をしてきた。また、当国の稲作は直播きがメインで田植機はこれまで使用されてこなかったが、 前々任者は田植機を導入して直播きとの比較実験を行い、田植機の収量が良好であったことから、農業省が田植機の試 験導入に向けて検討を始めるなど一定の成果が現れている。日本から引き続き農業技術者を招き、本訓練所の更なるレ ベルアップを図ることを目的として、ボランティアの要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・配属先の農業機械全般に関する知識・技術レベル向上のための活動を行う。 ・前任者は四輪トラクター・コンバインハーベスターの構造紹介や点検・修理技術の指導を行っている。 後任者には、主にトラクター、種まき機、畑植機について同様の指導が求められている。 ・授業の質の向上、学習内容の向上へのサポートも求められている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 二輪四輪の各種トラクター 10 数台 (クボタが多い)、クボタ製コンバイン DC-68G1 台、他コンバイン数台、小型刈取機、種まき 機等。整備実習室、試験農園、90 人収容の寄宿舎。				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 8 名、うち 2 名が機械工学専攻、他は農学専攻、40~50 歳、日本での研修経験 者が 3 名いる。 本訓練所における研修対象者は学生 (初級)、農民 (中級)、教員 (上級) と様々。			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (シンハラ語)	
資格条件等	条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10 年以上) 理由: 指導に必要なため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SV は通年対象外	
地域概況	気候 (サバナ気候) 気温 (23~34 ℃位)		電気 (<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号(SL 315 - 15- C - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C151)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
コロンビア	農産物加工			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
				27 / 4	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁キンディオ地域局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(キンディオ県アルメニア市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 様々な分野の技術者育成を目的に設立された独立性を持つ公的機関。1957年にILO(国際労働機関)、コロンビア労働組合、カトリック教会が主体となり設立された。全国32県とボゴタ首都圏に地域局を持ち、その傘下の116のセンターにおいて長期・短期の職業訓練コースを運営している。年間約70万人の技術資格者を育成し、短期のコース受講者は300万人に及ぶ。 本要請は人口32万人の地方都市アルメニア市にあるキンディオ地域局の農業センターが活動先となる。同地域局の年間予算は4.6億円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 コロンビアでは、農家が市場流通を視野に入れた農作物の生産や収穫が出来ておらず、農作物の収穫後、店頭で並ぶまでに腐ってしまったり、店頭で並ぶ果物や野菜が未熟であったりと農作物の収穫や保存について課題が多い。配属先の子な業務は、県内産の果実(シトラス類、ブラックベリー、バナナ等)や野菜のポストハーベスト処理や食品加工技術の研究、配属先試験農場や農家での訓練生への農業実習指導、県内農家への技術支援であるが、農作物の生産、流通、商品化について各種業界に改善提案し、最終的には農家の利益向上や地域発展を目指している。しかしながら、いまだ流通の無駄の多さやインフラの整備の不足等、課題が多い状況にある。そこで、農産物の収穫から店頭での販売に至るまでの一連の流通、農産物の付加価値等に関し、日本の知見を取り入れるべくJICAボランティア要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県内で生産される果実や野菜のポストハーベスト処理について、以下のような研究支援やアドバイスを行う。 1. 農作物の収穫方法や保存方法の指導内容に関し、より良い方法に関するアドバイスを行う。 2. 同僚教員や訓練生とともに郊外農家で生産や収穫、収入等の情報収集を行い、必要に応じてアドバイスを行う。 3. 可能であれば、県内の農作物の競争強化のため、県内農産物の生産、流通、商品化に関してアドバイスする。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務用品・機器、基礎的な研究設備、他
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 センターコーディネーター40代(男性)、 ポストハーベスト研究室教員40代(男性)
	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (10年以上)理由: 指導に必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(18~29 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記事項 選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。任地から飛行場まで車で30分。首都飛行場からJICA事務所まで車で40分。

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 25 日

要請番号(SL 048 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 / /
ブータン	農産物加工		日系/短期 年 月 日から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立ポストハーベストセンター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(パロ県パロ) JICA事務所の所在地(ティンブー) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 1.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 前身となる部署は1977年に設置され、2003年の部署改編を経て現在のセンターに至っている。同配属先の使命としては、その設立当初から「適切な調査と加工技術を通して国内で収穫できる農産物の無駄をなくすと同時に、その収穫高が最大となるように努めること」である。国内に支所を3か所持ち、ブータン東部、中央部、西部をそれぞれ管轄している。主な加工食品としては、ポテトチップス、漬物、乾燥果物、果実ジュース等である。配属先ではセンター長を始めとした30名の職員の下、4つの技術部署と事務、会計部署で構成されている。年間予算は約4,800万円。日本やオーストラリア等、複数国から設備等の支援を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では2011年から現在まで2代に亘りSVの派遣が行われており、これまでに「農産物加工食品の多様化」、味噌や酢に代表される「発酵食品の開発」等の協力が行われている。これらの協力を通じ、現在では少しずつではあるもののブータンでは比較的新しい「発酵食品」の製造に挑戦しようとしていたり、より消費者のニーズに合わせた商品開発を行おうとしている地域農民のグループが確認されるようになってきている。他方、農村部では昔ながらの考えが未だに残っており、収穫物を市場に流通させないままに手元に蓄え、時間経過と共に在庫の多くを腐らせてしまうという悪循環も発生している。本要請では、「収穫された農作物の無駄を失くす」という配属先の活動目的に基づき、農家の倉庫に保管されている農作物、特に米や麦の加工食品を農家に紹介することを通じて無駄になる農作物を減らすと共に、農民の所得向上にも繋げていくことが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは配属先スタッフと協力し、以下の活動を行う。 1)国内で収穫される野菜や果物を使用した、小規模農民グループにも製造できる加工食品の提案・開発 2)農家の倉庫で眠っている米や麦を使用した加工食品の提案・開発 3)配属先で製造された各種加工食品の販路開拓 4)上記活動を通じた配属先スタッフへの業務に関連した技術指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電子レンジ、自然対流オープン、蒸気式2重釜、電気式フライヤー、ジューサーミキサー、冷凍庫付き冷蔵庫、食品乾燥機、ポテトスライサー、高低糖度計、脱水機、ラッピング機等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 ・センター長1名(40代、男性) ・スタッフ29名(男性27名、女性2名)(20代～50代) 【活動対象者】 ・配属先スタッフ ・近隣および地方農民			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(農学)理由: 活動上必要なため ・経歴(実務経験)(5年以上)理由: 同僚への技術指導に必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(-5~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 012 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	家畜飼育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) 農業省フィリピン水牛センター(PCC)本部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ヌエバエシハ州ムニョス市) JICA事務所の所在地(マニラ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 PCCは、1992年に制定されたフィリピン水牛法に基づき設立。水牛飼養の改善/生産性向上を通じた農家の生計向上支援を目的とする。水牛の遺伝的改良/飼養技術改善とその農家への普及、水牛乳/肉製品等の品質管理技術、販路拡大やビジネスモデルの確立等を総合的に担う水牛産業の拠点であり、42haの土地に各種研究施設、牧場を所有。職員196名。予算約11億円/年。ムニョス市の本部以外に国内各地に13カ所のセンターを所有。2000年から5年間、JICA技術協力プロジェクト「水牛及び肉用牛改良計画」が実施された。現在外国人ボランティアは日本人(個人でボランティアとして栄養部門にて活動)1名がいる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 PCC本部では2013年からDairy Herd Improvement Program and Enterprise Development(以下DHIP)をヌエバエシハ州で実施。従来のPCCの技術普及の取組により同州の乳用水牛飼養のレベルは他州に比して高いものの、普及のスピードは遅く思うようには進んでいないのが実態。このため、DHIPは、特に農家への技術普及の強化/システム化に重点を置いており、具体的には、技術普及の現状分析/評価、普及関係者(農家人工授精師等農家代表含む)の普及能力強化のための各種研修、農民に対する研修、協同組合/組織の強化支援等を包括的に実施することで農民の生計向上に結び付く優良な水牛飼養を可能にする体制/システムを確立/モデル化し、そのモデルの全国への普及を目指している。このプログラムの目標達成のための各種助言を求めてSVが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) SVはDHIPにおける普及モデル確立のため、主に以下の活動を行う。 ① 普及関係者の能力強化のための各種研修(飼養技術、組織強化、マーケティング等)実施、教材作成等に係る助言 ② 乳用水牛飼養農家に対する各種研修(飼養管理技術/社会学的研修)に係る助言 ③ 人工授精の効果的実施/普及とそれに基づく効果的な水牛飼養のため助言(特に現在取り組んでいる村の代表農家を人工授精師として養成しての人工授精普及システムのモニタリング/評価に基づく改善) ④ 水牛の効率的改良のため、PCCが育成し村単位で農家に供給する自然交配向けの種雄牛配布事業への助言 ⑤ 乳質劣化を防止するための集乳システムの改善、水牛乳製品のマーケティングに係る助言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、コピー機、プロジェクター等。農家現場への巡回は配属先の車両で実施予定。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 DHIPチーム 主任:男性 50代 日本で博士号(家畜育種)取得。実務経験約30年。 その他スタッフ8名。獣師、普及、アグリビジネス等各分野担当者により構成。年齢20~50代。実務経験3~17年。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (修士) (理系)理由:同僚とのバランス ・経験 (実務経験) (10年以上)理由:アドバイザー的役割が求められる ・ 獣医師は修士号不要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22-33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	予定される住居は配属先敷地内にある(2000年~2005年にかけて実施されたJICAプロジェクト時代の専門家住居)。				

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 303 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
アルゼンチン	家畜衛生			<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 3	
				27 / 4	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧水産食糧省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立農牧技術院(コンセプション・デル・ウルグアイ農業試験場)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(エントリオス州コンセプション・デル・ウルグアイ市) JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国立農牧技術院(INTA)が有す農業試験場の中の一つである。国立農牧技術院(INTA)とは、1956年設立の農牧水産食糧省傘下の農牧分野の研究所で、天然資源と環境保全、農牧業の研究開発、人材育成、生産者への普及業務などを実施している。国内各地に16ヶ所の地域センター、50ヶ所の農業試験場、5ヶ所の研究センター、300ヶ所の農業普及所を有し、各種研究開発や農産物の競争力強化、農民の生活向上等の各種プロジェクトを実施している。同配属先では、エントリオス州内における家畜、鶏類生産及び米栽培に関する研究活動を行なっている。 http://www.inta.gov.ar				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国の鶏の年間生産量は、1779000トン(2011年)で、エントリオス州は、47.43%を占めている。消費量は、一人当たり約39kgである。配属先の家禽衛生研究所では、栄養及び鶏病のウィルス・細菌病、特に卵におけるサルモネラ病の研究を行っている。近年、当国における鶏の生産量は急激に成長すると共に、国立農畜産物・食品衛生品質管理局が実施したサンプル調査結果によると、エントリオス州内で生産されている食品向けの卵にて、約40%がサルモネラ病に感染されていることが確認されたが、同配属先には、サルモネラ病に関し、ノウハウ・経験を有する人材が不足しているところ、若手研究者の育成を目的として本要請に至った。なお、指導対象グループの中の2名は、現在、博士論文を執筆中の研究員である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 試験場の職員に対してサルモネラ病の診断法に関する指導・助言を行う。 ② 試験場の職員に対して養鶏場におけるサンプリング法の指導を行う。 ③ 試験場の職員に対して野生鶏(自給用)のサンプリング法に係る指導を行う。 ④ サルモネラ病の予防に関し、生産者関係者への研修・指導の支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サーマルサイクラー、ホモジナイザー、蛍光顕微鏡、クリンベンチ、遠心分離機、電気泳動装置等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:男性(獣医師(phD)・30代) 他同僚:男性1名(生化学士、30代)、女性1名(生物学士、30代)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (農業) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (畜産学) 理由: 同僚等と同レベルを希望 ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 活動上必要不可欠 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温帯気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 29 日

要請番号(SL 333 - 15 - C - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 /	日系/短期 年 月 から
ウルグアイ	家畜衛生					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 共和国大学					
	2) 配属先名 (日本語) 共和国大学獣医学部					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(モンテビデオ市) JICA事務所の所在地(モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 共和国大学は1849年創立。16学部を擁する同国内唯一の国立総合大学である。学生数約8万人。授業料は無料である。1903年に設立された獣医学部は6研究部門、20学科、42講座からなる国内唯一の獣医師養成機関で、当国の基幹産業の一つである畜産業の発展を支えている。入学者数約600名で、その内卒業に至るのは毎年120名程度。教員約330名。同学部には2005年から2010年に獣医師の能力向上を目的としたJICAの「広域協力を通じた南米南部家畜衛生改善のための人材育成」技術協力プロジェクトが実施されたほか、これまで病理学科、寄生虫学科、水産学研究所に計6名のSVが派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 活動先となる獣医病理学講座は、常勤教員8名、他講座からの6名の非常勤講師で研究が進められている。同学部は南米獣医学大学連合協会から2010年～2015年の重点校に指定されており、若手教員の家畜疾病診断能力や研究成果の報告書作成能力の向上などが課題とされている。2012年と2014年に長期・短期で派遣された獣医病理学のSVは、神経病理学、腫瘍学、皮膚病理学の分野で学内外の機材も活用し、免疫組織や電顕診断法における新しい技術や知識を紹介するかたわら、問題解決に有用な研究方法を提案しながら若手研究者の研究を支援したり、組織病理学の教育が不足していることから典型的病変像の付いた日本の教科書(カラーアトラス)の翻訳作業等を行ったりした。同学部の研究は相應のレベルにあると言えるが、日本の獣医学の専門家から様々な視点と角度から助言を受け、診断能力や研究成果を一層高めたいとして本件が要請なされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 神経病理学、腫瘍学、皮膚病理学等の分野における関係者の病理組織学的、超微形態学的診断能力の向上を支援する。 2. 若手教員の研究成果の報告書作成能力の向上等に協力する。 3. 日本・ウルグアイ両国間の学術交流の橋渡しに協力する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 光学顕微鏡、実体顕微鏡(獣医病理学講座)、電子顕微鏡、共焦点レーザー顕微鏡(教育省管轄のクレメンテ・エスタブル生物学研究所)					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 主任教授1名(男性、60歳代)、助教授1名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(博士)(獣医学)理由:同僚と同等の資格が必要 ・経歴(指導経験)(15年以上)理由:同僚と同等の経歴が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~34 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	選考指定言語はスペイン語Bでも可。					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 9 日

要請番号(SL 324 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C301)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
パラグアイ	林業・森林保全			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境庁				
	2) 配属先名 (日本語) 環境庁 環境センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(アスンシオン市) JICA事務所の所在地(アスンシオン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 環境庁(SEAM)はゾーニング、環境影響評価、地方分権化、生物多様性保全と保護地域の管理、環境品質の管理、環境監査とモニタリング、水資源保全、環境教育、環境に関する国際的な窓口を管轄する機関である。8ヶ所の国立公園を管理するとともに環境影響評価の許認可権を持ち、水利権等の管理、生物多様性の管理を行っている。職員は約300人。特に国立公園、水利権・生物多様性の管理のため地方部にも人員を配置している。UN-REDDの事務局を務め、国内関係機関との連携・調整や国際交渉窓口ともなっている。また、国家共同プログラムを策定し、その実施にあたっている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 日本政府の環境プログラム無償資金協力「森林保全計画」を通じて2015年、環境庁内に環境センター、及び同センター内に環境情報センターが新設される。情報センターでは、パラグアイ国内の環境と森林に関する情報の一元管理と、国家レベルの環境・森林モニタリングデータの整備を行う予定であるが、モニタリング対象は国内全土であり、収集する情報も多岐にわたる。このように広域かつ複合的な森林情報の管理や分析には、リモートセンシングや地理情報システム(GIS)の技術を活用することが必須であり、同計画においても関連機材が供与された。これらの機材の継続的な運用・活用のために、同計画ではGIS及びリモートセンシングに関する研修が実施されるが、新設部署であるとともに技術移転にも継続的な支援が必要となる一方、国内では人材が不足していることから本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. データのメンテナンス(Geoportal、ArcSERVER) 2. データ編集(ArcPAD) 3. ツールプログラムの作成(データ取得⇒解析⇒公開のルーチン化) 4. 操作・作業マニュアルの改訂				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ソフトウェア(ArcGIS、Erdas Imagine、eCognition、ArcPad)、ワークステーション、PC、プロッター、GPSナビゲーター等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(男性、50代、農業技師) 他1名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (理系) 理由: 業務遂行上必要 ・ 経験 () () 理由: ・ 画像解析とGISの経験 理由: 業務遂行上必要 ・ 開発言語 (Python) またはArcGISの ModelBuilderの利用経験				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号 (SL 318 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C401)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
エクアドル	水産開発		<input checked="" type="radio"/> 27 / 3 <input type="radio"/> 27 / 4 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧漁業省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立漁業研究所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (グアヤス県グアヤキル市) JICA事務所の所在地 (キト市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国立漁業研究所は、1960年12月に農牧漁業省の一つの研究所として創設された。エクアドル国の有する海域における水産資源や水産養殖の持続的な利用を目的とした調査研究のリーダー的役割を担っている。2013年度の予算は、7,283千ドルでこのうち、人件費が2,366千ドルを占める。事業部門(科学技術調査研究)は、「水産生物資源および生態調査」と「魚介・水産養殖・環境の保証(承認)」に分かれる。調査研究部門では調査船を保有し、海洋資源調査を毎年実施している。(最近では、2013年に実施)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 エクアドル国は石油関連産業を基幹として、バナナ、コーヒー、カカオなどの農産物やエビ、マグロなどの水産物が輸出の大部分を占めている。南米の西海岸に位置するチリ、ペルーなどと同様に、豊富な水産資源は今後も国内産業を構成する重要な資源として重視されてはいるものの、正確な資源量(バイオマス)や多様性などについての調査研究が進んでいない。国立漁業研究所は、海洋資源調査で活用されている科学魚探システムをはじめ各種調査機器や海洋調査船を有し、これまでも海洋資源調査を実施してきたが、これら資源調査全体の見直しや新たなプロトコール策定に当たって、高いレベルの専門技術を有する人材がいないところ、ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 水産資源調査全般に関するアドバイスをを行う。 ② 音響調査による資源測定に関する調査プロトコール策定への助言を行う。 ③ エクアドル国内における主要水産物の捕獲調査への指導と助言を行う。 ④ 水産資源調査にかかる人材養成のための研修やワークショップを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 海洋調査船(200トン、フルノ製レーダー、ジャイロ・コンパス、自動操舵システム装備)、科学魚探システム(SIMRAD,EK60)、ポリエチレン製調査用漁網(全長60m)、船内ラボラトリー				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 大卒(生物学)、現職5年、男性、水産資源調査研究員、30歳代 大卒(生物学)、男性、県庁・農水産調査ユニット長、30歳代			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (修士) ()理由: 専門技術指導に必要となる ・経歴 (実務経験) (10年以上)理由: 現場での研修指導が必要となる理由: ・ ・			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(20~30 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	選考指定言語は英語Cでも可。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 2 日

要請番号 (SL 303 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
アルゼンチン	養殖			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	27 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農畜産水産省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立水産開発調査研究所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ブエノスアイレス州ブエイトン郡マルデルプラタ市) JICA事務所の所在地 (ブエノスアイレス市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 0.50 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、アルゼンチン国の海洋における水産資源の調査、管理及び評価等を所掌する機関として1977年に設立された。1992年には、我が国の水産無償資金協力にて同施設の新築工事が行なわれた他、1994年から1999年まで技術協力プロジェクト「水産資源管理評価計画」が実施された。また、その後、同協力成果の普及を目的に第三国研修「水産資源管理評価セミナー」(2002年-2006年)を実施する等、我が国との関係が深い。年間予算は約1340万ドル、職員数は約350名(研究者: 約250名)である。2014年度に、JICA短期ボランティアの派遣実績あり。 http://www.iniddep.edu.a				
要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先では、1994年から民間セクターへの技術移転を目的として、マダイ及びヒラメの養殖技術について、活動を行なっている。また、2000年から3年間、(財)海外漁業協力財団の協力により「マダイ・ヒラメの養殖に関する海面養殖」プロジェクトが実施された。また、2012年からは、商業的価値のあるチュルニアに関する養殖技術の開発が開始された。他方、当国政府は、養殖事業の推進を含む「農食品・農産加工戦略計画(2010~2016)」を策定しており、ヒラメ等の養殖に関し、国内産の原料を利用した飼料効率の良い肥料(餌)の開発に大きな期待を寄せている。現在、同機関の研究者は、ヒラメ等の養殖に必要なとされる高タンパクの配合飼料の組成について、短期SVより技術支援を得ている。今後、長期的な計画のもとに豊富な知識、経験を有した適切な人材から飼料開発を含む種苗生産技術に関する指導、助言を得たいとして本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① カウンターパートと共にヒラメの種苗生産を行う。 (親魚養成、採卵、受精卵の孵化、仔魚へのワムシ、アルテミア 給餌、ワムシ、アルテミアの栄養強化) ② チュルニア(Polyprion americanus)種苗生産技術の開発に関する支援を行う。 (親魚養成、採卵、受精卵の孵化、仔魚へのワムシ、アルテミア給餌、ワムシ、アルテミアの栄養強化) ③ ヒラメ種苗の大量生産に関する技術移転を行う。 ④ チュルニア種苗の生産に関する技術移転を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 タンク水循環ポンプ、回流システム(フィルタ、冷却装置、ヒータ)飼料保存用冷蔵庫、栄養成分分析装置(VELA社、NDA-701型)、飼料実験室:天秤、攪拌機、乾燥機、顕微鏡、遠心機、UV分光光度計等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚: 生物学博士:男性・50代(経験年数21年) 生物学士:男性・30代(経験年数11年) 生物学博士:女性・40代(経験年数11年) 生物学士:女性・30代(経験年数11年)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (理系) 理由: 配属先同僚の同等レベル ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 業務上必要不可欠 理由: ・ ・			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	選考指定言語スペイン語Bも可。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号(SL 303 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
アルゼンチン	養殖			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ネウケン州天然資源局
	2) 配属先名 (日本語) ネウケン州生態応用センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ネウケン州フニン・デ・ロス・アンデス市) JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機)で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるCentro de Ecología Aplicada Neuquén (CEAN)は、ネウケン州観光副庁に属し、州の観光産業にとって重要な自然環境保護に資することを目的にJICAの協力を得て1986年に設立された州立の自然生態研究所である。同配属先には、遺伝・育種、魚病、魚類栄養、水質、水生生物生態及び陸上生物生態の研究室を有しており、各研究室には1~2人の研究職員が配置されている他、技術者もいる。また、フラウントラウト、大西洋サーモン、ペヘレイに関する研究も実施しており、サケマス類の養殖振興を目的とした機関でもある。過去にサケマスの魚病の分野でSVが活動した実績を有す。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の研究所では、州内のニジマス養殖を支援するため、魚病、栄養、遺伝学、水質などの研究を実施している他、ニジマスの種苗生産を行い、養殖業界に配布している。現在、魚病部においては、衛生管理モニタリングの能力向上及び天然魚と養殖魚の病気のコントロールと調査を目的としてSVが活動中である。アルゼンチンでは大型ニジマスの需要が高いが、その飼育過程で多数が死亡してしまい、効率的な経営を阻害しているため、業界からは不稔3倍体ニジマス種苗配布の要望が強い。しかしながら、研究所では第2極体放出阻止法による3倍体作出法が用いられているために全種苗を不稔化できていない。このため、第1細胞分裂阻止により4倍体メス親魚を作出し、これを用いた安定的な不稔3倍体(全メス3倍体)を大量生産する技術の確立が求められており、本要請に至った。 http://www4.neuquen.gov.ar/cean/
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①全メス4倍体ニジマスおよび2倍体機能オス(偽オス)の作出技術指導を行う。 (第1細胞分裂阻止のための高温度ショックの検討及びホルモン処理による性転換条件の検討) ②作出したニジマスの倍数性およびキメリズムの判定技術の指導を行う。 ③日本の3倍体サケマス類の作出方法の紹介等を通じ実践指導、助言を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡(ニコン、Labophop-2)、精子保存機材(IWAKI)、温度調節機材(SAKURA)等

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 CEANスタッフ: 30名中18名が技術者。 カウンターパート 30代(14年経験) 研究職員同僚 20代~40代 男性4名(獣医学、生物学)※2名は帰国研修員 助手 20代~30代 男性3名	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (スペイン語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は()	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由:業務上必要不可欠	現職教員特別参加制度
	・経験(実務経験)(10年以上)理由:業務上必要不可欠	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
	・染色体の作出方法技術が必須 理由:業務上必要不可欠	

地 域 概 況	気候(亜寒帯湿潤気候) 気温(-5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	選考指定言語スペイン語Bも可。
------------------	-----------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 23 日

要請番号 (SL 006 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	養殖			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 海洋水産省				
	2) 配属先名 (日本語) ジャンビ淡水養殖センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ジャンビ州ジャンビ市) JICA事務所の所在地 (ジャカルタ首都特別州) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ジャンビ淡水養殖センター(BPBATジャンビ)は、全国に11か所ある海洋水産省所管の淡水養殖センターの一つであり、スマトラ島内の淡水養殖の研究、親魚・種苗生産、研修実施、情報提供、普及を行っている。JICAの協力として、1996年に個別専門家の派遣、2000年から2007年間に「淡水養殖開発プロジェクト」が実施された。主な魚種はコイ、ティラピア、パティン。現在、養殖専門のSVが派遣されており、主にティラピアの新系統の導入やコイヘルペス対策に関する支援を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 海洋水産省の5カ年計画(2015~2019年度)では、漁業生産量の増加のために養殖を最も重要な課題であると見做している。一方で、インドネシアにおいては、漁村における深刻な貧困への対策が求められていることから、漁民の収入を改善するために、養殖を促進することが喫緊の課題となっている。このような背景を受けて、BPBATジャンビではスマトラにおける淡水魚養殖の増産を目指して、淡水養殖に関して、①開発途上国(できれば東南アジア地域)での指導経験(研究者/漁民)、②魚の繁殖及び遺伝子の改善、③親魚管理、④淡水養殖システム及び技術、⑤淡水魚の疾病の2~3の分野で経験を有するSVの派遣を求めることになった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) (以下の業務の中から対応可能な業務について協力) ①スマトラ地域における養殖促進のための支援を行う(優れた親親と種苗、ワクチンを利用した効率的な養殖に関する助言を行う)。 ②ティラピアの新2系統の導入・養殖を支援する。 ③コイヘルペス病に耐性のあるコイの育種と耐性度の証明手法の開発を支援する。 ④建設が予定されている親魚生産センターについて、スマトラ島における親親需要の予測とセンター規模に関する助言、設備等のための基礎プランに関する助言等を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 約20Haの敷地、養殖池、検査室、図書館				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 研究スタッフ27名 (20代~50代、修士7名、学士20名)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (インドネシア語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 指導対象の大半が男性であるため。 ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚が大卒以上であるため。 ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 実践的知識と技術が必要。 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。地方都市であるため、ホテル住まいとなる可能性が高い。淡水魚の養殖に関する経験必須。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 29 日

要請番号(SL 315 - 15 - C - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
コロンビア	養殖			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/
1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局					
2) 配属先名 (日本語) マグダレナ大学					<input type="radio"/> NGO
3) 任地(マグダレナ県サンタマルタ市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 1958年設立の国立大学で、教育学部、工学部、医学部、基礎生物学部、経済経営学部及び人文科学学部の6つの学部から成る。工学部付属の水産漁業開発センターには6つの研究室が設置されており、そのうちの軟体動物・微細藻類研究室がボランティアの勤務先となる。同研究所は2009年に、同大学、コロンビア政府、チリ政府、チリ・カトリック大学及びJICAの支援により設立され、JICAの第三国専門家派遣制度によるチリからの専門家派遣やチリへの技術研修等を通じて技術向上を図ってきた。JICAボランティアとしては、平成24年度2次隊でSVが派遣された。また、2014年に日本国大使館からも垂下式養殖管理機材が供与された					
1) 要請理由・背景 同研究所の行っている研究の最終的な目標は、貝類養殖技術の確立により、周辺漁民の貝類養殖による生計の安定化、雇用創出、そして地域の発展である。これまで、JICAボランティアによる支援等により、二枚貝の養殖では、安定的な種苗生産技術がほぼ確立したが、今後の課題は種苗の大量生産としている。一方、巻貝では、天然貝での産卵と人工餌による種苗育成、親貝飼育まで成功しているが、飼育親貝の産卵には至っていない。資源の枯渇と禁漁により親貝の購入が困難である上に、稚貝から親貝になるまでの成長が非常に遅い(日本のサザエの1/4の成長速度)状況に鑑み、飼育親貝の産卵技術の確立が急務となっている。また、ヒラシゲウニも親ウニの確保が困難であり、親ウニの成熟促進技術の支援が期待されている。研究所の技術レベルは比較的高く、これらの種苗生産に必要な珪藻の培養技術は確立されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.二枚貝の種苗の大量生産技術確立に向けた実験・研究を支援する。 2.巻貝の飼育親貝の産卵成熟の環境確立に向けた技術研究を支援する。 3.上記2つの活動以外でも、可能であればシラヒゲウニの種苗生産技術確立に向けた実験・研究を支援する。 なお、対象となる二枚貝の学名は「Argopecten nucleus」及び「Nodipecten nodosus」、巻貝の学名は「Cittarium pica」である。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研究所の養殖槽、餌(藻類)繁殖装置、各種顕微鏡、消毒器等。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・同僚は40歳代女性の研究所長で、JICAの本邦研修(参加型コミュニティー開発)受講者。 ・その他の同僚研究者や学生等の経験・年齢等は様々。				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:指導や助言が求められるため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(ステップ気候) 気温(15~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。任地から飛行場まで車で30分。首都飛行場からJICA事務所まで車で40分。					

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 30 日

要請番号(SL 130 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
トンガ	養殖			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食料・林業・水産省				
	2) 配属先名 (日本語) 水産局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ヌクアロファ) JICA事務所の所在地(ヌクアロファ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 水産局では、持続可能な商業的水産業並びに食料安全保障を目的に、試験センターでの貝類のふ化・養殖、熱帯魚の養殖、内海への放流など、水産資源の開発・保護に取り組んでいる。年間予算約100万米ドル。 1978年日本の無償資金協力で水産試験センター、オーストラリアの資金協力でメインオフィスが建設された。1991年～1996年JICAの技術協力「水産養殖研究開発計画」プロジェクト実施、2012年1月「沿岸資源開発管理」プロジェクトで短期専門家派遣の実績がある。JICAボランティアは、1970年代からJV、SV含め7名を派遣。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 水産局では、長期間にわたりJICAの技術支援(専門家やボランティア派遣など)だけでなく、オーストラリアや、南太平洋地域機関の支援のもと、海洋保護区(Special Management Areas:SMA)の設置や養殖振興などに取り組んでいるが、依然として沿岸域の環境劣化や資源減少など深刻な問題を抱えている。 また経済成長戦略のひとつとして水産物の輸出は重要であるとされているが、省庁再編や気候変動の影響もあり、各支援で得られたノウハウを持続できず、増養殖、沿岸資源開発に至っていない。 このため、養殖の管理、沿岸資源の管理・保護が急務とされ、ボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. シャコガイ(Giant Clam)をはじめとし、真珠貝(Pearl Oyster)、タカセガイ(Trochus)、ヤコウガイ(Green Snail)などの貝類養殖に関する以下の活動を行う。 ①コンクリート水槽における親魚(親貝)管理並びに種苗生産に関する技術的支援。(特にシャコガイ) ②上記①に関連する施設の管理システム構築について助言。 ③現地スタッフの種苗生産、計画生産技術習得のための指導。 2. 8ヶ所のSMA(管理水域)のモニタリング、生産者への技術的支援と管理についての助言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 陸上養殖設備(50槽)、顕微鏡、水質調査キット、エンジン付き小型船舶				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 責任者 50代女性 1名(大卒) ふ化場アシスタント 40代男性 1名(大卒、JICA研修生) 生産管理責任者 20代女性 1名(高卒、JICA研修参加経験あり) 技術者 20代男性 2名(高卒程度)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経歴(実務経験) (10年以上)理由: 経歴に基づいた助言が必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(15~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	生活上、車両の運転が必要な場合がある				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号 (SL 303 - 15 - C - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
アルゼンチン	化学・応用化学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 発酵工業研究開発センター(CINDEFI) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ブエノスアイレス州ラプラタ郡ラプラタ市) JICA事務所の所在地 (ブエノスアイレス市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国家科学技術研究審議会(CONICET)傘下の研究機関として1973年に設立され、食品加工廃棄物の発酵プロセスを中心としたバイオテクノロジー分野における研究を実施している。同配属先では、農畜産業、製薬産業、医療分野、環境分野等において重要な役割を果たす微生物を活用した固定窒素の開発、また人体に有効なワクチンの生産に関する研究などを進めており、当国のバイオテクノロジー分野の研究拠点の一つとされている。これまでに、現副所長を含む10名以上の職員をJICA研修員として受け入れた実績がある。(2014年現在、職員91名、うち研究者21名)また、短期SVの受入実績有り。(2014年)

要請概要	1) 要請理由・背景 当国は、農業大国のため農林業系バイオマスを大量に発生しており、政府はこれらのエネルギー利用を促進するとともに地域経済活性化を図るために様々な廃棄物を中心とする利活用を促進している。配属先でも農産加工廃棄物の利活用としてエネルギー利用や微生物反応による医薬品、香料、生理活性物質等の有用物質変換に関する研究を実施している。現在、同配属先関係者の中では、日本が、早い段階から温室効果ガスの排出削減、代替エネルギー生産等の研究に取り組んでいることが周知されており、同研究分野における高い専門性の有する人材から支援を得たいとして本要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 農産物、農水産加工廃棄物を医薬品、香料、生理活性物質等に変換する研究を支援する。 ② 同廃棄物の生物化学的な返還に有要素される微生物の研究を支援する。 ③ 同廃棄物の微生物を用いた関連研究を支援・助言する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 高速液体クロマトグラフ、原子吸光度計(Shimadzu)、各種発酵器、各種遠心分離機、クリーンベンチ、冷凍庫、リアルタイム PCR 装置、サーモサイクラー、ゲル電気泳動システム、ゲル撮影装置等

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 分子生物学研究所同僚:4名(男性3名、女性1名) センター副所長:生化学学士(50歳代、経験年数:34年、JICA帰国研修員) 生化学学士(男性:60歳代、経験年数40年) 生化学学士(男性:40歳代、経験年数:20年) 化学技師(女性:20歳代、経験年数:3年)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
---	---	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (修士) (理系)理由:業務上必要不可欠 ・経験 (実務経験) (10年以上)理由:業務上必要不可欠 ・微生物を用いた有機化学に関する研究経験 理由:業務上必要不可欠	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	選定指定言語はスペイン語Bでも可。



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 475 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
チュニジア	化学・応用化学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学研究・情報通信技術省				
	2) 配属先名 (日本語) バイオテクノロジー研究センター(CBBC)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ベンアールス県ハマムリーフ市ボルジュセドリア) JICA事務所の所在地(チュニス市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(鉄道 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は植物バイオテクノロジー技術研究機関である。農業分野においては、乾燥害、塩害、細菌害などに適応できる新品種の選定や順化、土壌の肥沃化推進や劣化防止を助ける土壌細菌や微生物の特定とその実用化、またそれらの適応メカニズムの解明などを植物遺伝学等に基づき研究している。設立は2005年、年間予算は約7千4百万円である。仏などの欧州諸国からの援助も受けており、JICA科学技術協力のカウンターパート機関の1つでもある。JICA円借款事業により整備が進んでいるボルジュセドリアテクノパーク内に位置している。 http://www.cbbc.rnrt.tn/index.php?choix=1&lang=fr				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 今般、同配属先では、研究及び技術移転の支援ユニットを立ち上げることになった。同ユニットは、DNA配列分析、クロマトグラフィー分析、植物物理化学分析、原子吸光分析等の手法を用いた分析研究を進めると共に、他研究機関や学生・研修生等への技術移転、また外部からの検査受託サービスの実施も目的としている。今後それらの機能を軌道に乗せ同ユニットの評価をセンター内外に対して高めていくためには、より質の高い検査分析結果を提示できるような検査分析技術を獲得することが必須となる。その様な状況下、スタッフの技術向上や検査分析環境の整備に向けて指導やアドバイスを行なえる高い知見と経験を持ったボランティアの協力が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先のアドバイザーとして、以下の活動を実施する。 ① 上記ユニットのエンジニアや検査技師に対し、検査・分析技術の改善に向けた助言を行う。 ② 上記ユニットの検査分析環境の改善に向け、機材の利用方法やメンテナンス方法等について助言を行う。 ③ 外部検査受託サービス等の機能活性化に向けた助言を行う。 ④ 上記活動を通じ、同分野への協力の可能性を調査・分析し、今後の協力の在り方を提言する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 DNAシーケンサー、原子吸光分析装置、液体クロマトグラフィー質量分析器など				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先センター長:50代、男性、関連分野教授 ・コーディネーター:50代、男性、関連分野博士 ・エンジニア:8名、平均30代、関連分野修士、学士(男性4名、女性4名) ・検査技師:5名、平均30代、関連分野学士(男性3名、女性2名)			5) 活動使用言語 (フランス語)	
				6) 生活使用言語 (フランス語)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (博士) (化学) 理由:業務上必要 ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由:業務上必要 理由:			7) 選考指定言語 フランス語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(3~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、配属先では英語でのコミュニケーションが可能なので選考指定言語は英語Aでも可。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 28 日

要請番号(SL 551 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D222)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	溶接			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省	
	2) 配属先名 (日本語) ルサカ職業訓練校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ルサカ州ルサカ) JICA事務所の所在地(ルサカ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 1997年に設立された国立の職業訓練校で、テクニカルとビジネスの2部門に分かれ、それぞれに自動車、コンピュータコース等を有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業者)を中心に職業訓練が行われている。全体の学生数は約450名で、溶接コースは2学年で26名の学生(男子のみ)が在籍しており、当国職業訓練校の中でも比較的教育環境(設備、講師、マネージメント等)は整っている。現在、JICAを含め他国および国際機関等からの援助は入っていない。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国の職業訓練校の講師は、座学のみで理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、産業ニーズを汲み取った授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で実務経験を積んだSVの協力を得て、職業訓練校の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、ボランティアの要請があった。同SVには学生に対する授業と同時に、同僚講師に対する高度な技術の指導も期待されている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対する実習指導(TIG、MIG、スポット、ガス溶接の基礎～応用)および理論講義(実習11コマ/週、理論6コマ/週、コマ数は予定(1コマ45分)) ・同僚講師に対する技術指導 ・同コースのレッスンプラン見直しにあたっての助言 ・プロダクションユニット(外部からの注文生産)業務への助言	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種溶接機器、板金加工裁断機、プレスマシン、ドリルマシン、グラインダー、工具一式	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・学科長 50代/男性 ・同僚講師 2名(30代/男性/指導経験6年、50代/男性/指導経験30年) 活動対象者 ・学生(高校卒業程度)男性26名程度	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(10年以上)理由:実技指導を行うため ガス・アーク溶接講習修了 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 539 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D222)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
南アフリカ共和国	溶接			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育訓練省					
2) 配属先名 (日本語) モパニ南東職業訓練校(サー・バル・ダンカン)					<input type="radio"/> NGO
3) 任地(リンボホ州モパニ郡バ・ファホーラ町ナマル) JICA事務所の所在地(プレトリア) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 7.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 国立職業訓練校の一つ。ビジネスコースを主とするファラボーラキャンパスとエンジニアリングコースのサー・バル・ダンカンキャンパスがある。9学年修了者(日本の中学校卒業相当)以上を対象とし、国家資格NCV: National Certificate(Vocational) レベル2~4取得を目的とするNCVプログラムや11学年修了者以上を対象とするNATED:National Technical Educationクラス等合計21のコースを開講している。学生数は2キャンパス合計で約3200人。教職員数約130人。年間予算約19億円(2013年) (www.mopanicollege.edu.za)					
1) 要請理由・背景 同国では若者の失業率が高く、その対策の一つとして職業訓練による技能向上が図られている。また、入学希望者が多いため、初学年(NCVレベル2)の生徒が非常に多く、学年が上がるにつれて少なくなる傾向にある。同キャンパスのNCVプログラムでは土木・建築、電気設備、ICT(Information and Communication Technology)、エンジニアリング・関連デザインの4コースを教えている。エンジニアリング・関連デザインコースの中では、板金や工作機械、自動車整備、溶接の専門科目を有する。生徒の知識・技能のばらつき、十分とは言えない実習環境(時間)の中で、いかにシラバスに沿った実習を行うかが課題となっている。溶接においては講師が不得手とする炭酸ガス溶接、上向き溶接、ボイラー製作等の指導ニーズが高い。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚講師と共に実習において以下の活動を行う。(対象生徒は全学年) 1カリキュラムの確認と実習内容の再確認、授業計画策定支援(実習材料は主に鋼材、鋼板。被覆アーク溶接、ガス溶接、ガス切断、ガス硬ろう付け等幅広く教える。) 2実習授業準備及び実施支援 3講師への補完授業					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機、ガス溶接機、グラインダー、ボール盤、手工具類					
4) 配属先同僚及び活動対象者 講師:男性 40代 2名 生徒:9学年終了資格取得者以上、留年があるため年齢の幅があるが概ね19~20歳代後半。第1学年(レベル2)191人、第2学年(レベル3)82人、第3学年(レベル4)63人(2013年) ※各NCVレベルの資格を取得しないと進級できない制度である。				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (高卒) () 理由: 配属先での活動のため ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 経験に基づく指導のため ・ 溶接技能者資格・手溶接(アーク、ガス) 理由: 経験に基づく指導のため				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(温暖湿潤気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 赴任直後の数ヵ月間は配属先提供の住居においてボランティア同士の共同生活となる可能性があります。十分な公共交通手段が整っていないため自家用車等で移動する必要があります。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号(SL 166 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D226)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
パラオ	動力発電技術			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
				27 / 4	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) パラオ公共事業公社				
	2) 配属先名 (日本語) 発電課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(コロール) JICA事務所の所在地(コロール) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 パラオ公共事業公社は旧電力公社と上下水道公社が統合されたもの。発電部門はパラオ国内唯一の電力供給機関として全国に電力を供給している。日本の支援として、これまで発電機の導入や送電線の敷設にかかる協力を行ったほか、2011年には太陽光発電施設の導入にかかる協力やアドバイザー型専門家派遣による電力事業の効率化支援を行ってきた。2012年に首都圏電力供給能力向上計画(無償)のE/Nが調印され、アイメリーク発電所では2014年5月から5MWのディーゼル発電機2基が稼働している。ボランティアは主にマラカル発電所の維持管理指導に取り組む。年間予算(電力部門)は約28百万米ドル、総発電能力28MW。				
要請概要	1) 要請理由・背景 パラオ公共事業公社電力部門には2010年3月から3年間「電力供給改善」JICA専門家が派遣され、ディーゼル発電機の運転管理者への技術指導ならびにメンテナンス計画策定などの発電機の維持管理にかかる経営指導を行ってきた。しかし、未だに、発電機の維持管理に係る課題は残り、今後も発電機のオーバーホールを控えていることや、自己資金で購入した日本製ディーゼル発電機の運転を始めたもののその維持管理にかかる能力が十分でないことから引き続きJICAボランティアによる支援を要請してきた。同公社傘下の発電機オーバーホール等の立ち合いにより、経験と知見を必要とされる判断能力の改善を促す協力が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・数メガワットのディーゼル発電機のオーバーホール(カムシャフト交換を含む)にかかる技術指導 ・ディーゼル発電機の運転維持管理にかかる指導(マニュアル整備、メンテナンス計画の作成等) ・ディーゼル発電機全般に係る運転、維持管理、故障対応などに対する助言指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 三菱重工製、新潟原動機製ディーゼル発電機(28HLX型エンジン16気筒)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 電力部長:51歳男性、高校卒、経験年数23年 技師:31歳男性、短大卒、経験年数3年 マラカル発電所スタッフ:約20名			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (英語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(10年以上)理由:技師への指導のため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	通勤は徒歩で可能であるが、公共交通機関がない為、生活の便宜上自家用車を使っているボランティアが殆どである。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 2 日

要請番号(SL 018 - 15- C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D227)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
タイ	工作機械			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3 27 / 4 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 泰日工業大学工学部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(バンコク) JICA事務所の所在地(バンコク) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 泰日工業大学は元日本留学生、研修生によって設立された泰日経済振興協会を母体とし、日本型ものづくり実践教育を中核として、タイ産業界への人材養成、供給を目的に2007年5月に開校した。工学部、情報学部、経営学部、大学院を有し、約3800人の学生が学んでいる。開校から現在まで、日本語教師、コンピュータ工学他合計11人のJICAボランティアが派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 泰日工業大学はタイ産業界で需要の高い分野(特に自動車、電機・電子、生産技術等)を重視し、日本のものづくりに直結する技術と知識を有する学生を育成している。配属先となる工学部においては、既にCAD/CAM、CNC工作機械を活用した金型設計・加工・組み立て・射出成型までの一貫した生産工程の立ち上げと技術確立を行い、教員・学生に指導してきた。現在、同学部は次のステップとして、確立された技術と教育資産をベースに、設計・生産技術に加え、品質管理、生産管理、カイゼンなど、タイ工業界に貢献可能な幅広い技術力を持つR&D人材の育成を模索している。前任者は、職種としては工作機械であるが、自動車工学分野においてこれまでの活動継続と併せ、新たなR&D人材育成のための教育プログラムの開発、産学連携・日系製造業との協力関係確立に着手したところであり、更なる発展のため今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 タイ人教員と協働し、ものづくり教育を実践する。また、製作に留まらず性能解析等の手法を用い学生の知識を深める。 2 教育の質向上を図るために、研究プロジェクトの企画・支援を行う。 3 日系製造業との協力関係構築、企業の技術人材ニーズの把握と教育プログラムへの反映、インターンシップ・就職に向けた仕組み作りと学生・タイ人教員への情報提供を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CAD/CAM、マシニングセンター(MAKINO)、CNC ターニング(MORISEKI)、150トン射出成形機(JSW)、3次元測定器、ワイヤーカット・形彫り放電加工機(三菱電機)、3Dプリンター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 工学部長(男性、60代)、工学部専任講師(男女計30名、内生産工学科専任5名)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (タイ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経歴 (実務経験) (15年以上) 理由: 実践的な知識、技術が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 19 日

要請番号(SL 324 - 15 - C - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D228)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
パラグアイ	冷凍機器・空調			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・雇用・社会保障省	
	2) 配属先名 (日本語) 職業能力開発局 カアグアス支局	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(コロネル・オビエド市) JICA事務所の所在地(アスンシオン市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 3 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 労働・雇用・社会保障省管轄下の職業能力開発局(SNPP)は、産業界の需要に見合う人材育成を目的に1972年に設立された技術教育機関である。日本はこれまで無償資金協力(機材供与、1989年)、「職業能力促進センター」プロジェクト(1997～2004年)を実施。配属先のカアグアス支局では「地方中堅技術者訓練拡充計画」プロジェクト(2005～2007年)が実施され、国内初の2年制短期大学が設立された。同支局は電気科、電子科、コンピュータ科の3科で構成。これまで電気SV2名、職業訓練管理SV1名が派遣され、現在、電気・電子機器SV1名が活動中。SNPP全体の年間予算は約154万ドル(2014年)。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2007年2月に開設された能力開発短期大学では、地方企業の中核的存在になりうる電気・電子・情報分野の中堅技術者・指導員の育成を目的とし、高卒以上を対象とした2年課程コースが実施されている。これまで電気科、電子科、コンピュータ学科の3科で構成されていたが、産業界の人材の需要を受けて、2015年より制御科と冷凍空調科が新設される。本件はその冷凍空調科の要請である。基本的には、首都近郊のサンロレンソ支局にある職業能力訓練局の冷凍空調科カリキュラムに順じる予定だが、教材作成や実習場整備等の基盤づくりを行い、円滑に運営するための高い専門性をもった人材が要請された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 下記項目について、同僚教師及び生徒に支援を行う。 1. 冷凍・空調科実習場および機器等の整備に必要な技術的支援 2. 冷凍・空調機器の設置、配管施工に関する技術指導 3. 冷凍・空調機器の保守保全に必要な技術指導 4. 教育カリキュラム、教材の作成指導	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 エアコン(ミニスプリット、三相スプリット、パッケージ)、冷凍庫、冷蔵庫(6000Kcal/h)、冷却塔(65L/MIN)、電子溶接機、冷媒回収装置、酸素アセチレン溶接機等(2015年中に設置予定)	

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校コーディネーター- 30代後半(日系人) インストラクター計18名(平均年齢32歳) うち、冷凍空調3名 短大コース(2年制) 各学年20名定員	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)
---	--	--

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(専門学校卒)(機械工学)理由: 同僚が同等以上のレベルのため ・経歴()理由: 冷凍空調実務経験 理由: 経歴に基づいた指導が必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 29 日

要請番号 (SL 315 - 15 - C - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
コロンビア	電気・電子機器			27 / 3	27 / 4
				年 月 日から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁				
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁ボジャカ地域局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ボジャカ県ソガモソ市) JICA事務所の所在地 (ボゴタ市)				
	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 4 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 様々な分野の技術者育成を目的に設立された独立性を持つ公的機関。1957年にILO(国際労働機関)、コロンビア労働組合、カトリック教会が主体となり設立された。全国32県とボゴタ首都圏に地域局を持ち、その傘下116のセンターで長期・短期の職業訓練コースを運営している。年間約70万人の技術資格者を育成し、短期コース受講者は300万人に及ぶ。ボランティアは、ボジャカ地域局が運営する4つのセンターの一つ、製造メンテナンスセンターに配属となる。同センターの年間予算は約6億円。同センターで学ぶ訓練生は、17~30歳で約4万6千人。教員は約200人。				
	1) 要請理由・背景 同センターでは、訓練生の実践的技術習得のため、各コースを横断的にグループ化した総合製作実習(応用実習)を実施している。国立職業訓練庁では近年、改革・革新をスローガンとして訓練内容の見直しや教員のレベル向上に努めており、同センターでもこれまでの総合製作実習の内容や構成の見直しを進める考えである。この見直し作業は、同センターの教員や外部委託等で実施することも可能であるが、工業国日本の知見を導入した見直しが見込めるとされた。同センターでは、工業デザイン、電子機器、IT 建築、土木、工作機械、溶接、服飾等の訓練コースがある。1年間の技能者育成コースの総合授業時間数2200時間で、2年間の技術者育成コースの総合授業時間は3960時間。総合製作実習のための題材はおよそ3~5年かけて完成させることとしており、これに関わる訓練生と教員の人数構成や作業時間は題材や担当部位等により検討される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同センターで企画されている総合製作実習課題は①電気自動車製作、②自動制御花卉栽培ハウス製作、③穀物自動栽培装置(トラクター自動制御)で、それぞれのプロジェクトには自動制御の要素を組み込むことが要求されている。ボランティアは上記3つの実習課題から支援可能な課題を選び、見直し検討メンバーの一員として以下のような活動を行う。電子機器コースの授業実施支援は特に求められていない。 1. その実習課題にどのような技術的要素(溶接、IT、建築等)を組み込むか助言する。 2. 組み込まれる技術的要素について、必要とする技術レベルや使用するべき材料等について助言する。 3. 組み込む技術的要素が実践的技術習得に資するものか否かの検討も行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 同センターの設備全て(工作機械、溶接、土木建築機材、自動車整備施設、PC、電子機器部品等)。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 プロジェクト検討委員は職員及び臨時契約により形成するが、具体的にはボランティアの専門性にあわせて形成する。 同センターの教員数は128名でほとんどが大学卒。			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・ 免許/資格 () 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・ 性別 () 理由: () ・ 学歴 () () 理由: () ・ 経験 () () 理由: () ・ 要請内容に類似した活動・業務経験 理由: 助言する立場にあるため			現職教員特別参加制度	
特記事項				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
				<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
気候(西岸海洋性気候) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号(SL 315 - 15 - C - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
コロンビア	電気・電子機器			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁キンディオ地域局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(キンディオ県アルメニア市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 様々な分野の技術者育成を目的に設立された独立性を持つ公的機関。1957年にILO(国際労働機関)、コロンビア労働組合、カトリック教会が主体となり設立された。全国32県とボゴタ首都圏に地域局を持ち、116のセンターにおいて長期・短期の職業訓練コースを運営している。年間約70万人の技術資格者を育成し、短期のコース受講者は300万人に及ぶ。本要請は人口32万人の地方都市アルメニア市にあるキンディオ地域局の建築工業センターが活動先となる。同地域局の年間予算は4.6億円。同センターでは、長期・短期あわせて年間1,900名ほどの訓練生を育成している。

要請概要	1) 要請理由・背景 自然豊かなコーヒー生産地帯にある配属先の建築工業センターでは、任地の自然環境に配慮した再生可能エネルギーの実用化に力を入れている。活動先では、電気学コース、電子工学コース、建築コース、グラフィックデザインコース等があり、実習においてはそれぞれのコースの訓練生が約3ヶ月ほどをかけ、ひとつの建物建築に設計・建築、太陽光パネル・太陽光発電装置の設置、LED電球等の省エネ対策の取組みとして係わるプロジェクトを立ち上げモデルケースとして係わっている。配属先では、今後、県内における再生可能エネルギーの普及に向けて、技術者の育成、太陽光発電装置の改良等に加え、任地に導入可能な新たな再生可能エネルギーの提案が課題となっている。そこで、現在、実際に配属先にて導入している太陽光発電装置改善のアドバイスを中心とした日本における知見を同センターにも取り入れるべくJICAボランティアの要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 建築工業センターの訓練生、同僚教員と一緒に以下のアドバイスやサポートを行う。 1. 同センター内の授業や実習実施状況を観察し、授業内容の改善点を提案する。 2. センターの訓練生が実習として建築する建築物に設置する太陽光パネル設置方法や太陽光発電装置について、同僚教員とともにアドバイスをを行う。 3. 任地にて導入可能な新たな再生可能エネルギーについて提案を行う。 4. 可能であれば、様々な再生可能エネルギーや省エネ対策についての講義や事例紹介も期待される。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務用品・機器、太陽光パネル(180W、290W、12V)、インバータ(20kW)、発電量モニター・管理システム、他

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(理系)理由:同僚と同等の学歴が必要 ・経歴(実務経験)(5年以上)理由:指導に必要なため 理由: ・ 太陽光パネル・太陽光発電装置の設置およびLED電球等の省エネ対策の実務経験	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(18~29 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。任地から飛行場まで車で30分。首都飛行場からJICA事務所まで車で40分。



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 11 月 27 日

要請番号(SL 642 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	電気・電子機器			<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・研究省				
	2) 配属先名 (日本語) シェイク・アンタ・ジョブ大学付属ダカール工科大学再生エネルギー研究室				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ダカール州ダカール県ダカール市) JICA事務所の所在地(ダカール) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国立シェイク・アンタ・ジョブ大学は5学部、研究機関、および専科大学で構成されている。そのうちダカール工科大学(ESP)はセネガル国内でも優秀な学生が集まるセネガル内で上位に位置する工科大学である。学生数4000名、そのうち電気工学科には238名の学生がいる。政府からの補助金は年間約1億5千万円。同大学では有料の研修も行っている。ESPを5年で卒業すると修士を取得できる。 http://www.esp.sn/ler/ http://esp.e-ucad.sn/fad/				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 太陽光発電など再生エネルギー分野におけるエンジニアが求められている中、現在西アフリカ経済通貨同盟(UEMOA)などから資金協力を得てコンバーターの研究を行なうプロジェクト、ドイツ企業(SMA SOLAR Technology社)と同大学との連携協定による電力送電網への接続のためのモジュール実験、研究が予定されている。 再生エネルギーの研究、特にソーラーパネルで発電した電気を高効率で変換するためのコンバーターを中心としたパワーエレクトロニクス分野の研究を行っており、日本の研究指導者の支援を求めている。また、研究生への指導方法など日本のやり方も参考にしたい。 研究生はPC上でシミュレーター実験が主であり、プロトタイプの実機製作の経験が殆どないため、製作指導も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 修士、博士課程の学生向けに下記の指導を行う。 (1) パワーエレクトロニクス分野における研究指導 (2) ソーラーパネルモジュールから蓄電池、あるいは負荷に対してエネルギー損失を軽減した効率的なコンバーター(DC/AC, DC/DC, AC/DC)や制御システムの設計製作指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 4KVA太陽光発電、ソーラーパネル(sharp, Kyocera, Siemens, vipiemme)、シミュレーションソフト(Matlab/Simulink)、MICRO Chip社部品				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 准教授1名(受入責任者) 男性、47歳、博士、エレクトロニクス 講師 9名 助手 3名 院生 20名程度(研修生含む) なお、受入責任者ほか4名は博士、40~60歳			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (電気・電子) 理由: 理論に基づく実習のため ・ 経験 (指導経験) (3年以上) 理由: 研究指導のため ・ または企業での開発研究リーダー 理由: 研究指導のため ・ 指導経験は学生・院生対象。指導・研究分野はパワーエレクトロニクス			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 475 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
チュニジア	電気・電子機器				27 / 3
					27 / 4
					/
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業・エネルギー・鉱山省				
	2) 配属先名 (日本語) 機械・電気産業技術センター(CETIME)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(マヌーバ県マヌーバ市) JICA事務所の所在地(チュニス市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、マヌーバ市に位置する公的機関で、電気・電子機器製造業に係る技術的な支援を行っている。設立は1982年で、関連企業への技術コンサルティングや技術セミナー・訓練の実施、製品の検査、技術情報の収集・提供などの事業を行っている。年間運営予算は約1億2千万円。2009～13年に実施された品質・生産性向上JICA技術協力プロジェクトの対象機関でもある。現在まで6名のJICAボランティア(品質管理、原価管理、生産管理機械等)を派遣している。その他欧州等諸外国からの支援も受けている。サイトは以下 http://www.cetime.ind.tn/				
要請概要	1) 要請理由・背景 電気・電子機器製造業はチュニジアで最も規模の大きいセクターで、国内には1,000以上の企業があり、12万人以上の従事者がいる。配属先は、事業の一環として、関連企業及び工場の品質・生産性の向上を支援する目的のもと、製品・機器製造のための産業機械(モーター、オイル分析装置、音響受波器、ガスタービンなど)のメンテナンス技術力の向上のため、工場巡回指導やセミナーの開催等を行っている。今般、担当職員らの更なる技術の向上を目指し、ボランティアの要請があげられた。(具体的なスキルとしてはTPMやCAMM2など)また2014年度中には、上記JICA技術プロジェクトの第2フェーズが開始され、品質・生産性向上のための専門家が配置される予定である。ボランティアには、同プロジェクトの取り組みを現場レベルで協力しながら、適宜支援することも求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先の担当職員が実施している、上記産業機械(モーター、オイル分析装置、ガスタービンなど)メンテナンスの技術向上に係る巡回指導(主に工場)やセミナー等の現状及び問題点を把握し、その改善の支援を行う。特に、品質・生産性の向上という観点の下、機械の維持管理に係るマネジメント手法や予防の手法を指導する。 ②上記JICA技術プロジェクト第2フェーズの取組みと関連業務については、適宜現場レベルの協力を実施し、プロジェクトの取組みの定着や成果の拡大をサポートする。 ③上記の活動を通じ、ボランティア事業による同分野への協力の可能性を分析し、今後の協力の在り方を提言する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先内:ラップトップPC、プリンター、スキャナー、音響受波器 その他、巡回を実施する工場などに設置されている産業機械など				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先センター長:女性1名、50代 ・同僚職員:男性5名、女性1名、30代(機械工学、電子工学らの大卒エンジニア、品質・生産性向上に係る実務経験も有す) ・関連企業経営者、職員、製造工場従事者など			5) 活動使用言語 (フランス語)	
				6) 生活使用言語 (フランス語)	
			7) 選考指定言語 フランス語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許/資格 () 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子) 理由:業務上必要 ・経験 (実務経験) (15年以上) 理由:業務上必要 ・ 同分野工場における実務経験 理由:業務上必要			現職教員特別参加制度	
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5~48 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、配属先では英語でのコミュニケーションが可能なので選考指定言語は英語Aでも可。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 19 日

要請番号(SL 324 - 15 - C - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	電気・電子機器			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 3 27 / 4 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・雇用・社会保障省				
	2) 配属先名 (日本語) 職業能力開発局 カアグアス支局				○ NGO
	3) 任地(コロネル・オピエド市) JICA事務所の所在地(アスンシオン市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 労働・雇用・社会保障省管轄下の職業能力開発局(SNPP)は、産業界の需要に見合う人材育成を目的に1972年に設立された技術教育機関である。日本はこれまで無償資金協力(機材供与、1989年)、「職業能力促進センター」プロジェクト(1997～2004年)を実施。配属先のカアグアス支局では「地方中堅技術者訓練拡充計画」プロジェクト(2005～2007年)が実施され、国内初の2年制短期大学が設立された。同支局は電気科、電子科、コンピュータ科の3科で構成。これまで電気SV2名、職業訓練管理SV1名が派遣され、現在、電気・電子機器SV1名が活動中。SNPP全体の年間予算は約154万ドル(2014年)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2007年2月に開設された能力開発短期大学では、地方企業の中核的存在になりうる電気・電子・情報分野の中堅技術者・指導員の育成を目的とし、高卒以上を対象とした2年課程コース(計2600時間、8割実習、2割座学)が実施されている。これまで電気科、電子科、コンピュータ学科の3科で構成されていたが、産業界の人材の需要を受けて、2015年より制御科と冷凍空調科が新設される。本件はその制御科の要請である。基本的には同じく短期大学が併設されている首都近郊のサンロレンソ支局と同じカリキュラムで実施される予定だが、教材作成や実習場整備等の基盤づくりを行い、今後円滑に運営していくためには、高い専門性を持った人材が必要であるものの、国内ではそのような人材が不足しているため本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 下記項目について、同僚教師及び生徒に支援を行う。 1. 制御科実習場および機器等の整備に必要な技術的支援 2. PLC制御実習に必要な技術的支援 3. 空気圧機器実習に必要な技術的支援 4. 教材の作成				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PLCトレーナ(Siemens Logo)、シーケンス制御装置、模擬エレベーター、三相変圧器、オシロスコープ、ベルトコンベアー、ロジカル・アナライザー、PICマイコン実習装置等(学科兼用品含む)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校コーディネーター 30代後半(日系人) インストラクター計18名(平均年齢32歳) うち、電子系3名、情報系4名 短大コース(2年制) 各学年20名定員			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (専門学校卒) (電気・電子) 理由: 同僚が同等以上のレベルのため ・ 経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 □ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 18 日

要請番号(SL 327 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ペルー	電気・電子機器		<input checked="" type="radio"/> 27 / 3 <input type="radio"/> 27 / 4 <input type="radio"/> /	年 月 から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁(APCI)
	2) 配属先名 (日本語) 全国工業労働訓練機関(SENATI)タララ訓練センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ピウラ州タララ郡) JICA事務所の所在地(リマ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全国工業労働訓練機関は国内の製造業ほか施設設備、保守整備関連業務に携わる人材育成を目指した職業訓練・研修を実施する組織。全国に14の地方局(独立採算制)があり、それぞれ複数の訓練センターを持つ。配属先はピウラ・トゥンベス地方局が管轄。2014年度は産業プロセス制御、自動車整備、機械保守、溶接等、7コースを開講。全講師数は57名、総学生数は約1200名。学生の9割は17~19歳(中学卒業後入学)であるが、社会人を含めた29歳までが受講可能。前後期制で3年間就学。産業プロセス制御コースの総訓練時間数は4450時間余。年間予算は約90万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 タララ郡は北部沿岸地域に位置する国内随一の原油掘削地。ペルー石油公社の大規模製油所がある。町には同公社の下請けとなる小規模製油所が多数あり、液化石油ガス、ガソリン、ディーゼル燃料等を生産している。ペルー石油公社は2014年から5年計画で環境に配慮したより精度の高い燃料製造を目指し、新製油所の建設を進めている。これに伴い新規プラントの扱いが可能な優秀な人材育成を期待し、SENATIに対し奨学資金を提供している。こうした状況を受け、配属先は産業プロセス制御コースにおいて2015年にマルチ自動制御システムを導入し、これを教材として更に高度な技術を身に付けた地元人材の育成を目指す意向。しかし、同コースは2013年に開設したばかりで講師5名はいずれも経験5年未満であり、有能な人材を育てる指導者としての知識・技術が不足している。SVには講師の質の向上、コース内容の改善・充実への支援が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に産業プロセス制御コースにおいて、次の活動を行う。 ①現地講師に対する指導法改善に向けた助言 ②新規に導入するマルチプロセス制御装置の取り扱いやその他技術指導支援 ③指導カリキュラム、授業内容改善のための助言・提言 扱う内容は、SCADA、PLCによる制御、油圧装置、速度制御、プロセス制御に関するシステムとソフトウェアの取り扱い等
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(OS Windows7, XP)、PLC(MicroLogix1100, SIEMENS S7-1200)、電気配線モデル、マルチ自動制御システムなど

資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 産業プロセス制御コース講師5名(男性、20~30代、実務経験1年~4年、電気・電子技士)、学生約160名(1クラス約20名)	5) 活動使用言語 (英語)
	6) 生活使用言語 (スペイン語)	7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 実践的な指導・助言のため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

特記事項 選考指定言語はスペイン語Cでも可。講師育成を含むため、大学または高等専門学校等で電子工学系を専攻した方が望ましい。職業訓練校等で教職経験があるとなおよい。

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 18 日

要請番号(SL 327 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ペルー	電気・電子機器			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁(APCI)					
2) 配属先名 (日本語) 全国工業労働訓練機関(SENATI)チクラヨ訓練センター					<input type="radio"/> NGO
3) 任地(ランバイエケ州チクラヨ市) JICA事務所の所在地(リマ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機)で約 1.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 全国工業労働訓練機関は国内の製造業ほか施設設備、保守整備関連業務に携わる人材育成を目指した職業訓練・研修を実施する組織。全国に14の地方局(独立採算制)があり、それぞれ複数の訓練センターを持つ。配属先はランバイエケ・北部カハマルカ地方局が管轄。産業プロセス制御、自動車整備、農業機械、機械保守等、各種コースを開設。SVが携わる電気・電子分野コースの講師数は25名、学生数は約600名。総時間数は各コース約4500時間程度。学生の9割は17~19歳(中学卒業後入学)であるが、社会人を含めた29歳までが受講可能。前後期制で3年間就学。年間予算は約415万ドル。					
1) 要請理由・背景 チクラヨ市は北中部沿岸地域に位置し、水力発電事業を基盤とした砂糖(サトウキビから精製)、コーヒー(精製)、ビール、米(精米)といった農産品加工の企業が多くある。地域経済発展に伴い、より生産性の高い最新プラントの導入が進んでおり、新しい技術に対応可能な技術者の育成が急務である。配属先ではこうした地域のニーズに応えるため、特に産業プロセス制御コースにおいて、PLC、マルチプロセス制御、速度制御装置等の扱いに長けた技術者の育成を目指している。SVには現行カリキュラムや実習内容の改善、最新の産業技術に見合った講師の専門性や指導力向上への支援が期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 電気・電子分野関連コースのうち、主に産業プロセス制御コースにおいて次の活動を行う。 ①講師の各種制御システムに関する知識、技術習得のための助言・指導 ②指導カリキュラム、実習内容及び実習環境改善のための助言・提言 ③必要に応じ、講師研修会等の企画・実施 扱う内容は、SCADA、PLCによる制御、速度制御、プロセス制御に関するシステムとソフトウェアの取り扱い等					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PLC(Siemens S7-200/300, Micrologix1400 Allen Bradley等)、空圧式・油圧式機械(FESTO)、デジタルオシロスコープ、速度制御機(Siemens)、他					
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:電気機械工学講師 男性50歳(工業電気機械教諭として経験15年) 対象者:電気・電子技術分野講師 25名、学生約600名(1クラス約20名)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()()理由: ・経験(実務経験)(10年以上)理由:実践的な指導・助言のため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(砂漠気候) 気温(15~30 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 選考指定言語はスペイン語Cでも可。講師育成を含むため、大学または高等専門学校等で電子工学系を専攻した方が望ましい。職業訓練校等で教職経験があるとなおよい。					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 7 月 30 日

要請番号(SL 327 - 15 - C - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D230)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ペルー	電気・電子機器		<input checked="" type="radio"/> 27 / 3 <input type="radio"/> 27 / 4 <input type="radio"/> /	年 月 から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁(APCI)
	2) 配属先名 (日本語) 全国工業労働訓練機関(SENATI)ピウラ・トゥンベス地方局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ピウラ州ピウラ市) JICA事務所の所在地(リマ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩)で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全国工業労働訓練機関は国内の製造業ほか施設設備、保守整備関連業務に携わる人材育成を目指した職業訓練・研修を実施する組織。全国に14の地方局(独立採算制)があり、それぞれ複数の訓練センターを持つ。配属先は当該地域にある7つのセンターを管轄し、電子工学、自動車整備、機械保守整備、経営管理等、計8つの訓練コースを開講。総学生数約3000名、講師職員数は約180名。学生の90%は16~18歳(中学卒業後入学)であるが、社会人を含めた29歳までが受講可能。年間予算は約600万米ドル。センター長は元JICA研修員(2011年)。KOICAボランティアの受入経験有。

要請概要	1) 要請理由・背景 近年発展が目覚ましいペルーの工業生産分野において、ピウラ市周辺でも地域企業の自動制御による生産技術向上に関するニーズは高く、当該分野の人材育成が急務である。これに対応する形で、SVの活動先となるピウラセンターでは2014年から新たに自動制御操作コースを開講することとなった。コースは前期・後期の2期制、3年間(総授業時間数4578時間)で修了。自動制御操作コースの受講人数は30名/半期の予定。カリキュラム内容としては、自動制御基礎、PLC*、プロセス制御のための装置の最適化、保守整備等。当面は電子工学コースの講師2名が同コース講師も兼任する予定であり、SVにはこれら講師の知識・技術の向上及び教授法改善のための支援のほか、必要に応じ講師研修の一環としての学生への講義も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 自動制御操作コースにおける講師の知識・技術の向上及び教授法改善のため、以下の活動を行う。 ①講師に対する自動制御に関する研修会の企画、実施(2月、7月、12月) ②自動制御に関する機械装置の取り扱い、教授マニュアルの作成 ③自動制御分野におけるコース運営、カリキュラムの改善のための提言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PLCモジュール(TELEMECANIQUE)、PLCコンパクト(SIEMENS)、空圧式制御装置(FESTO)、デジタルオシロスコープ(Tektronix)、プロセス操作管理モジュール、SCADA

4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: センター長(50代男性、所長職10年) 電子工学・自動制御操作コース担当講師①(30代男性、大卒、工業電気及び産業工学専門、講師経験12年)、②(40代男性、電気技師、講師経験9年) 対象者: 上記講師2名、学生(16~29歳、男性):30名/半期	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
---	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験(実務経験) (10年以上)理由:講師育成を含むため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(砂漠気候) 気温(15~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 PLC*Programmable Logic Controller(プログラマブルロジックコントローラ)の略
選考指定言語はスペイン語Dでも可。

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 1 月 5 日

要請番号(SL 515 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D233)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ケニア	建設機械			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業化省				
	2) 配属先名 (日本語) トヨタ・ケニア・アカデミー				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ナイロビ) JICA事務所の所在地(ナイロビ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 トヨタ・ケニア・アカデミーはトヨタ・ケニア社の「明日の経営人材及び技術者の養成機関」である。日本政府及びケニア政府がともに掲げる官民連携パートナーシップを視野に入れている。アカデミーの敷地面積は1,056㎡。現在、豊通ビジネスパーク内にアカデミーを建設中であり、同敷地内にはアカデミーのほか、集中部品倉庫、新車保管ヤードなどがある。2014年から自動車コースを開校予定。なお、JICAは平成27年度より技術協力プロジェクト「産業人材育成プロジェクト」を開始予定で、同アカデミーと他機関(政府研修機関や大学、職業訓練校など)との連携を検討中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 トヨタ・ケニア・アカデミーの取組検討分野は大きく2つに分かれている。 ① トヨタ・ケニア社独自で取組可能な分野 ・自動車関連(二輪・普通車・大型車)のサービス関連技術者の養成 ・マネージメント人材養成ほか ② 外部組織との連携が必要な分野 ・建設機械や農業機械、工業機械など自動車以外の技術者の養成 このうち、②に関して、JICAボランティア要請があった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 上記②のコース立ち上げに貢献する。 ・ケニア市場で必要とされる建設機械分野の技能ニーズを特定する。 ・同分野における指導方針(内容)を配属先職員との協働にて定め、カリキュラム作成を支援する。 ・同分野で必要とされる機材のタイプやスペックなどを特定する。 ・農業機械、工業機械の分野の指導方針(内容)確定に関し、可能な範囲で配属先に対するアドバイスをを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本からの機材供与の可能性を模索中。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 自動車コースは2014年から開講。農業機械・建設機械などの他のコースに関しては、コースの立ち上げに合わせてインストラクター等を配置予定。コースの規模は自動車コースで最大20名程度。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 生徒は大卒者が多いため ・経歴()理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(温帯気候) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	・建設機械分野での指導経験(専門学校以上)があることが望ましい。 ・TICAD V安倍総理オープンング・スピーチにて「トヨタ・ケニア・アカデミー」への言及あり(参考)。				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 27 年 2 月 4 日

要請番号(SL 139 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D234)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年	27 / 3
サモア	船舶機関			○ 1 年	27 / 4
			○ ヶ月	/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省
	2) 配属先名 (日本語) サモア船舶公社 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ウポル島 マタウトウタイ) JICA事務所の所在地(アピア) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 サモア政府経営の国営企業であり、現在5隻のフェリーボート及び1隻の観光船を所有している。フェリーボート3隻は日本で建造し無償資金協力にて供与されている。フェリーは国内航路と国際航路があるが、当国の主要な島であるウポル島とサバイ島を結ぶ航路は1日に5往復されており、国民生活及び物流の大動脈となっている。職員数は、事務所及び作業場で65名、船員60名の計125名。2013年には、船員養成校(Samoa Shipping Maritime Academy)を開校し、将来の船員育成にも取り組んでいる。2013年3月末までSVが船舶機関として技術者の能力向上のため活動していた。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本政府の無償資金協力にて3隻のフェリーボートが供与されており、それらボートのメンテナンス及び船舶運営管理に対する労働者のキャパシティビルディングのため、過去に専門家及びSVを派遣してきた。2013年3月末までSVが船舶機関の技術者の能力向上のため活動していた。フェリーボート故障時には、OJTを通して助言してきたが、ワークショップ責任者及び電気系統技術者へは更なる知識・技術向上が求められており、今回の要請に至った。また、同会社が2013年に開校した船員養成学校にて、電気系統の講義を受け持ち、生徒へ助言・指導及び講義することも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.主に船舶の電気系統の修理及びメンテナンスに係る助言。 2.電気関係技術者(メンテナンスチーム)にトラブルシューティングなどのワークショップを行う。 3.船員養成校(Samoa Shipping Maritime Academy)にて英語で講義を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、コンピュータ
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ワークショップ責任者(男性、40代) 電気系統技術者(男性、20代)
	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験(実務経験) (10年以上)理由: 技術的な助言が必要のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)

特 記 事 項	
------------------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 2 日

要請番号(SL 227 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D235)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	○ 2 年	JOCV/SV
エルサルバドル	自動車整備			○ 1 年	27 / 3
				○ 2 年	27 / 4
				○ 1 年	
				○ 3 ヶ月	/
					年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 高等技術学院サンタテクラ校				○ NGO
	3) 任地(ラリベルタ県サンタテクラ市) JICA事務所の所在地(サンサルバドル市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 高等技術学院は高等技術教育による技術エキスパート養成を目的として開設され、日本の短期大学に相当する。教育省管轄下であり「高等技術学習における斬新的教育モデルMEGATEC」などを実施しているが、運営は独自に行われている。配属先は国内5校の本部で、自動車工学科など10学科17コース、学生数は約4千名である。過去、英国政府、米州開発銀行の援助があり、2015年2月現在、JICAボランティア派遣は2名(配属先に料理SV、2016年9月まで。東部校に電気・電子機器SV、2016年9月まで。)、KOICAボランティア1名(電子分野)が活動している。2015年の年間予算は約120万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の自動車工学科は2年制の昼間部と3年制の夜間部があり、卒業時には高等技術者資格が与えられる。2014年の学生数は昼間、夜間合わせ約800名、学科長はじめ30名弱の教職員により運営されている。指導内容は自動車整備実習場や外部民間企業での実習と理論授業から構成され、カリキュラムに基づいて総授業時間数約2200時間となっている。配属先では就職率向上を目指し、民間企業や自動車ユーザーの需要に応える人材育成のため、カリキュラム見直しや実習場の整備(新機材の導入、5S手法や労働安全の視点を取り入れた環境改善など)を進めてきており、前任SV(2015年1月まで)もこの要望に沿って活動してきた。またディーゼルエンジンコモンレール、CAM、BUSの制御システムに関する指導も求められているが機材不足の状況にある。カリキュラムも膨大であることから、引き続き協力を得たいとして、後任の要請があげられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の自動車工学科に所属し、民間企業や自動車ユーザーのニーズに応える人材育成を目指し、同僚と共に活動を行う。 1.自動車工学科指導カリキュラムの見直しに協力する。 2.自動車整備実習場の環境改善に関する助言を行う。 3.同僚教員及び学生を対象として、自動車に関する講義を定期的実施する。特にハイブリッド車、エタノール燃料などの新しい技術に関するものが望まれている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 四柱リフト、コンプレッサー、実習用乗用車(1990~2003年式のトヨタ・ホンダ・現代・起亜車計7台)、電気溶接機、油圧プレス、工具などの自動車整備実習機材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・自動車工学科長:男性、40歳代、同学科卒業生 ・同僚教員:男性約20名、20~50歳代 ・学生:男性約800名、16~20歳代			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(2級整備士 (G・D)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 教員への助言が必要である 理由:			活動上の單車/自転車等の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度	
				○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~35 ℃位)		電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 選考指定言語は英語Bでも可				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 28 日

要請番号(SL 551 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D235)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	自動車整備			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 3
				27 / 4	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ルサカ・ビジネス&テクニカル・カレッジ				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ルサカ州ルサカ) JICA事務所の所在地(ルサカ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1956年に設立された歴史のある国立の職業訓練機関で、ビジネス、エンジニアリング、ホスピタリティの3部門に分かれ、それぞれにコンピュータ、自動車、服飾コース等を有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業者)を中心に職業訓練が行われている。全体の学生数は約1,000名で、自動車コースは、2学年で100名の学生(男子90名、女子10名)が在籍しており、当国職業訓練機関の中でも比較的教育環境(設備、講師、マネージメント等)は整っている。現在、JICAを含め他国および国際機関等からの援助は入っていない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では、日本からの輸入中古車が数多く市場に出回っているが、車両の進化に伴い、しっかりとメンテナンスや修理を行なえる技術者が不足している現状がある。また、職業訓練機関の講師は、座学中心で教科書で理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、実践的な授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で豊富な実務経験を積んだSVの協力を得て、職業訓練の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、ボランティアの要請があった。同SVには、学生に対する実習指導および講義、若手同僚講師の育成等が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対する実習指導(故障診断、修理、整備等)および理論講義(実習12時間/週、理論4時間/週) ・同僚講師への助言 ・実習機材に関する助言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(トヨタ2E、4Y、3L)、実動車(トヨタナディア、ダイナ、BMW318)、コンプレッサー、バッテリーチャージャー、カットモデル(ステアリング、トランスミッション等)、整備工具一式				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・学科長 50代/男性 ・同僚講師 4名/全員30代/男性3名、女性1名/指導経験8~14年 活動対象者 ・学生(高校卒業程度)100名程度			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
資格条件等	7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (2級整備士 (G・D)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 指導上必要なため ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 実務指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(10~30 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 30 日

要請番号(SL 060 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D235)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望 期間	日系/短期
ネパール	自動車整備			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
27 / 3					
27 / 4					
/					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省				
	2) 配属先名 (日本語) 警察本部 車両管理部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(カトマンズ) JICA事務所の所在地(ライトプール) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、警察車両の整備・管理を実施し、警察官を対象に自動車整備や要人車両先導等の訓練を実施する部署である。過去に自動車整備や武道指導のJVを多数派遣していた。現在のシニアボランティアは2代目で、自動車整備に係るトレーニングおよびワークショップ改善のための提言を実施している。年間予算は、約5000万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、地方5か所の車両整備施設を統括する警察車両管理の拠点として設立された。地方の支所には、それぞれ自動車整備士が配置され、配属先はこれらの支所と連携することによって、警察車両の効率的な管理を実施しようとしている。既に前任者により、課題が提示されているが、継続的な支援が必要なため後任が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 前任者の活動を引き継ぎながら、状況に応じた活動を配属先と協議して進める。 1.配属先および地方支所における警察車両管理の充実を図るため、問題点を抽出し、配属先へアドバイスをを行う。 2.ガソリンエンジン用EFI、ABSシステム、エアバック、コモンレールシステム等の技術研修およびドライバーに対する安全運転、エコ運転の研修を実施する。 3.不十分な整備施設の効率的な運用を目指す。 4.コンピューターによる車両管理システムを運用するためのエクセル研修支援を行う。 5.問題車両に対する診断と助言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研修用の視聴覚教材、プロジェクター、キャプテター、エンジン等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフは男性のみ。 部長(40代)副部長(30代)を同僚として業務にあたる。 指導対象者は、警察官、車両技術者(20代~50代)多数。			5) 活動使用言語 (英語)	
			6) 生活使用言語 (ネパール語)		
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要 自動車整備士2級 理由: 活動上、必要な資格であるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(0~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 18 日

要請番号(SL 327 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D235)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ペルー	自動車整備			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/

配属先概要

1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁(APCI)

2) 配属先名 (日本語) 全国工業労働訓練機関(SENATI)ピウラ訓練センター NGO

3) 任地(ピウラ州ピウラ市) JICA事務所の所在地(リマ市)
任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 2.0 時間)

4) 配属先の規模・事業内容
全国工業労働訓練機関は国内の製造業ほか施設設備、保守整備関連業務に携わる人材育成を目指した職業訓練・研修を実施する組織。全国に14の地方局(独立採算制)があり、それぞれ複数の訓練センターを持つ。配属先はピウラ・トゥンベス地方局管轄の中核センター。自動車整備、電子工学、機械保守、産業プロセス制御等、8つの訓練コースを開講。講師数は55名、総学生数約1300名。学生の9割は17~19歳(中学卒業後入学)であるが、社会人を含めた29歳までが受講可能。前後期制で3年間就学。自動車整備コースの総訓練時間数は4500時間余。年間予算は約160万米ドル。センター長は元JICA研修員(2011年)。

要請概要

1) 要請理由・背景
ペルーでは近年の経済発展に伴い民間に流通する乗用車は、特に都市部において電子制御システム搭載型の車両が一般的になりつつある。ピウラ州は経済発展が顕著な地域の一つであり、自動車市場では日本や韓国メーカー各社の高性能車両販売が伸長傾向にある。したがって、このような新型車両を扱える整備士育成が急務となっている。配属先では自動車整備コースカリキュラムに電子制御式エンジンの取り扱いも加え、2015年にはエアバッグ、ABS(アンチロックブレーキ)システム、EPS(パワーステアリング)システム等を教材として導入予定。同コース講師7名はいずれも整備士資格は持っているものの、実務経験5~7年程度であり、電子制御式エンジンやシステムに関する知識・技術は限定的である。そこで、SVIにはさまざまなタイプの高性能システムに対応可能な人材育成を目指すべく、講師の質の向上、コース内容の改善・充実への支援が期待されている。

2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)
自動車整備コースにおいて、主に講師の質の向上及びカリキュラムや実習内容改善のため、次の活動を行う。
①各種電子制御システムに関する知識、技術習得のための助言・指導
②域内企業のニーズに適合した指導カリキュラム、実習内容改善のための助言
③必要に応じ、講師研修会等の企画・実施
扱う車両メーカーはトヨタ、日産、三菱、ヒュンダイ、キア、フォルクスワーゲン等。

3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等
電子制御式ガソリンエンジン(Hyundai Motor G4)、同ディーゼルエンジン(Toyota Motor 2C、Nissan Motor CD20等)、実習用車両(Nissan、Toyota等)

4) 配属先同僚及び活動対象者
自動車整備コース講師7名(男性、30~40代、指導経験5~7年、自動車整備士) 学生約240名(17~29歳)

5) 活動使用言語 (英語)
6) 生活使用言語 (スペイン語)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C)
又は (レベル:)

資格条件等

条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)
・免許/資格()
又は()
・性別()理由:
・学歴() ()理由:
・経験(実務経験) (10年以上)理由: 同僚と同等以上の経験が必要
理由:

活動上の単車/自転車の必要性
 単車 自転車 不要

現職教員特別参加制度
 可 春募集時のみ適用
 否 SVは通年対象外

地域概況

気候(砂漠気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
通信(インターネット可 電話可 無線) 水道(安定 不安定 なし)

特記事項

選考指定言語はスペイン語Cでも可。職業訓練校等で教職経験があるとよい。



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 25 日

要請番号 (SL 009 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D235)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	自動車整備			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源省				
	2) 配属先名 (日本語) 高等技術トレーニングセンター マラッカ校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (マラッカ州アローガジャ) JICA 事務所の所在地 (クアラルンプール) 任地から JICA 事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 高等技術トレーニングセンター (ADTEC) マラッカ校は、マレーシア企業向けの即戦力を有する技術者養成の為に設立された産業人材育成校。同じ人的資源省傘下の産業訓練校 (ITI) 卒業生のみを受入れていたが、2012 年からは一般校の卒業生の受入も開始した。自動車科、生産科、メカトロニクス科、電気通信科、コンピュータ科があり、学生数は約 800 名、インストラクター約 50 名、年間予算は 1 億円。24 年度 1 次隊で就職支援課運営の SV を派遣中。2014 年度 JICA 国別特設研修「ハイブリッドカー整備の職業訓練」に配属先から 5 名のインストラクターが参加した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マレーシアでは 2014 年に打ち出した新国家自動車政策において、2020 年までに国内生産車の 85% を省エネルギー自動車 (EEV) に転換し、EEV の一大生産拠点を目指しており、人的資源省では第 11 次マレーシア計画に約 1.5 億円の省エネルギー自動車導入計画予算を計上している。配属先では自動車の構造や仕組みを含めた自動車整備技術を総合的に学ぶことができるが、電気自動車やハイブリッドカーを含む省エネルギー自動車に対応できていない。今後マレーシアでは電気自動車やハイブリッドカーの修理技術の需要が高まると予想され、それに対応できる技術者の養成が望まれている。また、配属先は自動車技術教育の拠点校に指定されているため、省エネルギー自動車に対応したコースを早急に立上げる必要があるが、配属先にはこれらの技術に精通したインストラクターがいないためコース立上げのアドバイザーとして SV 要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先では 2016 年に省エネルギー自動車関連の機材導入計画があり、以下の業務が求められている。 1. 電気自動車やハイブリッドカー修理実習に必要なシラバス作成に協力する。 2. 修理実習を担当するインストラクターや講師の技術向上のための研修計画の策定に協力する。 3. 実習施設が電気自動車やハイブリッドカーに対応できるように、改修するためのアドバイスをを行う。 4. 電気自動車やハイブリッドカーなどの省エネルギー自動車の技術を有するホンダやトヨタなどと連携を強化し、最先端技術を実習へ取り込むためのコーディネイトを担当する。 5. 実習内容を見直し、実習の精度を高め、より技術の高い卒業生を育成し、卒業生の就職率を向上させる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 車の構造や仕組み、電気系統、整備技術などを学ぶための設備一式。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 自動車科には 5 名の技術者およびインストラクターがおり、経験年数は 5 年～30 年、全て男性で年齢は 30 歳代～50 歳代。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚とレベルを合わせるため ・経験 (実務経験) (15 年以上) 理由: インストラクターへの指導のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SV は通年対象外	
地域 概況	気候 (熱帯雨林気候) 気温 (25～35 ℃位)		電気 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 配属先の職員宿舎に居住する場合は業務上の自己車両は不要、それ以外は通勤の為に車両が必要。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 475 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
チュニジア	繊維			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業省				
	2) 配属先名 (日本語) 繊維工業技術センター(GETTEX)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ベンアールス県ベンアールス市) JICA事務所の所在地(チュニス市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、繊維業及び衣服業に係る技術的な支援を行っている公的機関。設立は1992年。主な事業内容としては、同業界の企業に対する評価の実施や商品開発の支援、新技術や先端技術の指導などの技術支援、繊維に関する研究、企業内・外研修の実施、また同業界における統計などを含めた情報の普及や伝播などを行っている。年間運営予算は、約2億2千万円。これまでに、服飾を中心とした7名のJICAボランティアが派遣された。今年度の実施が見込まれている。品質・生産性向上のJICA技術協力プロジェクトとのカウンターパート機関になる。 http://www.cettex.com.tn/index.php?id=5				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国において繊維・衣服業は、製造業では第2位を占める主要産業である。国内には2000以上の大・中小企業があり、20万人以上の従事者がいる。とりわけ輸出向けの既製服製造が盛んで生産量の90%以上を占め、特にヨーロッパ諸国にとっては、第5位の輸出国である。その様な背景下、同配属先は国内唯一の繊維業技術センターとして上記事業を展開しており、今般、新たに研究室を設置し、繊維・衣服の消費者の安全と健康を確保するための研究や分析を進めている。同研究室の設置は、国内関連企業製品の国際・国内の安全規格保持を支援するプラットフォームとしての機能を目的としている。現在、研究室の設置に向けて、機材調達等の準備を進めている段階である。なお、品質、耐久性等の研究室は既に稼働している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 上記研究室内における、衣服の安全性を確保するための研究(繊維・衣服の毒性実験など)を支援し、研修の開催などを通じて、同僚らに対して助言及び指導を行う。 ② 研究室の関連器具、機器の維持管理方法について、助言及び技術指導を行う。 ③ 上記JICA技術プロジェクト第2フェーズの取組みと関連する業務については、適宜現場レベルの協力を実施し、プロジェクトの取組みの定着や成果の拡大をサポートする。 ④ 上記活動を通じ、ボランティア事業を通じた同分野への協力の可能性を調査・分析し、今後の協力について提言する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務室、研究室、研究機材(クロマトグラフィー、分光計GC-MS,LC-MSなど)、出張時は、車両及び運転手提供可				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・施設長:50代、男性1名、大卒の繊維分野エンジニア(民間企業での経験も有り) ・管理職約15名(研修部、イノベーション部など)大卒レベル以上の繊維、化学分野のエンジニア、技術者など、20~50代 ・研究室主任:女性1名、40代、化学分野のエンジニア(大卒以上) ・その他職員:約100名			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 フランス語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由:業務上必要 ・経歴 (実務経験) (15年以上)理由:業務上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、配属先では英語でのコミュニケーションが可能なので選考指定言語は英語Aでも可。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 315 - 15 - C - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D261)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
コロンビア	食品加工			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁 2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁サントアンデル地域局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地(サントアンデル県ピエデクエスタ市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、貧困層の若者を中心に訓練を行う職業訓練学校。1998年に開校された同校においては食肉、乳製品、パン、果物、チョコレート等食品加工の訓練が行われている。午前、午後、夜間のコースに分かれ、3時間の授業が行われており、各時間帯にて約300名ずつが受講している。訓練は短期(40時間)から長期(18か月)に至る様々なコースが用意されており、各受講生のニーズに合わせた講義・実習がなされている。郊外には130haの広大な農場も保有(内、カカオ豆農場は25ha)しており、原料の生産から一貫した流れで食品加工について学ぶことができる。職員は約200名。年間予算は約250万米ドル。					
1) 要請理由・背景 任地サントアンデル県においてはカカオ豆の栽培が盛んに行われており、国内生産の約半分を占める。一方でチョコレート菓子の生産については首都ボゴタ等の大企業に独占されており、カカオ豆生産者への十分な富の分配がなされていない状況にある。こうした状況から配属先は県内でのチョコレート菓子生産を活性化させるべく、国内唯一のチョコレート加工訓練コースを設置した。2009年から約6000名の受講者に対して、カカオ豆の生産からチョコレート菓子の製造に至る一連の流れについて訓練を行ってきた。今後の競争力向上を目指す上で、チョコレート菓子の更なる質の向上、また新たな味、あるいは菓子デザインの創出の必要性が認識され、同分野に知見を有するボランティアの要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.販売を目的としたチョコレート菓子の質の向上(味、舌触り、デザイン) 2.日本をはじめとした海外の製菓事情の紹介 3.カカオマス作成行程(粉碎、焙炒、等)についての助言 (なお、3.については可能な範囲で対応する。) ※受講生は長期(18か月)コースに約25名×10グループ、短期(40時間)コースは約25名×50グループ。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 チョコレート菓子製作のための機器は一通り揃っている。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚は3名のインストラクター ①女性・40代・修士・指導経験10年以上(チョコレートコースでは2年) ②女性・30代・大卒・指導経験15年以上(チョコレートコースでは4年) ③男性・40代・大卒・指導経験10年以上(チョコレートコースでは1年未満) 5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)					
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:経験に即した活動が必要 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(西岸海洋性気候) 気温(20~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 11 月 23 日

要請番号(SL 066 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D271)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	陶磁器			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省	
	2) 配属先名 (日本語) 視覚・舞台芸術大学	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(コロンボ) JICA事務所の所在地(コロンボ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 視覚・舞台芸術大学は2005年設立の芸術系大学。要請は同大学視覚芸術学部陶磁器学科から出された。同学科は主に産業界へ陶磁器技術者を輩出している。陶磁器専攻の学生は20名程度。同学科は主に産業界へ陶磁器技術者を輩出すると同時に、教員や陶磁器作家の育成にも力を注いでいる。なお、陶磁器学科は専攻学生だけでなく、副専攻学生への陶磁器授業も行っている。予算は公表していない。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 スリランカは陶磁器生産が盛んな国であるが、個人が高温で焼く陶磁器を作るとは難しく、比較的低温度で焼くことができる楽焼の普及が期待されている。初代SVは生徒に対して指導を行うとともに、電気窯の修理、セラミックファイバー導入の支援を行い、楽焼の授業環境を整えてきた。セラミックファイバーを導入したことで中・大型の作品づくりが可能になり、道具としての楽焼だけでなく、芸術作品としての楽焼づくりが可能になった。2代目となる前任者は主に陶彫刻や陶磁器デザイン、陶オブジェの指導を行っている。また陶ジュエリーについても紹介しており、2015年1月下旬には展覧会を開催する予定である。陶磁器学科の楽焼技術を高め、地方の産業振興に貢献すると共に、新しい陶磁器文化の創造を目的としてボランティアの要請があがった。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・陶磁器学部に楽焼の技術を紹介する。 ・陶磁器学部生に対して、楽焼技術、焼成技術の指導をおこなう。 ・陶磁器学部生に対して、現代美術の知識を伝える。 ・紹介・授業の内容は、窯の利用法、粘土の加工技術、釉薬調合技術、ベーシック楽焼・還元楽焼等楽焼成技術全般。 配属先からは絵付けの技術を指導して欲しいとの要望があがっている(オプションの活動)。 なお、欧米の楽焼のイメージは日本の茶碗を中心とした伝統的楽焼とは異なっている。あまり日本の楽焼にこだわらず柔軟な思考で活動できる人材が求められている。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 小型電気窯1台。中型ガス窯1台。粘土等の材料。セラミックファイバー等陶磁器を作る最低限の設備。ただし、これら機材は故障が多い。	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 陶磁器部長はじめ部には4名のスタッフがいる。年齢20代～50代。博士・修士保持者や20年の講師経験を持つものがあるなどレベルは高い。有田焼等、日本の陶磁器産地を視察した経験のある教員もいる。	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験) (10年以上)理由:業務遂行に必要であるため 楽焼経験3年以上 理由:業務遂行に必要であるため		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温(24~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号(SL 166 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード E102)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
パラオ	再生可能・省エネルギー			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
				27 / 4	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) パラオ公共事業公社				
	2) 配属先名 (日本語) 再生エネルギー課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(コロール) JICA事務所の所在地(コロール) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 パラオ公共事業公社は政府の気候変動対策として2020年を目標に電力供給の20%を再生可能エネルギーにより賅う計画に沿って2008年再生エネルギー課を新設した。国内に設置されている太陽光発電システムのうち、2008年に連邦政府庁舎の駐車場に設置されたシステムと、2011年に日本の無償資金協力により国際空港に設置されたシステムの管理を担当している。2014年1月からシニアボランティア1名がシステムの保守管理指導を支援している。年間予算(電力部門)は約28百万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 パラオでは現在電力供給のほぼ全てをディーゼル発電に依存しているが、気候変動対策として2020年を目標に電力供給の20%を再生可能エネルギーにより賅う計画である。現在、太陽光発電の中でもバッテリーを必要としない系統連系型太陽光発電システム(連系PVシステム)の普及拡大を図っており、2008年から2011年にかけて、EU、台湾、日本の資金援助により連邦政府庁舎や国立病院、国際空港等に太陽光発電システムが導入されている。現在、再生エネルギー部では連邦政府庁舎と国際空港に設置されたシステムの維持管理を担当しているが、国立病院と教育省に設置されているシステムの維持管理も移管される計画である。現在、設置5年を超えるPVシステムが増え、劣化が始まる頃であるため、より細かな保守・管理が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に国内の太陽光発電システムの保守・管理に協力する。 1. 2008年に連邦政府庁舎の駐車場に設置された100kWの連系PVシステムの保守管理及びメンテナンスの指導を行う。 2. 2011年に国際空港に設置された225kWの連系PVシステムの保守管理及びメンテナンスの指導を行う。 3. 保守管理ガイドラインを同僚と一緒に作成する。 4. 新規導入計画に対する助言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 100KW連系PVシステム、225KW連系PVシステム				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、勤続年数11年、マネージャー カウンターパート2名共35歳男性、勤続年数約6年、本邦研修参加経験有、2名共コンピューター専攻で電気関連の知識や技術は限られている。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験(実務経験) (5年以上)理由: 技師への指導のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	通勤は徒歩で可能であるが、公共交通機関がない為、生活の便宜上自家用車を使っているボランティアが殆どである。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号(SL 166 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード E111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
パラオ	電力			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) パラオ公共事業公社				
	2) 配属先名 (日本語) 送配電・設備制御課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(コロール) JICA事務所の所在地(コロール) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 パラオの南西諸島以外の離島を含む全国の電力と上水の供給、コロール州の下水道管理を行っている唯一の公共事業体。ADBの支援により、2013年に電力部門の他に上下水道部門を統合し、現在の体制となった。また、コロール・アイライの下水道改善事業の支援もADBから受けている(2014-2017、ローン、28百万ドル)。電力分野では、我が国の無償でアイメリーク発電所の建設、アイライ発電所への発電機の供与、送変電網の整備などを受けている。総事業規模約10百万(2013年)。専門家1名(電力供給改善アドバイザー 2010-2013)、SV3代(下水施設、水質管理)				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 80-90年代に整備された、送電線網及び変電施設は経年劣化により、トラブルが増えてきている。日本の無償により10MWの新しいディーゼル発電機が整備され発電容量に余裕はできたものの、送電システムに起因する停電は多く、送電線網の管理と将来の改善計画が必要である。また、アイメリーク、マラカル、アイライにある変電所も液漏れ等が起こるなどの問題が出てきており、維持管理の強化は焦眉の課題である。現在のシステムの維持管理計画の見直しと効果的な実施、および将来の改善に係る計画への助言等を期待し、今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・送配電課、設備制御課に関する維持管理計画立案、実施監理、関連業務に係る監理などの支援協力 ・将来を見据えた変電施設や送配電網の改善整備計画についての助言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC、変電施設				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 送配電課長(51歳、高卒、経験34年)、施設制御課長(55歳、大卒電気エンジニア、経験33年)、主任技術者4名(37,38,49,44歳、短大・専門学校卒/高卒、経験17-28年)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (英語)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由:現場経験が長いCPが多いため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	通動は徒歩で可能であるが、公共交通機関がない為、生活の便宜上自家用車を使っているボランティアが殆どである。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 29 日

要請番号(SL 024 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード E111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3
ラオス	電力				日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) エネルギー鉱業省				
	2) 配属先名 (日本語) エネルギー管理局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ビエンチャン県ビエンチャン市) JICA事務所の所在地(ビエンチャン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国が定める電力技術基準に従い、電力事業の許認可を実施する組織。総務課、発電施設課、エネルギー事業課、電力輸出プロジェクト課の4課があり、職員数は26名、給与を含む年間予算は約800万円。ボランティアが所属する電力輸出プロジェクト課は、独立電気事業者(外国企業含む)から提出される15Mワット以上の新規水力発電プロジェクトにかかる実行可能性調査(FS)の審査、設計審査、建設時の現場検査、共用期間中の検査モニタリングを実施している。エネルギー鉱業省では、JICA技術協力プロジェクトにより電力技術基準が制定されたほか、研修員派遣、無償資金協力、電力政策アドバイザー専門家派遣が、継続して行われている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 電力輸出により、全セクターの開発に資する外貨を獲得できることから、政府は民間誘致による水力電源開発を推進しており、2020年までに90地点以上の水力発電施設が敷設・稼働する計画である。配属先は、この電源開発にかかる独立電気事業者の設計・施工・運転管理を監理規制する部署であるが、職員の技術力は高いとは言えず、電力技術基準に沿った机上の書類チェックが中心のため、現場施工監理等の実務経験も不足し、ダム建設にかかる基礎工事や安全性等の不備を適切に処理できず、工事の遅れや中断等の重大事態を引き起こしている。職員の能力向上を目指し、これら諸問題を是正するために、水力発電事業にかかるダム建設の土木設計施工に関する審査・検査実務への助言を期待されて要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 水力発電ダムの建設・運転事業者が提出する設計・施工・運転管理図書について、配属先職員が実施する電力技術基準(英語)に沿ったチェック作業の適正化及び効率化を図る。 2. 水力ダムの建設現場において、管理局立会い検査への助言を通じてOJTを実施し、職員の能力向上を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 インターネット回線、執務机、事務機器				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 所属長(修士、経験20年、男性、課長、40代) C/P職員5名(学士、経験1~10年、男性、20~30代)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経歴(実務経験)(15年以上)理由:専門的知識が必要のため 理由:			活動上の単車/自転車必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 24 日

要請番号(SL 303 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F111)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
アルゼンチン	経営管理			27 / 4	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 工業省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院普及開発部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ブエノスアイレス州サンマルティン郡サンマルティン市) JICA事務所の所在地(ブエノスアイレス市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(鉄道 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国立工業技術院(INTI)の本部で、国内33ヶ所の支部、約2,000人以上の職員を有する国の機関である。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に関する中小企業支援を実施している。JICAにおける「中小企業活性化支援計画調査」(04年～05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。また、「経営管理ネットワーク」(14ヶ所に地方支部を設置及び約60名の技術者より構成)を組織し、全国規模で展開している。過去に4名のSVの活動実績有。 http://www.inti.gov.ar				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先である普及開発部は、中小企業に対する技術指導をおこなうと共に、「経営管理ネットワーク」のコーディネーション業務と中小企業診断士制度に類する「生産管理技術アドバイザー制度」の普及等を実施している。また、各地方支部の職員・指導員を対象に生産管理・経営管理技術分野に関する支援も行なっている。同配属先では、「カイゼン」をはじめとした日本の生産管理技術を多く採用している他、同分野におけるJICA研修員も多数輩出しており、現在活動中SV(地方支部配属)との連携をも図っている。しかしながら、更なる日本の生産方式の普及に関し、生産管理・経営管理のノウハウに関し、より多くの知見、経験を有した人材から指導、助言を得たいとして本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 地方支部の職員・指導員に対し、OJTを含めたセミナー、ワークショップを通じた指導を行う。 ② 中小企業向けセミナーにおいて講演等を行なう。 ③ 中小企業を訪問し、調査、診断等の技術支援を行う。 ④ 中小企業に対する改善計画の作成を支援する。 ⑤ 生産管理・経営管理技術ネットワーク関係者に対し、研修等を開催し、技術支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式(パソコン、プリンター等)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 技術協力・開発チーム7名 (男性4名、女性3名:30代～40代)内1名:JICAの元研修員・ア国婦国研修員同窓会会長			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:業務遂行上必要不可欠 ・経歴(実務経験)(10年以上)理由:業務遂行上必要不可欠 理由:			7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(0~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 18 日

要請番号(SL 315 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月 代目	JOCV/SV	日系/短期
コロンビア	経営管理			27 / 3	27 / 4
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局				
	2) 配属先名 (日本語) コロンビア自治大学				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地(クンディナマルカ県ボゴタ市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩)で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1971年設立の私立大学(財団)。経済経営学部、法学部、工学部及び人間科学学部の4つの学部から成り、人間科学学部以外は大学院を有する。学部生・大学院生数は約8千人で教員数は約570人。運営管理部門の職員は約290人。校舎はボゴタ市旧市街を中心に12の建物に分散している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国教育省は、各教育機関に対して教育の質の向上は勿論のこと、運営面においても、資金運営管理や職員の適正配置がされていると認められる場合には、その教育機関に対し、品質保障の認証を行うこととしている。このことに加え、同大学では、よりよいサービスを提供することを最終的な目的として、同大学の運営管理に改善の余地がないか再点検する必要があると認識している。しかし、自らの視点ではダイナミックな改善や適切な改善が期待できないこと、そして、日本の組織運営や品質管理能力に着目し、JICAボランティアへの支援要請となった。なお、校舎がボゴタ市旧市街を中心に12の建物に分散していることも運営改善を難しくしている要因でもあるとしている。ボランティアは計画課に所属となる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 事業内容全般を把握し、運営管理部門の以下のような項目における改善点を抽出し、研修会、業務マニュアル作成等を通じてその改善を支援する。派遣期間中に改善支援できない項目については、後任あるいは他職種ボランティア要請を検討する。 ①適正な人員(数)配置、②会議運営方法の改善、③各種委員会のスクラップ・アンド・ビルド、④各種手続き書類の簡素化・削減化、⑤各部署横断的事項の一元化、⑤情報整理保管(電子データ、書類)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務用品、機器。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・上司は50歳代男性の計画課長 ・同僚は40歳代女性の計画課職員			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験() ()理由: ・理由: ・組織経営改善の実践或いはコンサルティングの実務経験3年以上			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(西岸海洋性気候) 気温(5~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 19 日

要請番号(SL 551 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	経営管理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 産業訓練センター (Industrial Training Centre)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ルサカ州ルサカ) JICA事務所の所在地(ルサカ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1986年にGTZ(独・技術協力機関)の協力により設立された国立の職業訓練校で、電気通信、自動車、コンピュータ等のコースを有し、ザンビアの産業人材育成を担う中核校として知られている。センター全体の学生数は約250名で、その他、短期コースに年間約700名の学生が在籍する。2014年度の年間予算は、約90万米ドル。なお、同センターの特徴として、大型特殊車両免許取得の教習を実施していることがあげられる。現在、JICAを含め他国および国際機関等からの援助は入っていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同センターでは、これまでSV(平成20年度3次隊、電気通信)およびJV(平成23年度1次隊、電気通信)の2名のボランティアが活動してきたが、同ボランティアより、学生のリクルート、講師の配置(時間割の組み方)、卒業後進路状況の未把握等、学校運営に関して多くの指摘があった。同センターでも、よりレベルの高い職業訓練センターを目指し、運営方法の改善および運営体制の強化に積極的に取り組みたいと考えており、日本の現場で豊富な実務経験を積んだSVの協力を得たいことから、ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・新入生リクルート支援 ・上記4)の各コースの時間割やカリキュラムの見直し ・卒業生の就職先開拓支援 ・年間運営計画および予算計画策定の支援 ・その他、センター運営改善に係るアドバイスおよび指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、業務用車両				
要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・トレーニング・マネージャー 男性/40代 ・センター運営スタッフ 15名(男性11名・女性4名)/20~60代 ・講師 25名/男性のみ/20~60代			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:配属先からの条件 ・経験(実務経験)(10年以上)理由:実務指導を行うため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	配属先トレーニングマネージャは研修等の関係で来日経験あり。				

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 27 年 2 月 4 日

要請番号(SL 027 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	経営管理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省				
	2) 配属先名 (日本語) 第3品質評価・測定・認定機関				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ホーチミン市(中央直轄市)) JICA事務所の所在地(ハノイ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 科学技術省系列の品質標準機関(STAMEQ)傘下に北部、中部と並び南部に設置された機関で略称Quatest3として広く知られている。製品や原料等の品質検査、計測機器の校正、製品の認証、労働安全検査、環境調査や影響評価、企業への生産性向上に向けたコンサルティング、標準化に係る研究・開発、人材養成、バーコード管理など標準化、品質に係る業務を独立採算制で広く行っている。2008年には顧客管理、建設検査1名ずつの短期SVが、2008年と2010年に品質管理、生産管理の長期SV各1名が派遣された。2014年秋より高層建築の検査、認証能力向上支援のために建築のSV1名が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2015年のAFTA(ASEAN自由貿易地域)内関税撤廃を目前に控え、2020年までの工業国化を目標とするベトナムにとり、各産業の競争力の強化、生産性の向上は待ったなしの課題である。配属先は生産性向上セミナー、ワークショップの開催やコンサルティングを企業に対し実施する部門を有しているが、効果的に進めるための高度かつ実践的な知識、経験、ノウハウを有するスタッフが未だ不足している現状にある。このため、これまでボランティアから受けた支援成果を発展させ、より高度な技法を用いてベトナム企業の競争力・生産性向上を支援できる体制の整備と充実をめざし、再度の長期SVの派遣が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先同僚と協働し下記を行う。 ・生産性向上・品質向上のコンサルティングプログラムを整備、発展させる。 ・SIX SIGMA、Lean Production等の生産性向上手法の産業界での普及・発展を支援する。 ・企業の実情に合わせた手法を用い、モデル企業の生産性・品質向上を支援する。 ・スタッフの生産性向上・品質向上のコンサルティング能力を向上させる。 ・スタッフに対する経営コンサルティング人材養成プログラムを整備、発展させる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、事務家具、事務機器、ネット環境。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・コンサルティング部門長: 1名、男性、50代 ・同僚コンサルタント: 24名(修士4名、大学卒20名、男性主体)(海外留学、研修等の経験を有するものも多く、所内では英語での実務が可能。) ・補助スタッフ: 6名(女性主体) ・セミナー、コンサルティングの対象者: 企業の経営者、管理職が中心			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 他のスタッフとのバランス上必要 ・経験 (実務経験) (15年以上) 理由: 実践的な支援のため ・ 食品、織機等の工場実務・コンサル経験 理由: 実践的な支援のため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特 記 事 項	座学のみでなく、事務所、工場などでの実践的指導も求められる。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号(SL 027 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	経営管理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省				
	2) 配属先名 (日本語) 科学技術商業化開発庁科学技術商業化訓練及び支援センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ハノイ市(中央直轄市)) JICA事務所の所在地(ハノイ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同開発庁は、技術の研究・開発側である大学や研究機関と、技術を商業化する企業側との連携を活性化し、科学技術を活用する企業や起業家の育成を図ることを目的に、大臣への戦略・政策の提言から現場指導までの政策・実施機関として2013年6月に設立。同センターは同庁下部機関として2014年8月に設立され、技術商業化のための調査研究、起業・経営管理・生産管理等に関する訓練の実施、技術移転・商業化のためのコンサルテーションなどを事業内容とする。2014年末時点では管理部門のほか、コンサルテーション・訓練部、科学技術商業化支援部の3部門からなり、総職員数は10名。将来的に科学技術支援部の設置も計画されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同センターは、2014年8月から業務を開始した新しい組織であり、事業計画には含まれてはいても、現状で実施中の事業はセミナーや少数の起業家支援等の限られた範囲であり、科学技術商業化支援のための今後の事業拡大が強く求められている。また、センター長を除く職員のほとんどが知識、技術や業務経験の少ない20代という組織であることから、日本での科学技術の商業化や起業家支援の経験豊富なSVIによる職員の能力向上への協力が強く求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 科学技術の商業化を支援するため、下記の活動を支援可能な分野から実施する。 ①同僚業務の支援や同僚との勉強会を通じて、科学技術の商業化に関する知識技術の向上、企業や起業家への経営管理や生産管理等に関するコンサルテーションを通じた同僚のコンサルテーション能力向上を支援する。 ②科学技術の開発側である大学や研究機関と、利用側となる企業のマッチングのシステム構築を支援する。 ③日本の産学連携、科学技術商業化推進事業等についての事例紹介を通じ、中長期的政策や戦略立案を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 共同執務室、執務机、PC、コピー機の事務機器、インターネット環境等				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(男性/40代/修士) センター職員9名(男性4名、女性5名/20代8名、30代1名/修士2名、学士6名、短大1名) *同センターはワンフロアで全員が執務。SVもその中で執務。また同僚職員が若く、多くの職員とのコミュニケーションは英語でほぼ可能。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は(中小企業診断士) ・性別()理由: ・学歴(大卒) ()理由:同僚が大卒以上のため ・経験(実務経験) (5年以上)理由:応用力が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	ワンフロア内で若い同僚職員と共に活動することになるため、若い職員と気さくで良好な関係を築けることが必要である。				

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 12 月 19 日

要請番号(SL 215 - 15- C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
コスタリカ	品質管理			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画庁 2) 配属先名 (日本語) コスタリカ大学 国立電子顕微鏡センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 (サン・ホセ県サンホセ市) JICA事務所の所在地(サンホセ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先である国立電子顕微鏡センターは、コスタリカ唯一の電子顕微鏡センターである。同センターは、国立コスタリカ大学の一施設である。透過型電子顕微鏡3台、走査型電子顕微鏡2台、偏光顕微鏡1台、共焦点顕微鏡1台を所持している。コスタリカ全国からサンプルが届けられ、生物、病理学、さまざまな素材などの受託分析を行っている。同センターの職員は、総務7名、研究部門12名の計19名。2013年の年間予算は、約US\$430,000。					
1) 要請理由・背景 同センターに対する日本の協力は、40年前にコスタリカで初めての電子顕微鏡を寄贈したところから始まった。1974年から15年に渡り、日本人専門家の派遣や研修員受け入れを実施した。これにより顕微鏡での研究技術は上がったものの、検査結果の国際認定を受ける基準である、ISO9001もしくは、ISO/IEC17025-2005の取得には至っていない。同センターが、同ISOの認可を受けることが出来れば、同国の輸出産業も活発化が期待され、経済分野での発展にも寄与できる。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ● ISO9001、またはISO IEC17025-2005を取得するためのサポートを実施する。 ● 顧客満足度を上げるためのアドバイスを実施する。 ● 機材の正しい使い方や故障を防ぐためのセンター内でのガイドライン作成。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、コンピューター					
4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート 理系学士 女性 30代 センター長 理学博士 男性30代 教師経験10年、センター長経験2年				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由:即戦力が求められるため。 研究施設などでの実務経験 理由:即戦力が求められるため。				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(温暖湿潤気候) 気温(15~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 活動先は英語でのコミュニケーションも可能なため、選考指定言語は英語Bでも可					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 2 日

要請番号(SL 018 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
タイ	職 種 (コード F112) 品質管理	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 /
2) 配属先名 (日本語) チェンマイ大学工学部		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地(チェンマイ) JICA事務所の所在地(バンコク) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 チェンマイ大学は毎年2,000人の学部生、600人余の大学院生を輩出している北部を代表する国立大学である。工学部は、土木工学、電気・電子工学、機械工学、環境工学、鉱山学、生産工学、コンピュータ工学など、7学科が設置されており、大学院には修士課程と博士課程がある。工学部生産(経営)工学科は、1984年に設立され、タイの産業における優秀な生産管理従事者を育成する教育機関として重要な役割を担っている。生産工学科は、室蘭工業大学とも提携関係にある。2007年～2009年、SV(商業経営)が活動していた。					
1) 要請理由・背景 同大学工学部生産工学科は、工場の幹部となる優秀な生産管理従事者を輩出する代表的な教育機関である。タイの産業における持続的な成長に加え、省エネルギーを含めて環境に対する負荷低減を指向した持続可能な生産技術に関する研究も盛んに行われている。工業化が進むタイにとって、優秀な技術者を育成することは重要であるが、近年日系企業の進出も著しいことから、日本の工場運営に豊富な経験を持つSVからの指導のもと、企業に就職しても即戦力となり得る人材を育成することが期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 アジア生産性本部が打ち出している「緑の生産性(Green Productivity)」をテーマとする、環境に対する負荷低減を指向した生産性向上に関する研究に関し、これまでの企業での経験を交え、同僚教師に助言を行う。 2 上記に関連し、日本企業が行う環境管理システムや製品改良といった手法について同僚教師や学生たちに紹介する。 3 学部生(4年生)が、企業でインターン実習を行う際に、同僚教師と同行し、様々な助言を行う。 4 同大学で行う各種イベントにも参加し、協力をする。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 3Dプリンター、事務機器、執務室					
4) 配属先同僚及び活動対象者 生産工学科長 男性 大学院(博士課程)卒 50代 生産学科 教員 男性 大学院(博士課程)卒 30代				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (タイ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 同僚のレベルと合わせるため ・経験(実務経験)(10年以上)理由: 工場の製造管理者を育成するため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 移動時間は飛行機に搭乗している時間を表しています。任地から最寄の空港までは、更に車で20分程度。首都の空港からJICA事務所までは、車で1時間程度。					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号(SL 445 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
トルコ	品質管理			27 / 3	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学産業技術省	
	2) 配属先名 (日本語) 科学産業技術省 生産性総局	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(アンカラ) JICA事務所の所在地(アンカラ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.2 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 生産性総局は、持続可能な経済成長と産業における競争力向上を目的に、トルコ国内の民間企業に対し生産性・効率性の向上に資する技術支援を行うことを主な役割としている。生産性向上に関する研究調査や政策立案、各種プロジェクト実施支援、事前調査やモニタリング等を実施しており、予算は年間約4,345,000米ドルである。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 トルコにおいては、持続的な経済成長の要となる産業振興や民間企業の競争力強化が喫緊の課題となっている。配属先は科学産業技術省の政策のもと、民間企業の生産性および競争力向上のための政策と戦略の立案、各支援策の実施等を行っている。今後の取り組みとして、製造業における品質向上を推進するため、「カイゼン」や「顧客満足度」等の概念を取り入れた日本型TQC(=日本型・総合的品質管理)の導入を検討しており、パイロット企業数社へ日本型TQCを導入し、経過をモニタリングしつつ成果を具体的な数値で割り出してゆくことを計画している。このため、日本の製造業におけるTQCを熟知したSV派遣の要請が出された。SVには配属先の品質管理専門家と協働で、トルコ製造業における日本型TQCの普及や配属先専門家の能力向上に資する活動を実施することが期待されている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先専門家と共に下記の活動を行う(短期SVは主に現状分析や日本型TQCの導入等、長期SVが実施する活動の基盤を構築する) ・トルコ製造業の生産現場における現状分析(対象企業選出) ・支援企業の管理職や従業員を対象とした生産性向上に関する技術移転、業務への取り組みに対する改善指導 ・支援企業への日本型TQCの導入支援(全社的品質管理、機能別管理、政策立案、品質管理診断、TPM、JIT等) ・会計システム構築と業務効率化に向けた指導 ・その他生産性向上に関わるセミナーや勉強会開催協力等	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 生産性総局内執務室	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・担当専門家1名(40代)および専門家4名(男性) ・パイロット企業(従業員450名以下の製造業)管理職、従業員等	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (トルコ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別() 理由: ・学歴(大卒) () 理由: 関係者が大卒以上であるため ・経歴(実務経験) (10年以上) 理由: 経歴に基づいた指導を行うため ・ 日本型TQCによる製造業現場経験 理由: 業務上必要となるため		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
			現職教員特別参加制度
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(ステップ気候) 気温(-10~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	短期SVをH27年3月頃から派遣予定(派遣されれば、その業務を引き継ぐ形になる)。現地にてトルコ語現地語学研修を受ける必要がある。
------------------	---

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 324 - 15 - C - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
パラグアイ	品質管理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 3	年 月 から
				27 / 4	
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁
	2) 配属先名 (日本語) パラグアイ品質生産性センター(CEPPROCAL) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(首都アスンシオン市) JICA事務所の所在地(アスンシオン市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、生産性向上/品質管理及びマーケティング/販売について、コンサルタント育成、コンサルティングサービス、各種の研修・情報提供を行っている。2002-05年実施の技術協力プロジェクト「中小企業活性化のための指導者育成計画」の成果を受け、コンサルティング分野の拡充と成果の波及・発展を目的として、関係機関の商工省とパラグアイ工業連盟(UIP)によって2007年、UIP傘下の機関として設立、2007-10年には技術協力プロジェクト「品質生産性センター強化計画」が実施された。これまでSV3名(経営管理、品質管理、マーケティング)が派遣。年間予算は40万USドル(2014年)。

要請概要	1) 要請理由・背景 同センターでは日本人専門家から指導を受けたカウンターパートが講師となり、2009年6月からコンサルタント養成講座が始まった。品質管理に関しては、2011年9月からSV1名(23-2次隊)が派遣され、コンサルタントが企業訪問する際の同行、所属コンサルタントに対する5SやKAIZEN等の講習会、テキスト見直し等を行って、コンサルタント育成に携わった。本要請はその後任となる。近年、多数の海外企業(造船、自動車部品等)がパラグアイで事業を始めていることから、品質管理に関するコンサルタントの実践力を含めた一層の能力向上が求められている。また、財源獲得の手段として同業他社との競争力を強化する必要もあり、継続的な支援が必要となっていることから本要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コンサルタントに対し、以下の内容についてサポートが求められている。 ・企業訪問に同行し、助言を行う。 ・KAIZEN ・5S、標準化、「目で見える管理」、QCサークル等 ・品質目標・評価の設定等
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン機器(インターネット可)、プロジェクター、コピー機、電話、FAX、椅子、机等
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 女性 30代後半、配属先長 修士 男性 40代前半 コンサルタント部門長 男性 40代前半 研修部門長 他 常勤コンサルタント2名(経験5年以上 全員日本での研修経験あり) 及び外部契約コンサルタント5名
	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 同僚が同等以上の学歴を持つ ・経験(実務経験)(15年以上)理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(亜寒帯気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号(SL 027 - 15 - C - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F112)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	品質管理			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 計画投資省				
	2) 配属先名 (日本語) 企業開発庁北部中小企業支援センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ハノイ市(中央直轄市)) JICA事務所の所在地(ハノイ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターは北部全域の中小企業振興を目的に2004年に設立され、セミナー等を通じた啓発、各種トレーニングの実施、コンサルティングによる中小企業の技術的支援等の企画・運営を主な業務としている。2006年からJICAの技術協力プロジェクト「中小企業支援センタープロジェクト」が2年間実施され、中小企業支援機能に関する各種能力向上が図られた。また、2010年6月からSVの派遣により自動車、二輪車、電子・電気、機械加工を中心とする裾野産業中小企業の競争力強化に協力した。現在26年度2次隊で品質管理のSVが活動中、26年度4次隊で品質管理のSVが派遣予定である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国にとって、2018年に予定されているASEAN域内貿易自由化に備えた裾野産業の競争力強化が急務であり、また日系企業による現地調達率向上の要望は根強い。過去3年間に同センターには延べ19名のSVが派遣され、支援先企業の工場現場での直接的な改善支援活動が高く評価された。より効果的な中小企業支援ができるよう配属先の企画・運営能力の向上が必要であることから、3S/5S等を切り口に、品質改善、生産性向上を目指した工場現場での指導を通じて、配属先の中小企業支援に関する企画・運営力強化を図る新たな協力を実施中である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) SVは目的を同じくするグループとして同配属先に最大3名が派遣され、各SVが分担して工場現場での改善を支援し、またセミナー等に協力することを通じ、配属先の中小企業支援に関する企画・運営能力向上を促進する。なお、必要性に応じ英越通訳を雇用して活動を行う。具体的な活動は以下の通り。①配属先と協力し、裾野産業中小企業の工場現場を訪問し、3S/5S等を切り口に、品質管理、生産性向上、コスト低減などの改善に係る直接的指導を実施する。なお、配属先同僚は行政職であり、直接的技術指導は原則実施しない。②配属先が開催する品質改善、生産性向上に係る各種セミナーに講師として協力する。③中小企業への直接的指導やセミナー等への協力を通して、配属先の中小企業支援に関する企画・運営能力の向上を促進する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電話、PC等のオフィス機器、インターネット環境				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長 (男性/40代/大卒) 副センター長 (男性/40代/大卒) 同僚3名(男性2名、女性1名/30代3名/大卒/うち2名は英会話可能)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (ベトナム語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・ 免許/資格 () 又は ()			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・ 性別 () 理由: () ・ 学歴 () () 理由: () ・ 経験 (実務経験) (15年以上) 理由: 応用力が必要なため 裾野産業での工場運営経験 理由: 応用力が必要なため			現職教員特別参加制度	
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	グループ型案件として活動に必要な経費に関し、英越通訳の備上やセミナー開催経費等に関する経費の管理、支出、精算業務を依頼する場合がある。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号(SL 245 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F112)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
メキシコ	品質管理		<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別		27 / 3 27 / 4 /

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 全国製造業会議所
	2) 配属先名 (日本語) 全国製造業会議所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(メキシコ・シティー) JICA事務所の所在地(メキシコ・シティー) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 本配属先は全国に80の支所を持ち、約2万社の会員企業を抱えており、会員企業のニーズに合わせ、社員研修の実施、コンサルタント派遣等を行っている。また、連邦政府の中小企業支援基金(Fondo Pymes)を活用し、全支所で100以上の中小企業支援プロジェクトを実施し、本部においては14のプロジェクト(合計約700万円)が実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本配属先では2003年よりSVグループ派遣が開始され、これまでに14名のSVが派遣されている。第1回目のグループは会員企業の実態調査及び5Sの普及に努め、第2回目のグループは5Sの浸透及びセミナーを実施した。第3回目のグループ以降は本来業務に加え、JETROメキシコと連携し日系企業と地元企業の取引促進を目指し、JETROが選定した現地優良企業情報のデータベース化を通じて、地元企業10数社がメキシコに進出中の日系企業と契約を取り交わすことに成功した。現在活動中の第5回目のグループは、これまでの成功事例を全国に展開するため、他州の支所と新たな企業診断プロジェクトを展開しており、現任者の任期終了までには現在継続中の活動が完結しないため、後任の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①カウンターパートと共に配属先の会員企業(自動車部品製造、金属加工、プラスチック加工等の中小企業)を訪問し、統計的品質管理手法を用いて企業の競争力強化に協力する。 ②JETROメキシコと連携して実施される「メキシコ自動車部品裾野産業支援事業(優良企業の選定及び情報のデータベース化)」において、Tier2及びTier3の部品メーカーが、日系Tier1企業(第一次サプライヤー)への部品供給が可能となるよう、製造現場の巡回調査を通じて協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows)、プリンター、プロジェクター

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 JICAボランティア担当コーディネーター 男性 40代 アシスタント・コーディネーター 男性 20代	5) 活動使用言語 (スペイン語)
		6) 生活使用言語 (スペイン語)
		7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験(実務経験) (10年以上)理由: 技術面での指導を実施するため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(熱帯夏季少雨気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	活動先では英語でのコミュニケーションが可能のため、選考試験言語は英語Bでも可。
------------------	---



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号(SL 318 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F113)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	マーケティング			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	27 / 3
				27 / 4	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) サンタ・エレナ県庁				
	2) 配属先名 (日本語) サンタ・エレナ県庁、物産振興課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(サンタ・エレナ県サンタ・エレナ市) JICA事務所の所在地(キト市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サンタ・エレナ県はエクアドル国南西部海岸に位置する県で2007年、グアヤス県から分離した最も新しい県である。主な産業は農林水産業と観光業であり、通常は人口30万人の都市が、観光シーズンには20万人が訪れる。同県では、県民の生活レベルの向上を重点課題とした事業展開を図ってきており、特に物産振興課では、「観光・文化・遺産」、「農牧開発」、「水産開発」のセクターを有し、シードマネーを提供したり、市町村連合会や企業連合との連携を図ってきている。2013年度決算では、県庁予算が2800万米ドル、うち物産振興関連事業に、350万米ドルが投入されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サンタ・エレナ県は農林水産業および観光業が主要産業であり、主な特産品には、パナマソウ(toquilla)を用いた民芸品、貴金属加工品、竹細工、養殖海産物(エビ、牡蠣)、健康食品用果実(プラム、グースベリー)などがあげられる。現在は、これら生産高の改善は元より、販路拡大のための品質管理やマーケティングの強化が求められており、サンタ・エレナ県庁の事業にも反映されてきた。また同県・物産振興課では、2012年のJICA研修にて「一村一品コース」を受講した帰国研修員が課長を務めているが、今後さらに事業を強化に向け支援することが期待されている				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員とともに生産・販売・流通に携わる関係者を対象として下記の活動および助言を行う。 ① 主力品目に関する現状調査および情報の体系化を図る。 ② 主力品目の生産促進に関する戦略を提案する。 ③ 市場の嗜好に沿った新デザイン・品質向上についての助言を行う。 ④ 地域物産・観光資源の販売促進戦略の策定について支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、事務機、物産振興課専用車両(いすゞ製ピックアップトラック)、マルチプロジェクター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 大卒、現職5年(政府公務員経験10年)、男性、物産振興課長、40歳代 大卒、現職30年、男性、県庁・農水産調査ユニット長、50歳代 大卒、現職3年6か月、男性、上記ユニット・コーディネーター、20歳代			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験(実務経験) (10年以上)理由:実務指導が求められるため。 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	活動先ではある程度の英語でのコミュニケーションが可能であるため、選考指定言語は英語Bでも可。				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 12 月 19 日

要請番号(SL 251 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F113)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
パナマ	マーケティング			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済財務省
	2) 配属先名 (日本語) ナトゥーラ基金 <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地(パナマ市) JICA事務所の所在地(パナマ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩)で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1991年に設立された環境NGOで、生物多様性と生態系保護のため、パナマ国内各地で森林再生、土壌保護、有機農業推進等各種環境プロジェクトの実施・運営監理を行っている。これまでJICAボランティアの受入はないが、過去に実施されたJICAのプロジェクトにおいて協働経験がある他、同基金から生活改善のJICA本邦研修に参加した職員あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では、パナマ運河への水供給源となっているガトゥン湖の流域保全のため、首都から西へ70kmほどにあるカピラ地域で活動するコーヒー生産者組合ACACPA(2009年設立、組合員95名)への支援プロジェクトを実施している。このプロジェクトは米州開発銀行、パナマ運河庁、配属先の3者によって2014年11月から3年間で実施されるものであり、持続可能な有機農法によるコーヒーの生産・販売を通し、流域の森林保全と生産者の収入向上を目的としている。現在、組合は現場に直接買い付けに来る複数の国内コーヒー会社に販売しているが、組織力が弱く、安価で販売している状況である。プロジェクトでは生産量・品質向上のための技術支援、組織強化、商品化のための支援が含まれるが、商品化と流通経路確立においてボランティアによる協力が求められている。プロジェクト予算は1,131,500USDル。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 上記プロジェクトにおいて、配属先およびパナマ運河庁との協働のもと主に以下の活動を行う。 ・生産者組合ACACPAの独自ブランド設立のための各種アドバイス ・販売流通経路開拓のための市場調査と分析 ・関係機関との調整における支援 パナマ市内にある配属先事務所を拠点とし、配属先車両にて生産者組合の現場を訪問する。活動内容によってはコミュニティ滞在が必要な場合もあり。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機等事務用機器、生産者組合の現場へは配属先車両にて移動	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚: ①配属先が雇用するプロジェクトコーディネーター(現在選考中。農業修士、関連分野での経験3年以上を持つ人物となる予定)。 ②ほか本プロジェクトに携わる職員は2名(女性1名、男性1名)。両名とも経験10年以上。 対象者: コーヒー生産者組合員95名(活発に参加しているのは50名強)	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(5年以上)理由: 経験に基づく実践的な指導のため 理由: 経験に基づく実践的な指導のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号(SL 251 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F113)	○グループ型 ●個別	●新規 ○交替 代目	2年	JOCV/SV
パナマ	マーケティング			○1年	27 / 3
			○ヶ月	27 / 4	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 障害者庁					
2) 配属先名 (日本語) 障害者庁					○ NGO
3) 任地(パナマ市)) JICA事務所の所在地(パナマ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、パナマ全国に40万人いると言われる障害者とその家族の社会参加と支援に係る政策策定と事業実施を行う政府機関であり、各県に拠点事務所を持つ。障害者とその家族に対する行政サービスとして、各種相談対応、起業支援、助成金の支給、証明書の発行などを行っている。2015年予算は7,363,000USDドル。					
1) 要請理由・背景 配属先が行う障害者支援事業の一つとして、「ファミ・エンブレサ」(「家族企業」を意味する)プロジェクトがあるが、このプロジェクトは障害者の生活の質の向上と経済的自立を目的に、起業を目指す障害者やその家族に対し、初期投資金としての助成金の支給や技術アドバイスを行うというものである。各県ごとに応募・選考・研修が行われ、各県ごとの受給者は年間50名ほど、助成金額は上限1500USDドルである。選考後最初に行われる研修会で、受給者は起業に当たってのノウハウや、各業種に関する知識と技術を学んでいる。起業後も配属先が随時訪問しフォローアップを行っているが、起業に当たってのアイデアを提供し、また、商品化や販売、経営面において幅広くアドバイスしてくれる人材が強く求められており、本要請となった。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 「ファミ・エンブレサ」プロジェクトにおいて、主に以下の活動を行う。 ・各県ごとに年1回行われる受給者対象研修会(3~5日間、合宿形式)において、受給者および各業種の講師(農業、サービス業、中小企業支援等)に対し、起業に係るノウハウやアイデアの提供、アドバイスを行う。 ・配属先が行う受給者へのフォローアップとしての訪問を通し、商品化、販売、流通、経営など各受給者が抱える問題を分析し、アドバイスを行う(他県への訪問も含む)。 扱われている事業は多様だが、農業、畜産業、美容院、プリキ修理、家具販売、衣類仕立て、手工芸品販売などがある。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機等事務用機器、受給者の事業先へは配属先車両にて移動					
4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:プロジェクト担当職員(女性/30代/大学卒/経験10年) 受給者の持つ障害は様々だが、肢体障害が多数。				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 各業種講師に対する指導も行うため ・経験(実務経験)(5年以上)理由: 幅広い知識が求められるため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(サバナ気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 □ 無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)					
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号(SL 315 - 15 - C - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード F201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
コロンビア	観光			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁				
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁キンディオ地域局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(キンディオ県アルメニア市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 様々な分野の技術者育成を目的に設立された独立性を持つ公的機関。1957年にILO(国際労働機関)、コロンビア労働組合、カトリック教会が主体となり設立された。全国32県とボゴタ首都圏に地域局を持ち、116のセンターにおいて長期・短期の職業訓練コースを運営している。年間約70万人の技術資格者を育成し、短期のコース受講者は300万人に及ぶ。本要請は人口32万人の地方都市アルメニア市にあるキンディオ地域局の商業観光センターが活動先となる。同地域局の年間予算は4.6億円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 自然豊かなコーヒー生産地帯にあるキンディオ県は、観光地として発展しつつあり雇用拡大、地域発展のためにもますます観光産業の役割が重要となってきている。しかしながら、現状では顧客サービスの質、ホスピタリティが国際水準に及ばないところが多い。配属先としては、今後、キンディオ県が国際的な観光地への発展し国際競争力強化のためにも、商業コース、レストランコース等の訓練生への顧客サービスの向上に向けた訓練の提供が課題であると考えており、日本の顧客サービスの質の優れた知見を同地にも取り入れるべくJICAボランティアの要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 商業観光センターの訓練生、同僚教員に以下のアドバイスやサポートを行う。 1. 同センター内の授業実施状況を観察し、同僚教員に対し顧客サービス向上にむけた授業の提案や助言を行う。 2. ホスピタリティのあり方について、同僚教員が将来一人で授業できるよう支援し、商業観光センターの訓練生に向けた講習も行う。 3. 可能であれば、レポート顧客獲得のための新サービス導入等(ポイント制度など)についてのアドバイスも期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務用品・機器、他				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 経営コースの同僚40代教員(女性)			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経歴() ()理由: 理由:			7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(18~29 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項	選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。任地から飛行場まで車で30分。首都飛行場からJICA事務所まで車で40分。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 19 日

要請番号(SL 327 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ペルー	観光			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	年 月 から
				27 / 4	/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ラ・リベルター州政府					
	2) 配属先名 (日本語) ラ・リベルター州通商・観光局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(ラ・リベルター州トルヒーヨ市) JICA事務所の所在地(リマ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ペルー北部に位置するラ・リベルター州は、太平洋岸砂漠地帯からアンデス高地、またアマゾン熱帯雨林地域まで、豊かな自然と、世界遺産を含む数々の文化遺跡に恵まれている。州政府は点在する観光拠点の整備と道路建設を進めており、州内の観光インフラは近年急速に整いつつある。配属先では、これらの観光資源を地域経済の重要項目と捉え、様々な観光開発計画を展開しており、地域の観光業は大きく成長している。現在、シニア海外ボランティア1名(観光)が配属されている(2015年6月まで)。年間予算は約8,000ドル(人件費を含まない)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国の観光業はクスコ、マチュピチュ、ナスカ、プーノなどの南部地方での発展が目立っており、北部地方の観光開発は遅れているのが現状である。しかし、近年トルヒーヨ市周辺のモチエ文化遺跡を中心に訪問客が増加し、ホテル、レストラン、旅行代理店数も増加の一途をたどっている。同州を訪れる観光客の95%以上はペルー人であり、今後の外国人観光客誘致についての具体的な企画立案が課題となっている。配属先では、広報・宣伝、観光ガイド養成、周辺その他観光地との連携などを進め、今後は同市周辺に展開するJICAボランティア(家政・生活改善JV、農業協同組合SV、マーケティングJV)と連携することで、さらに地域観光開発に貢献することが期待されている。地域のJICAボランティア連携の核となれる、経験豊富な人材が求められ、今回の要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①外国人観光客誘致のための広報・宣伝に対する提案と助言 ②配属先が立案する観光開発プロジェクトに対する提案と助言 ③同州内で活動展開する他JICAボランティアと連携し、トルヒーヨ市域を超えた観光ツアーの現状分析と助言 ④観光ガイド養成支援(基礎的な日本語練習を実施)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、コンピュータ、プリンタ等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(配属先の長):50代男性、大学院卒、弁護士資格、局長職8年目 観光課長:50代女性、大学院卒、同局に15年在職、2001年JICA研修で来日 配属先職員:20代~60代男性3名、女性9名				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経歴(実務経験) (10年以上)理由:行政機関への提言を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 1 日

要請番号(SL 024 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	JOCV/SV	
ラオス	観光			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	日系/短期
					年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報文化観光省					
	2) 配属先名 (日本語) 観光マーケティング局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(ビエンチャン市) JICA事務所の所在地(ビエンチャン市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 2011年に情報、文化、観光の3部門の行政機関の統合により設立された省庁。このうち観光部は、観光産業の振興と規制・行政指導を担い、ボランティアの配属先となる観光マーケティング局のほか、観光開発、総務管理、トレーニングセンターの部局で構成され、建屋一階にある観光インフォメーションセンターの運営も担当している。現在、日本からの協力として、地域コミュニティに根ざした観光開発を支援する技術協力を行っているほか、シニア海外ボランティア1名が2015年3月まで活動していた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ラオスにおける観光業は、農業、鉱工業等と並ぶ主要産業の一つとして位置づけられ、第7次国家社会経済開発計画(2011-2015)においても、観光セクターの強化・拡大、観光資源の開発等を図り、2015年には280万人以上の観光客の誘致を主要目標の一つとして掲げている。観光客数は周辺諸国からの旅行者を中心に増加しつつあるが、更なる観光振興・促進のためのマーケットの開拓、観光業従事者に対する訓練、ルールの確立や規制指導等に関わる人材育成が課題となっている。これまで活動したシニア海外ボランティアにより、日本語とラオス語の公式ガイドブックの制作作業を通じて、配属先スタッフの能力強化が図られており、日本からの観光マーケティング拡大を引き続き支援し、観光マーケティング局の更なる能力向上を目的とした協力が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.ラオスにおけるアジア諸国からのインバウンドの現状を分析し、日本の観光客誘致への応用策を助言する。 2.新たな観光振興策を助言する。 3.観光振興のための情報媒体及びツールの作成、マスメディア及びインターネット活用について助言する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・担当局長(男性、50代、経験30年) ・マーケティング局スタッフ(19名、男性14名・女性5名、20代~50代)			5) 活動使用言語 (英語)		
				6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験) (15年以上)理由: 高度な実務経験を基に助言する 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 29 日

要請番号 (SL 333 - 15 - C - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウルグアイ	陸上競技			1年	27 / 3
				ヶ月	27 / 4
					/
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ陸上連合会 <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 (モンテビデオ市) JICA事務所の所在地 (モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1918年に同国における陸上競技の普及・振興を目的に設立された。国内の各陸上連盟や地域のスポーツクラブの陸上部門を統括し、現在会員数は約2000名。国際陸上連盟、イペロアメリカ陸上連盟、南米陸上連盟、国際ウルトラランナーズ協会等に加盟している。各種大会・イベントの開催のほか、各種記録の公認や陸上競技に係る国内規則の統一化、国際大会参加のための代表選手の選考・育成などが主要な連盟業務である。会員の競技種目別内訳は、短距離300名、中距離200名、長距離400名、マラソン300名、跳躍200名、投てき200名、専門を持たない初心者400名である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は3年前から陸上競技の一層の振興と競技レベルの向上を目指して、全国で指導者の研修や審判員の育成に力を入れ始めている。特にマラソンについては、当国では5km~10kmレベルの市民マラソンが国内全土で数多く開かれ、老若男女問わず市民に非常に人気のあるスポーツとして親しまれていることから、配属先は潜在的に可能性のある競技種目として注目している。そのため、昨年同国で初めて開催したフルマラソン大会を契機に、今後マラソン分野の振興と強化を図って行きたいとしている。しかしながら、配属先には他の長距離種目の指導者はいるものの、これまでマラソン種目を専門とする指導者がいないため、経験豊富な日本人指導者が要請された。競技レベルや年齢に応じた質の高い練習メニューの導入・実践を通じ、競技レベルの向上、競技者の育成・強化を図りたいとしている。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本案件の先行案件として、平成26年度第4回短期ボランティア募集で短期案件(7ヶ月)が要請されている。短期ボランティアからの引継ぎ事項も含め、以下の活動を行う。 1. 配属先所属のマラソン競技者(大学生・社会人)に対する競技レベルや年齢に応じた練習メニューの作成及びトレーニングの実施。 2. 可能であれば、ウルトラマラソンの指導。 3. 陸上競技全般あるいはその他の競技種目に関する助言。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 全天候型400mトラック、ウェイトトレーニング器材、デジタル写真判定装置、事務所のPC、インターネットなど。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 50代(女性) 指導対象者(マラソン競技者の年齢別内訳): 20~25歳(50名)、26~35歳(100名)、36~45歳(100名)、46歳以上(50名)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経験 () () 理由: () ・ 長距離の指導経験 5年以上 理由: 競技者への指導が必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	選考指定言語はスペイン語Cでも可。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号(SL 315 - 15 - C - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G112)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
コロンビア	陸上競技			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局 2) 配属先名 (日本語) コロンビアパラリンピック委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地(ボゴタ市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先では国内の様々な障害者スポーツ団体の支援を通じ、パラリンピックや様々な国際大会への選手派遣および強化活動を行っている。また障害者のスポーツを通じた社会参加事業も行っている。首都ボゴタ市を中心に各地にトレーニング施設を有しており、また専属の理学療法士や心理学者、栄養士を配置したメディカルセンターも有している。2014年度の年間予算は、約150万米ドル。	
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では4名のトレーナー育成指導者を中心に、選手強化活動を行っている。4名のトレーナー育成指導者は国内各地の障害者スポーツ団体の指導者、また首都ボゴタ市のトレーニング施設を中心に各競技ナショナルチームのコーチ陣への指導を行っている。現在までに、パラリンピック北京およびロンドン大会において車いすマラソン、および競泳において銀メダル2個、銅メダル2個を獲得している。今後の更なる競技レベルの向上を目指して、主に陸上競技の指導方法に知見のあるボランティアの要請となった。陸上競技の中でも特に投てき種目(ハンマー投げ、やり投げ、円盤投げ)に重点を置いた強化活動を行っている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先のトレーナー育成指導者とともに、以下の活動を行う。 1.陸上競技(主に投てき種目)における選手強化を目指した指導法の各コーチ陣への指導 2.より適切な指導を目指した配属先専属の理学療法士や心理学者との協議 3.各種大会への同行 4.活動のための国内・国外への出張同行 5.各地の訪問を通じた選手の育成強化 6.陸上競技以外の競技についても、可能な範囲でサポートを行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 競技に必要な機材 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・トレーナー育成指導者は全部で4名 ・陸上競技担当者は30代・男性・大卒(体育学)・指導経験10年以上 ・選手の障害は身体・心神・視覚等、様々 ・選手のレベルは国際大会参加レベルから初心者まで様々	
要請条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の経験から ・経験 (指導経験) (3年以上) 理由: 経験に即した活動が必要 または、投てき競技経験 5年以上 理由: 業務上必要	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)
地域概況	気候(西岸海洋性気候) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
特記事項	選考指定言語英語レベルCも可。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。	



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 29 日

要請番号 (SL 333 - 15 - C - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G127)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウルグアイ	レスリング			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ・アマチュアレスリング連盟				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (モンテビデオ市) JICA事務所の所在地 (モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1984年に同国におけるアマチュアレスリングの普及・振興を目的に設立され、現在会員数は約150名。地域のスポーツクラブ(モンテビデオ市内に5ヶ所、カネロネス県、サルト県、ソリアノ県にそれぞれ1ヶ所)でオリンピックスタイルレスリングの練習・指導を行っている。レスリング教室の開催、国内大会の企画・運営、国際大会参加のための代表選手の選考・育成などが主要な業務である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同連盟の会員約150名のうち、競技レベルで練習しているのは約50名。経験年数の長い会員が指導者として活躍しているが、トレーニング内容を含め、技術レベルに応じた指導がまだ十分なレベルにない状況である。指導者に対して適切な技術理論、戦術論に基づく指導方法に関する助言や、技術レベルに応じた練習メニュー作成への協力が望まれている。同国アマチュアレスリング界の振興・発展のため、大会上位を狙う選手クラスだけでなく、将来的に指導者となりうる人材の層を広く形成すべく、中級者層のレベルの底上げを図るような指導・取組みも大きく期待されている。また、最近では身体・頭脳の育成にも効果的というレスリングの持つ教育的側面を通して青少年の健全な育成に繋げたいとして、学校の体育教育におけるレスリング的要素の導入について当国教育省と検討を進めており、こうした取組みに対する助言・協力も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本案件の先行案件として、平成26年度第4回短期ボランティア募集で短期案件(7ヶ月)が要請されている。短期ボランティアが確保された場合、同SVからの引継ぎ事項も含め、連盟所属のクラブを巡回しながら以下の活動を行う。 1. 指導者に対する適切な技術理論、戦術論に基づく指導方法や技術レベルに応じた練習メニュー作成への協力。 2. 中級者層のレベルの底上げを念頭に置いた、将来的に指導者となりうる人材の育成。 3. 選手に対する競技成績向上に向けた指導。 4. 競技普及のために連盟が行う公開クラスでの指導。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 レスリングマット、ウェイトトレーニング器材などがあるが古く、質・量ともに十分でない。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 40代(男性)、国際大会参加経験有り			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (5年以上) 理由: 現地コーチへの指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	国際ルールを熟知し、グレコローマン、フリースタイルの両スタイルが指導できる人材が望ましいが、配属先ではフリースタイルの指導経験がより強く求められている。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号 (SL 303 - 15 - C - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G130)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2 年	JOCV/SV
アルゼンチン	柔道			1 年	27 / 3
				ヶ月	27 / 4
					年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発省スポーツ庁
	2) 配属先名 (日本語) 首都圏柔道連盟 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ブエノスアイレス市) JICA事務所の所在地 (ブエノスアイレス市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先である首都圏柔道連盟は、1986年にブエノスアイレス首都圏における青少年の心身の向上を目指した柔道の普及振興を目的に設立された団体である。同連盟は、スポーツクラブ、学校、個人道場等様々な機関(合計約50)で組織されており、会員数は約3000人。当国では、1906年に海軍省が日本の緒方師範を招き、空軍・陸軍及び警察官を対象に指導が開始され、柔道が導入された。その後、ブエノスアイレス周辺地域では、日本からの柔道指導者を移民として招き、普及活動が行なわれたが、1970年代以降、日本からの指導者の派遣がなく、代わってキューバ、アルメニア等から指導者が派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先は、亜国内の柔道人口の増加を目的に設立され、国際大会において優秀な選手を輩出すべく指導を実践し、指導法及び練習方法の改善を図っている。また、柔道指導者を対象とした合同稽古を併せて実施している。しかしながら、現時点で、上達するための教授法及び練習方法に関する情報・経験が不足していることや最近では、欧州の指導法が定着しつつあり、日本の伝統武道としての精神が継承されていないことが課題とされている。特に、乱取(立ち技、寝技)、トレーニング法、型等の指導を通じた首都圏における柔道のレベルアップのために、日本人の師範による指導を得たいとして本要請に至った。また、2018年にブエノスアイレス市で開催予定の「ユースオリンピック」を目指した若手選手の育成や代表選手の強化及び指導者の育成にも期待されている。2014年12月まで短期ボランティアが活動中のため、同活動を継続することとなる。
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同配属先の主な道場であるスポーツクラブを拠点に5か所を巡回指導する。対象者レベル、稽古日数等は以下の通り。 ・拠点となるスポーツクラブ(週2回、3時間、対象者:約25名(1級~3段、男女子供から大人まで) ・巡回指導先(市内4か所の道場:各週2回、3時間、対象者:各道場 指導者3名(4段以上) 各約15名(1級~3段) ② 強化合宿(ユース、シニア、マスターズ等)における指導を行う。 ③ 昇段試験に向けた講習会での指導を行う。 ④ 指導者を対象に型、乱捕り(寝技、立ち技)に関する講習会を実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 柔道場

4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先の主な責任者(指導者):男性・60代(7段)、男性・50代(7段及び5段、2名) 指導対象者は約300名(少年、マスターズを含め、男女・子供から大人まで)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
--	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (15年以上) 理由:業務遂行上必要不可欠 0段以上 理由:業務遂行上必要不可欠	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(0~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 27 年 2 月 3 日

要請番号 (SL 315 - 15 - C - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
コロンビア	柔道			1年	27 / 3	日系/短期
			ヶ月	27 / 4	年 月 から	
				/		
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局					
	2) 配属先名 (日本語) アンティオキア県柔道連盟				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 (アンティオキア県メデジン市) JICA事務所の所在地 (ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、当国第2の都市であるメデジン市を擁するアンティオキア県において、柔道の協議レベル向上および普及を目的に活動を行う団体。同県内の15のクラブを統括する。下は5歳の幼児から上は成人層に至る幅広い年代に対して、競技レベルの向上はもとより、人間としての成長をも目指した指導を行っている。年間予算は約4万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 国内においてスポーツ振興の盛んな同地において柔道の普及は進んでいない。経験豊富な指導者のもと、より適切な指導を計画・実践することによる競技レベルの向上、更には競技自体の普及を目指す上で、日本人指導者による協力活動の必要性が認識され本要請に繋がった。					
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 競技レベルの向上を目指した実践的な指導 2. 最新の柔道指導技術の配属先指導者への紹介 3. 規律や礼儀といった精神的な側面からの柔道指導 4. 柔道の普及拡大を目指したイベントへの協力 5. 県内小学校等での指導・普及					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特に無し					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・代表は柔道6段の男性。他、6段の男性が2名。 ・指導者は約20名。初段から3段。大半が男性。 ・15の各クラブには、それぞれ約100名の選手が在籍。 ・各選手は有段者から初心者まで様々。 ・小学校等での指導対象は未経験の児童生徒(各校約100名在籍)。			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経験 (指導経験) (5年以上) 理由: 指導技術の指導が求められる 理由: 同僚のレベルから			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候 (西岸海洋性気候) 気温 (15~30 ℃位)		電気 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。 任地から飛行場まで車で45分。首都飛行場からJICA事務所まで車で40分。					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 30 日

要請番号(SL 445 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G130)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
トルコ	柔道		<input checked="" type="radio"/> 27 / 3 <input type="radio"/> 27 / 4 <input type="radio"/> /	年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年スポーツ省(トルコ柔道連盟)	
	2) 配属先名 (日本語) トラブゾン県オリンピック・トレーニング・センター	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(トラブゾン) JICA事務所の所在地(アンカラ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 青年・スポーツ省は、スポーツの振興と若者の健全な育成に資する政策・制度構築を強化させる目的で、2011年に教育・青年・スポーツ省から独立派生した新しい省である。同省の方針のもと、スポーツインフラを整備する目的で、現在全国的なスポーツ施設の新設プロジェクトが実施されている。一方、スポーツ選手の育成についても数々の取り組みがなされており、オリンピック・トレーニング・センターもその一環として16都市に創設された。トラブゾンのセンターは柔道をはじめとする種目での女性選手の育成に特化しており、トルコ全国から集められた14～20歳の女子学生向けに強化訓練が実施されている。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 トルコは2020年のオリンピック開催立候補地であったところ、2013年までに国を挙げてのスポーツ施設建設プロジェクト及びスポーツ推進活動が奨励された。敢え無く開催都市には選出されなかったものの、青年の健全な育成のためのスポーツ推進や、本格的なスポーツ選手育成のための取り組みは以前に増して重要視されている。その一環として、全国16都市に創設されたオリンピック・トレーニング・センターにおいては、2020年のオリンピック出場選手育成のために、17種目において15歳～21歳の特別選出された強化選手向けに特化訓練が行われている(現在強化選手710名)。トラブゾンは女性選手を対象とした訓練施設という位置づけであるが、特に柔道指導者に対してのニーズは高く、日本へのシニアボランティア派遣が要請された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・配属先にて他トレーナーと共に女子柔道強化選手(ナショナル・チームも含む)を指導する。 ・配属先にて女子柔道トレーナーの育成に資する。 ・その他、地域の柔道普及のための活動を行う。(セミナー開催やイベントへの協力等)	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トラブゾン県オリンピック・トレーニング・センター施設	

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・センター柔道種目責任者(トルコ柔道連盟副会長、柔道5段) ・女性柔道トレーナー監督(柔道4段、40代) ・女性柔道トレーナー(柔道3段、30代) ・女子柔道強化選手(ジュニア) 14歳～20歳 33名 (2014年6月現在) ・その他地域の柔道トレーナー等	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (トルコ語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (競技経験) (5年以上) 理由: 経験に準じた指導を行うため 理由: レベルの高い指導	
	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	現職教員特別参加制度	
	<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

地 域 概 況	気候(温暖湿潤気候) 気温(5～25 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	現地にてトルコ語現地語学研修を受ける必要がある。
------------------	--------------------------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 2 日

要請番号(SL 021 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G132)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
カンボジア	合気道			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 3 27 / 4 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) カンボジア合気道協会				○ NGO
	3) 任地(プノンペン) JICA事務所の所在地(プノンペン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同協会は2002年にカンボジア合気道クラブとして格闘技委員会に登録され、その後2010年にカンボジア合気道協会となり、現在は15の合気道クラブを擁する。管轄省庁である教育青年スポーツ省からは協会が活動する道場の提供を受けているが、金銭面のサポートは無い。近年、会員数が増え会費収入で自立的な運営ができるようになりつつあるものの、指導者の確保や演武会などの開催費用について、依然としてドナーの支援が必要な状況である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 カンボジアの合気道支援は2002年に初代のSVIによって首都プノンペンでスタートした。その後も継続的に投入されたボランティアの活躍により、今ではプノンペン、シェムリアップ、バタンバンおよびシアヌークビルの4都市で合わせて15か所の道場を擁するまでに発展した。最近では会員数の増加により協会の自立発展が担保されつつある半面、増加した会員を指導できる人材を増やしていく事が課題となっている。2015年初頭より、プノンペンには2名のSVを配置し指導体制の強化を図るが、そのうちの1人の後任として指導にあたる。初心者から有段者まで幅広く指導しつつ、近い将来ボランティアに代わって後進の指導に当たる能力を持った人材を育て上げる事を目標に、ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 社会人や学校、NGOの合気道クラブでの指導 2. 合気道クラブメンバーの昇級審査 3. カンボジア合気道協会の運営や活動計画策定等への助言・支援 4. 講習会や演武会の開催支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 稽古用機材(マット、道着、木剣、杖、等)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 協会会長兼指導者(50代、男性、合気道3段、柔道4段) 指導アシスタント3名(2段) 指導対象者 小学生から成人 数十名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (クメール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (指導経験) (5年以上) 理由: 同僚との技術レベルのバランス 合気道(合気会)4段以上 理由: 同僚との技術レベルのバランス 小学生など子供への指導経験があれば尚良し			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)			電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)	
特記 事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 24 日

要請番号(SL 312 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G133)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
チリ	剣道			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
					日系/短期
					年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) チリ剣道連盟				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(サンティアゴ) JICA事務所の所在地(サンティアゴ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1997年に設立された連盟で、チリにおける剣道の普及と発展を目的としている。チリ国内に10か所の地方支部を持ち、会員数は約250人。年間予算は約500万円。2014年のラテンアメリカ剣道選手権においては、男子団体3位、女子団体2位、女子個人戦では1位と2位をチリ選手が獲得した。2001年から現在までにJICAボランティアが長期、短期含め、7名派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 これまでのJICAボランティア派遣により、剣士の育成は着実に進められ、ラテンアメリカ剣道選手権など国際大会において好成績を残している。しかしながら、上段位保有者や豊富な指導経験を持った人材が不足しているため、より上段位の剣士や指導者、及び審判員などの育成のためには、外部からの継続した指導者受入が必要となっており、JICAボランティアの継続要請に至った。剣士は主に社会人であるため、夜間や休日練習が中心となる。スポーツ団体に補助金支援を行うチリスポーツ協会の支援を得て、2016年から選手育成拠点の設置を計画しており、同計画の支援も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の指導者の一人として、主に以下の活動を行う。 ①任地の4つの剣道道場にて曜日ごとの巡回指導を行う。 ②年数回実施される強化合宿において、選手強化に加えて、段位認定や審判員指導を行う。 ③国際大会に出場する国代表選手候補者に対して大会向けの強化指導を行う。 ④チリ国内の剣道発展に向けて、全国規模での指導計画や国内大会運営方針などの改善に協力する。 ⑤選手育成拠点の設置計画推進を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 道場、竹刀				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:男性、30歳代、剣道5段、居合道4段、日本に2年の留学経験があり日本語会話可 活動対象者:初心者～上級者、12歳～60歳代、任地には約90名の会員 (参考)2014年12月現在 6段:1名、5段:5名、4段:6名			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(指導経験)(10年以上)理由:国代表選手を指導するため 剣道7段以上 理由:活動上必要			7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号(SL 630 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G133)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	○ 2 年	JOCV/SV
モザンビーク	剣道			○ 1 年	27 / 4
				○ 3 ヶ月	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) モザンビーク剣道・居合道協会				○ NGO
	3) 任地(マプト市) JICA事務所の所在地(マプト市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2003年に当時の在モザンビーク日本国大使によって指導が始まり、2006年にモザンビーク剣道・居合道協会が設立された。同協会は国内に剣道・居合道を普及させ、地域大会や国際大会への参加を目指すとともに、剣道・居合道の指導を通じて心身に健全な青少年の育成を目指している。協会の役員はモザンビーク人及びモザンビーク在住の外国人であり、組織の運営費は寄付および会費に依る。2014年3月から2代目の長期ボランティアがさらなる剣道技術の向上と当地での普及を目指して指導中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同協会役員の見方により、ヨーロッパ剣道連盟の会員として認可され、ヨーロッパ選手権への参加が認められている。また、2014年10月の南アフリカで行われた昇段試験では4名の会員が昇級・昇段を達成しており、同協会会員の剣道の技術力は向上している。しかし、昇級・昇段試験を判定できる指導者が育っておらず、稽古指導の知識や指導者及び上級者に対する指導技術も不足しており、さらには居合道を指導できる人材が育っていないことから、引き続き要請が行われた。また、継続した長期ボランティアの派遣により、稽古内容の質の向上、指導技術の向上及び剣道・居合道のさらなる普及が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先会員への剣道・居合道の稽古指導 2.指導者や上級者に対する剣道の指導法の伝授 3.国際大会参加に向けた参加予定メンバーへの剣道の指導 4.剣道昇級試験、試合審判及び審判指導 5.剣道・居合道の普及および青少年の健全な心身の育成を図るための道場開拓への支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 防具(20セット。但し、大半が寄付によるものでサイズ、数は異なる)、竹刀20本				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 会長(男性・指導者・剣道3段、居合道2段) 副会長(男性・剣道4段、50代) 経理・秘書(男性・剣道2段、30代) 会員(9名、男性、7級～初段、級外、10～40代)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (5年以上) 理由:指導者への指導を行う為 理由:有段者の育成を行う為			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~45 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項	・配属先での活動は英語にて行うが、生活はポルトガル語で行うため、語学習得に積極的な人が求められている。 ・資格「剣道6段」は、応募者のレベルに基づき多少緩和(マイナス1段程度)する可能性あり				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 22 日

要請番号(SL 248 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ニカラグ ア	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ニカラグア文化庁
	2) 配属先名 (日本語) 国立音楽学校「ルイス・アブラハム・デルガディージョ」 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(マナグア県マナグア市) JICA事務所の所在地(マナグア市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 国立音楽学校は1950年に作曲家・教育者として著名なルイス・アブラハム・デルガディージョによって創設され、ニカラグア文化庁指定の教育機関として、午前は他の音楽教育機関での指導、楽団の結成支援等を実施し、午後は音楽教員育成コース(教員10名、生徒約30名)、初級・中級レベルの弦楽器、打楽器、鍵盤楽器等の演奏家育成コース(長期・短期コースで教員12名、生徒約70名)を実施している。現在、ピアノ科では教員1名が初級レベルの生徒8名を指導している。なお、過去にJICAボランティアが4名活動しており、そのうちの2名が主にピアノを指導していた。年間予算は約3千米ドル。勤務時間は8時から17時。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国には初等教育、中等教育の場で音楽の授業が設けられてはいるものの、音楽の専門的な知識の習得や楽器演奏の機会に限られている状況である。同国立音楽学校には、音楽の教員育成コースがあり、それらの学生に対し音楽全般に関する指導方法の教授、ピアノをはじめとする楽器の演奏指導も行っている。なお、過去にはピアノを専門とする2名のJICAボランティアが活動しており、現在勤務するピアノ教師1名はカウンターパートだった経緯があるものの、ピアノの演奏技術や指導方法はまだ不十分のため、現在のところは初級クラスのみを開講となっている。そこで今回、JICAボランティアの協力を得て、中級クラスを開講するために要請に至った。JICAボランティアにはカウンターパートのピアノ演奏技術の向上や指導方法の改善だけでなく、音楽教員を志望する学生への指導、特に将来の若手演奏家の育成が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①音楽教育専攻の学生及び演奏家志望の生徒へのピアノレッスン ②施設のピアノ教師への技術指導及び指導方法の教授 ③年に2回ある演奏会でのピアノ伴奏 ④可能であれば、国内の音楽学校や音楽教室における助言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンサートピアノ1台、アップライトピアノ3台、電子ピアノ1台、バイオリン、フルート等の楽器、事務用品一般 ※楽器の状態は決して良くはない。

4) 配属先同僚及び活動対象者 施設長:男性バイオリン奏者 C/P:男性ピアノ教師、指導経験5年 生徒:約30名	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)
---	--

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)(音楽)理由:業務遂行上必要 ・経歴()理由: ・ ピアノ演奏に関する指導経験5年以上 理由:同僚への指導のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記事項 若手演奏家を育成する意欲の高いボランティアが望ましい。

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 30 日

要請番号(SL 506 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局				
	2) 配属先名 (日本語) ジンマ教員養成大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(オロミア州ジンマ) JICA事務所の所在地(アディスアベバ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 7 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ジンマに所在する幼稚園、小学1年～中学2年相当を対象とした教員養成大学。小学校教員免許(語学、理科、数学、社会、芸術)を取得する正規コースの他、夏期コースにおいて現職教員研修も行っている。同大学の年間予算は約8,500万円。2013年度には約2,800名の生徒が在籍し、約800名が卒業した。2013年7月より初代長期SVが活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定め、理数科教育の推進に取り組んでいるが、理科実験を演示・指導できる理科教員は極めて不足している。また各小学校の理科実験室の整備状況は非常に遅れており、実践的な理科授業が行われていないことも課題となっている。本案件では、「既存の実験器具および現地の材料を利用した実践的な理科授業」を行える理科教員の養成を目標にしている。現在、オロミア州、アムハラ州、アディスアベバで理科教育のグループ型派遣(複数ボランティアの連携を重視した派遣)を進めており、教員養成大学(SV)および小学校(JV)へのボランティア派遣を通して初等・中等理科教育の質の向上を目指している。現在、同地区ではSV/JVの協働が開始され、ジンマ市および県教育事務所とも連携した活動が展開されつつある。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.理科教員養成課程において、現地の材料を活用した(※)理科実験の紹介・演示およびグループ実験の導入、また顕微鏡を利用した観察指導を行う。 2.実験室の整備および実験助手に対する実験室の管理を指導する。 3.同配属先が実施する現職理科教員研修の質の向上を図る。 4.教育行政機関や理科教育ボランティアと連携し、周辺小学校での教員研修を企画・実施する。 ※同大学卒業生は実験器具が少ない地方小学校に配属されるため、既製の器具や薬品を使った実験だけでなく、創意工夫によって実験道具を生み出し、授業の中に活用できる能力を身に付けさせることが重要になる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室(物理・生物・化学)、机、椅子、黒板、簡単な実験機材(ピーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、顕微鏡、薬品(塩酸、水酸化ナトリウム、硫黄など)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学部長:40歳代男性 教授数:80名(内理科教員:15名) 事務員:96名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (中学教員 (理科)) 又は (高校教員 (理科)) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (理系) 理由:配属先で定められている為 ・ 経歴 (教員経験) (10年以上) 理由:業務遂行上必要である為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 4 日

要請番号 (SL 139 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 5 代目	○ 2 年	JOCV/SV	
サモア	理科教育			○ 1 年	27 / 3	日系/短期
			○ ヶ月	27 / 4	年 月 から	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省						
2) 配属先名 (日本語) 教育スポーツ文化省 カリキュラム教材評価部					○ NGO	
3) 任地(ウポル島 マリファ) JICA事務所の所在地(アピア) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 0.2 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 小中高等学校のカリキュラム開発、教科書・教材の作成と配布並びにカリキュラム・教科書・教材に対する評価を担当する部署。サモアでは、学生の理科及び数学(算数)の学力が非常に低いことが問題視されている。そのことから、中高等学校レベルの理数科教育に関しては、2005年より基礎教育理数科改善プロジェクト(SMIPBE)が開始された。現在、基礎教育理数科改善プロジェクトは、フェーズ3となり、公立校21校及び教会系学校3校が対象となっている。サモアの公立校は4学期制であり、それぞれの学期休みには現地教員を対象としたワークショップを実施したり、学期中には、学校訪問を行い、現地教員の指導法改善を努めている。						
1) 要請理由・背景 配属先は2005年より基礎教育理数科改善プロジェクト(SMIPBE:Science and Mathematics Improvement Project for Basic Education)を開始し、今後も同プロジェクトを継続予定である。 配属先は中高等課程における生徒の基礎学力、特に理数科の学力向上を目指しており、現職教員の教授法の能力向上に取り組んでいる。2014年6月まで同部署には、シニア海外ボランティアが活動していたが、継続的に当プロジェクトに必要な教授法指導が可能な人材を求めており、ボランティア要請へと至った。 同プロジェクトが開始され、2015年で10年を迎えることから、10年間の活動結果や各学校の成績についての分析も求められている。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 基礎教育理数科改善プロジェクトのアドバイザーとして、配属先担当者、タスクフォースメンバー、ならびに各モデル校に派遣されている協力隊員と連携しながら、以下の業務を行う。 1. 現職教員研修に係る企画立案への助言とその実施支援 2. 現職教員研修時の現職教員に対する教授法の指導 3. 現職教員研修実施後のフォローアップ(学校巡回指導の実施等) 4. 生徒の成績向上に向けた学習教材の作成 5. サモア国家統一試験の問題作成に係る助言						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、コンピューター、プリンター、コピー機(共有)						
4) 配属先同僚及び活動対象者 中等教育担当課長(男性、40歳代) 理科教科担当主任(男性、40歳代)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (中・高教員(理科)) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) (理系) 理由: 現地教員の条件 ・ 経歴 (実務経験) (15年以上) 理由: 高度な助言を要求されているため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
					現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(20~35 ℃位)		電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)			
特記事項	通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 25 日

要請番号(SL 009 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	派遣希望 期間	日系/短期
マレーシア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 東南アジア教育大臣機構理科教育センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ペナン州グレゴール) JICA事務所の所在地(クアラルンプール) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 東南アジア教育大臣機構(SEAMEO)は、ASEAN加盟国の教育、科学技術、文化を通じ、加盟国間の協力を促進する事を目的として1965年に発足。初等・中等理科教育の質的向上を目指して理科教育センター(RECSAM)を1967年にマレーシアに設立した。配属先はASEAN諸国や中南米諸国の現職教員研修とASEAN共通副教材開発やASEAN共通理科カリキュラム開発などの研究・開発を実施している。年間予算は約3億円。JICA第3国研修「アフリカ諸国向け中等理科教員養成官研修」の受入機関、25年度3次隊で理科教育のSVが活動中。筑波大学と共同で日本の初等数学教科書の英訳プロジェクトが進行中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先はASEAN諸国を中心に中南米からも教員や教育関係者を招聘して理数科研修を実施している。講師もASEAN各国から招聘されているが、更なる研修の質の向上の為に日本の教育関係者の参加が強く望まれている。特に日本の教育現場で実施されている授業研究への取組に関心が高く、配属先でも授業研究を学ぶためのグループがあり、このグループに対する指導が望まれている。現在3代目のSVが活動中であるが、研修カリキュラムに対するアドバイスや研修において教材開発などを担当しているが、配属先のレベルを上げるためには更なる協力が望まれている。これらの理由から後任要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本で行われている理科教育について研修コースの中で紹介をする。 2.授業研究について他の研究員と協力してリサーチを実施すると共にワークショップを開催し研修員に指導する。 3.研修カリキュラムに対するアドバイスや研修コースの中で教材開発を担当する。特に身近な素材を利用した教材づくりに関心が高い。 4.配属先が実施する「中・高生理数科学研究プロジェクト」の技術審査員を務める。プロジェクトはASEAN諸国の中・高生が特定のテーマに対してプロジェクトを作り、プロジェクトの完成度を競うコンテストで、昨年のテーマは「持続的発展のための減災」。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室(机、椅子、コンピュータ、プリンタなど)、理科実験室(授業に必要な薬品・器具は揃っている)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 東南アジア各国、中南米、アフリカ諸国からも現職教員が研修に参加している。カウンターパートは副所長、博士号をもつ50歳代の女性で、配属先での実務経験は4年間。その他にSVが所属する研修課には8人のスタッフがいる。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (中学教員 (理科)) 又は (高校教員 (理科)) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (修士) () 理由: 同僚とレベルをあわせるため ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 教員への指導が含まれるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
通信	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 25 日

要請番号(SL 318 - 15 - C - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 3
27 / 4					
/					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) キト市役所				
	2) 配属先名 (日本語) キト市役所教育局教育企画課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ピテンチャ県キト市) JICA事務所の所在地(キト市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 当国の基礎教育課程は、就学前教育を含め10年間であり、スペイン語と先住民言語(キチュア語)による二言語教育を行っている。配属先となるキト市役所教育局は同市における幼~中等教育を総括する部局であり、2006年より開始された国家教育改革に基づき、教員研修をはじめとする教育の質の向上を目的として各種事業を実施している。配属先では市立の幼稚園(約14園)、小中高等学校(約10校)を管轄し、適切で質の高い教育を提供すべく活動している。前任者(~2016年10月)を含め、特別支援、幼児教育といったボランティアも受け入れ実績がある。年間予算は約50万ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先はキト市の教育行政全般を担う部署であり、近年、教員の算数科の授業力向上を目的とした校内研修体制の確立と、授業研究の普及を通して教育の質の向上に取り組んでいる。2009年4月よりSVの派遣が開始され、初代・2代目SVは学校訪問や研修会を通して、現地の学校教育の現状と課題を把握し、授業の質的改善を目指す授業研究や、教育評価の導入を図った。現在活動中の3代目SVは、帰国研修員が配属されている小学校をはじめ、小中一貫校(2校)を巡回し、研究授業の実施及び、その後の研究協議の定着を図り、教員間での意見交換の場を設け、相互扶助による指導力の向上を目指した活動を実施している。今後この取り組みを他校に配属されている帰国研修員と協力し、より広範囲に亘り授業研究を定着させることと、校内研修体制を確立することを目的として後任が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①市内管轄校を巡回し、算数授業を通して授業研究の定着のための助言を行う。 ②帰国研修員と協力し、授業研究・研究協議を通じた校内研修体制の確立を図る。 ③市内小学校の教員に対し、算数指導における授業づくりに関する研修会を実施する。 ④国定教科書(算数)の内容検討を行い、指導方法の提案を教員に対して実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 市役所教育計画課執務室、パソコン				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育局企画課課長(女性、50代、経験30年) 市内管轄校(小中一貫校)校長及び、教員			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(小学校教諭) 又は ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験(実務経験) (15年以上)理由: 授業研究について指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高地地中海性気候) 気温(10~25 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	授業研究(教材研究と授業、授業検討会)の知識・経験が豊富な方が望ましい。中南米における教育分野経験があるとなおよい。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 18 日

要請番号(SL 315 - 15- C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G201)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
コロンビア	機械工学		<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3	日系/短期
				27 / 4	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局				
	2) 配属先名 (日本語) サンタンデル県立科学技術高等専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(サンタンデル県プカラマンガ市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 日本の国立高等専門学校に似た制度を有する高等教育機関で、3年間の本科課程を経て技術者(短大卒)となり、更に2年間の専攻科課程で技師(学士)となる。本科は、社会経済・経営学部と自然科学・工学部の2つの学部に分かれ、合計16学科を設置している。専攻科は10学科に集約される。これとは別に、近隣都市に短期の職業訓練コースも運営している。学生数は、本科約1万7千人、専攻科約千7百人、職業訓練コース約240人。教員数は、正規職員223名、契約職員757名となっている。年間予算約28億円の殆どは学生の入学金・授業料収入で賄い、県や国からの補助金は全体予算の数%となっている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ボランティアが所属する電気機械・保守操作学科では、授業の一環としてこれまでガソリンエンジンを搭載した自動車の製作を行ってきた。しかし、国内では電気自動車への興味が高まる傾向にあり、配属先としても電気自動車製作を授業に取り入れる方針を打ち出した。しかしながら、教員たちには電気自動車に関する知識が十分ではなく、電気自動車の授業の組み立てや製作計画の策定にも困難が生じている。このため、JICAボランティアに電気自動車の授業導入に関する支援が求められた。特に、様々なバッテリーと部品の素材に関する知識の向上を希望している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 基本的には教員の知識・技術の向上を支援するが、学生への授業に関しても、直接的・間接的に協力する。特に、様々な種類のバッテリーに関する知識の向上、自動車の部品の素材選定の考え方の指導が期待されている。 1. 電気自動車の理論について、教員の知識レベル向上を図る。 2. 電気自動車の試作品の設計・製作費積算を支援する。試作品の設計は、既存のガソリンエンジン搭載車を改造するか新規に設計するか、未定となっている。 3. ボランティア派遣期間中に設計が完成し、予算が計上された場合には、組立・製作を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ガソリンエンジン搭載車両又は骨組み等。自動車組立に必要な機材は同校の他学科を含めた機材を使用するが、不足分は購入予定。また、組立に必要な部品等も予算申請の上、購入となる。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教員2名のうち、1名は50代男性の機械工学の学士で、専門は機械設計。もう一人は50代男性の電気工学の学士で、専門は電気機械。			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
			6) 生活使用言語 (スペイン語)		
			7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経歴 () () 理由: ・ 電気自動車の研究、設計、製作経験 理由: 指導的立場にあるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(西岸海洋性気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。任地から飛行場まで車で30分。首都飛行場からJICA事務所まで車で40分。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 18 日

要請番号(SL 315 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G202)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
コロンビア	電子工学		<input checked="" type="radio"/> 27 / 3 <input type="radio"/> 27 / 4 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局				
	2) 配属先名 (日本語) サントアグスティン県立科学技術高等専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(サントアグスティン県プカラマンガ市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 日本の国立高等専門学校に似た制度を有する高等教育機関で、3年間の本科課程を経て技術者(短大卒)となり、更に2年間の専攻科課程で技師(学士)となる。本科は、社会経済・経営学部と自然科学・工学部の2つの学部に分かれ、合計16学科を設置している。専攻科は10学科に集約される。これとは別に、近隣都市に短期の職業訓練コースも運営している。学生数は、本科約1万7千人、専攻科約千7百人、職業訓練コース約240人。教員数は、正規職員223名、契約職員757名となっている。年間予算約28億円の殆どは学生の入学金・授業料収入で賄い、県や国からの補助金は全体予算の数%となっている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ボランティアが所属する電子工学科の本科では、数年前から授業にロボット工学の授業を取り入れているものの、教員にはロボット工学に関する知識が十分ではなく、学生に対して満足のいく授業ができていないと認識している。このため、ロボット工学の授業の強化のため、ボランティアの要請となった。基本的には、ロボットの運動や行動の制御に係る支援が求められているが、可能であれば、機構、センシング手法、人工知能といった分野での支援も期待されている。なお、同学科におけるロボット工学の授業は年間500時間で、その内、ロボット工学の授業数は136時間。週に4時間の割合でロボット工学の授業が行われている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 基本的には教員の知識・技術の向上を支援するが、学生への授業に関しても、直接的・間接的に協力する。なお、活動で取り扱う試作のロボット、マルチコプター等は簡易型のホビー的なレベル。 1. ロボット工学の理論に関する教員の知識レベル向上に協力する。 2. OWI製の二足歩行ロボットやアームロボットの複製製作や学生による独自の試作品作成を支援する。特に手・足の動き、バランスのとおり方について助言する。 3. (活動オプション)オリジナルのマルチコプターを試作しXbeeによるリモコン操作を行っているが、GPSやマイコンを使用した飛行ルートの自動制御方法について支援する。制御方法はボランティアの助言により、選択される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 OWI製の二足歩行ロボット及びアームロボット及び複製試作品等。デジタルオシロスコープ、LEADER製標準信号発生器、デジタル回路計uni-t ut33c、その他各種デジタル回路計。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 3人の30代男性教員が同僚となる。一人目は情報工学修士で、専門は通信と人工知能。二人目はテレマティクス修士で、専門はマイクロコントロール、デジタル信号等。三人目は電子工学修士で、専門はデジタル映像、デジタル信号等。 電子工学科の学生総数は約700名で、座学は約30名、実習は15名のクラス編成となる。			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒) (電気・電子)理由: 学生の学歴と同等以上が望まれる ・経歴() ()理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(西岸海洋性気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。任地から飛行場まで車で30分。首都飛行場からJICA事務所まで車で40分。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 13 日

要請番号(SL 115 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G209)	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ミクロネシア	考古学			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 3 27 / 4 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連邦政府				
	2) 配属先名 (日本語) 国家公文書・文化歴史保存局				○ NGO
	3) 任地(ポンペイ州パリキール) JICA事務所の所在地(ポンペイ州コロニア) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は当国の公文書の保存、並びに考古学的、歴史的文化財の保護及び保存を行っている。埋蔵文化財の場所、人工物及び文化財に係る様々な情報の特定、保存、管理を行っている。併せて各州の歴史保存局に指針、専門的助言もを行っている。年間予算は5千米ドル。加えて、UNESCOなどの国際機関からの補助金がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、文化財保護に係る職員の技術力向上、世界遺産登録完了のための技術協力を求めている。少人数の組織のため、知識・技術を持ち合わせた職員は少なく、現地での調査・調査後の分類・保存が進んでいない。ボランティアの知識・技術を、実際の調査活動実践時に指導してもらいたい由。また、配属先はヤップ州の石貨、チューク州の太平洋戦争時の沈没船、ポンペイ州のナン・マドール遺跡及びボスラエ州のレラ遺跡の、ユネスコ世界遺産登録に係る助言を求めている。現在、世界遺産登録申請中の遺跡は、ヤップ州の石貨とナン・マドール、レラ両遺跡であり、特にナン・マドール、レラ遺跡については、第2次申請の準備を実施中である。この準備に関連して、現地調査、資料分析、報告書作成に係る補佐が必要であるが、現在は適格な人員がいいため、ボランティアを要請し現地職員を育成したい由。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ナン・マドール、レラ両遺跡は、巨石遺跡として世界的に有名であり、種々調査が実施されている。調査資料、情報も保存局に多々収蔵してあるが、資料が系統だてて整理されておらず、ユネスコ世界遺産登録に係る手続きに十分利用できていない。これら資料の分析・分類及び現地調査を同僚と行い、第二次申請の準備を行う。また、ヤップ州の石貨は、パラオとの結びつきが深くパラオと共同で世界遺産登録を目指した活動をしており、ナン・マドール遺跡同様に現地調査を主体として、資料の収集・分析・分類を同僚と実施する。その他、各州の口伝、伝承を聴き取り等によって調査し、ミクロネシアの歴史を確立することも保存局の業務となっている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、スキャナー、カメラ、巻尺など				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(カウンターパート) 各州に、管理者1名、教育担当者1名、フィールド調査員1名、歴史保存専門家1名、タイピスト1名ずつが配置されている。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(修士) (人文科学)理由:調査手法の熟知が必要 ・経歴(実務経験) (5年以上)理由:各州担当者への指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~33 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 □ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 12 月 20 日

要請番号(SL 006 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
インドネシア	料理				27 / 3 27 / 4 /
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 研究技術高等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ジョグジャカルタ国立大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ジョグジャカルタ特別州) JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ジョグジャカルタ国立大学は1964年に設立され、教育学部、工学部、数学・自然科学部、社会学部等の7つの学部で構成されている。調理学科は工学部に属しているが、工学部には調理学科の他に、被服科、電気科、電子工学科、機械科、自動車整備科の6学科があり、現在被服科には服飾専門のSVが1名派遣されている(2代目)。調理学科の教師数は19名で、毎年約120名の学生が調理学科に入学する。調理学科の授業の60%は実技、40%は理論が占める。調理学科の年間予算は約400万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ジョグジャカルタ国立大学では、観光産業からの需要の増加と、ASEAN経済共同体の促進による人の移動の自由化を見据えて、調理科の学生の人材育成の強化を図りたいと考えているが、特に国際料理の分野での教員の専門性が欠けているため、今回調理科の学生及び教員の能力強化のためにコンチネンタル料理専門のSVの派遣を要請することとなった。調理学科の卒業生は、主に実業高校における教員、ホテルやレストランの調理師、フード・デザイナー、自営業等の進路を取っている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同大学の教員とともに、「コンチネンタル料理のメニューとレシピ」、「コンチネンタル料理の調理」、「フード及び飲み物サービス(テーブルマナー・サービス)」、「レストラン管理と実践」等の科目(2014年度の科目に基づく)の中から、自らの専門を活かせる分野で授業(理論及び実技)を行うことにより、指導法の改善を支援する。 ・教案作りやマテリアル作りを支援する。 ・調理や製菓、食品開発(Food product development)、フードデザイン、衛生、労働安全等の分野で、教員及び学生に指導・助言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ガス・オープン、冷蔵庫、ミキサー、調理台等の調理機器・器具一式。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・調理学科の教員4名(女性、博士1名、修士3名)。			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (インドネシア語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (調理師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚とのバランス。 ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 専門的な知識が必要。 理由: 食物に関連する分野での学士号要。			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 23 日

要請番号(SL 006 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	2年	JOCV/SV
インドネシア	服飾			1年	27 / 3
				ヶ月	27 / 4
					/
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 研究技術高等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ジョグジャカルタ国立大学 <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地(ジョグジャカルタ特別州) JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ジョグジャカルタ国立大学は教員要請大学としての機能が強く、4年制の学生は実業高校教員等の教育界へ、3年制の学生は産業界へと卒業後の進路をとっている。同大学工学部は被服科の他、調理科、電気科、電子工学科、機械科、自動車整備科の6学科から成る。被服科の教師数は19名、毎年約120名の学生が服飾科に入学する。また、市民向け短期プログラムとして美容プログラム等も有する。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同大学の被服科では、紳士服、婦人服、子供服、民族衣装(パティック)の製作を学生に教育している。同国の急速な経済発展に伴い購買層の嗜好が、近年は機能性の他に、デザイン性も求められるようになりつつある中、教師側にその知識を持つ者が少ないことから、世界水準にある日本の服飾教育での知見を持つ人材からの技術移転が期待されている。すでに2代目のSVが活動中であるが、継続した技術協力が必要とされていることから後任が要請されるに至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・被服科の学生に対し、洋裁全般(ファッション画、デザイン、製図、採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げ、ファッション・トレンドの分析と研究)を同僚教師と共に指導することで、授業の質の向上を図る。 ・洋裁全般に関して、同僚教師への教授法助言・指導を行う。 ・教員及び学生に対し、東レ・アパレルCAD(英語版、コンピューターによる裁断)の指導を行う。 ・学生の卒業プロジェクトに関して、デザイン面での指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電動ミシン85台(JUKI・TYPYCAL)、足踏みミシン15台(シンガー)、裁縫用具一式、CCLite Academic(東レ・アパレルCAD)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教師17名 (学歴:博士3名、修士14名) (年齢:30代~60代の女性13名、男性4名) なお、教師のほとんどは大学で服飾関連専攻、修士号は教育学関連専攻。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒) ()理由: 同僚とのバランス ・経験(指導経験) (10年以上)理由: 大学での指導に最低限必要 理由: 配属先からの要望 CADを使用した経験			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。CADの経験要。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 28 日

要請番号(SL 551 - 15 - C - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	服飾			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 3
				27 / 4	
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2) 配属先名 (日本語) ルサカ・ビジネス&テクニカル・カレッジ <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ルサカ州ルサカ) JICA事務所の所在地(ルサカ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1956年に設立された歴史のある国立の職業訓練機関で、ビジネス、エンジニアリング、ホスピタリティの3部門に分かれ、それぞれにコンピュータ、自動車、服飾コース等を有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業者)を中心に職業訓練が行われている。全体の学生数は約1,000名で、服飾コースは、2クラス(取得できる資格で異なる)に20名の学生(男子6名、女子14名)が在籍しており、当国職業訓練機関の中でも比較的教育環境(設備、講師、マネージメント等)は整っている。現在、JICAを含め他国および国際機関等からの援助は入っていない。

要請概要	1) 要請理由・背景 当国の職業訓練機関の講師は、座学のみで理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、産業ニーズを汲み取った授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で実務経験を積んだSVの協力を得て、職業訓練機関の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、ボランティアの要請があった。同SVには、同僚講師と共に学生に裁縫の技術指導(基礎～応用)を行うことが期待されている。また、同コースでは、実習と収入機会の拡大の一環として同校の卒業生が式典で着用するガウンを制作しているが、他にもプロダクションユニットとして、校外からの注文(学校制服の制作や裾直し等)を増やしていきたい意向があり、経験豊富なボランティアからの様々なアイデアを期待している。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> ・学生に対する基礎～応用技術(採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げ)の指導 ・同僚講師に対する多様なデザインにも対応できる縫製技術の指導 ・同コースのレッスンプラン見直しにあたっての助言 ・プロダクションユニット(外部からの注文生産)業務への助言 	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン4台、足踏みミシン19台、ロックミシン2台、カッティングマシン3台、アイロン2台、裁縫道具一式	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 <ul style="list-style-type: none"> ・学科長 50代/女性 ・同僚講師 50代/男性/指導経験32年 活動対象者 <ul style="list-style-type: none"> ・学生(高校卒業程度)20名程度 	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (その他)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) <ul style="list-style-type: none"> ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由:実務指導を行うため 理由: 	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用
		<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 29 日

要請番号(SL 333 - 15 - C - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H105)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウルグアイ	看護師			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				/	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立外傷・整形外科病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(モンテビデオ市) JICA事務所の所在地(モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同病院は外傷、整形外科専門の国立病院(87床)。医療費は無料で、貧困層の患者が多くを占めている。患者の約半数が地方の病院から転院してくるほか、大学医学部の実習先となっているなど、同分野の中核病院として国内で重要な役割を担っている。大卒看護師30名、准看護師130名、医師100名のほか、理学療法士、臨床心理士等、医療スタッフは約460名。一般外来患者数(2600人/月)、救急外来患者数(2200人/月)、手術件数(200件/月)。病院建屋の老朽化のため、2015年に市内の別の場所に移転予定である。看護部長はJICAの課題別研修を受けた元研修員である。過去に看護師のSVが1名派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同病院は外傷、整形外科専門病院として同国内で中核的な役割を担っているが、看護の現場では感染予防や看護記録の整備、指示出し・指示受け、誤薬の防止、患者誤認防止、転倒・転落の防止、物品管理、接遇、医薬品・医療機器の安全使用等、看護実践における様々な場面で安全確保の取組みに未だ不十分な点が見られるため、これらの問題点を改善し、医療安全に基づいた質の高い看護サービスを提供することが重要な課題となっている。ボランティアには、所属先となる看護部だけでなく、こうした状況を受けて医療安全を推進するため同病院内に設立された医療安全委員会とも連携し、関係者と意見交換をしながら、看護部関係者の医療安全に関する知見を深め、看護実践の安全性向上に寄与することが期待されている。その過程で日本における経験から効果的と考えられるアプローチやアイデア、有用な教材などの紹介も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同病院の看護部で以下の活動を行う。 1.看護実践における安全確保の取組みに関して、現状と課題を分析・整理する。 2.上記課題解決に協力し、関係者への技術的アドバイスを通じて、医療安全に基づいた質の高い看護サービスの提供を支援する。 3.啓発活動を通じ、継続的に安全文化の醸成と定着に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機等一般事務機器				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 看護部長:50歳代(女性)、JICAの課題別研修参加経験有り			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (看護師) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 業務実施上必要 ・ そのうち外科における実務経験3年以上 理由: 業務実施上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	スペイン語で活動ができる場合、その点を語学力申告台紙に記載して下さい。 病院内での活動となるため、健康で体力があり、安全に活動ができる人材が望ましい				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 27 年 1 月 29 日

要請番号(SL 333 - 15 - C - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H106)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年	27 / 3
ウルグアイ	保健師			○ 1 年	27 / 4
			○ ヶ月	/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) リベラ県庁				
	2) 配属先名 (日本語) リベラ県庁 保健・衛生・環境局保健課				○ NGO
	3) 任地(リベラ県リベラ市) JICA事務所の所在地(モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 6.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同県はブラジルと国境を接する同国北部に位置し、人口約10万人。社会開発が最も遅れている県の一つで、貧困問題を始めとして様々な社会問題を抱えている。県庁は公共事業、財務、保健・衛生・環境、振興・開発、運輸交通の5局からなり、年間予算約3700万米ドル、県職員約1,000人。県知事、保健・衛生・環境局長、環境課長はJICAの元研修員である。これまでSV4名が同県庁に派遣され、前任となる保健師SV(2013.10~2014.9)は、日本政府の草の根・人間の安全保障無償資金協力で同県庁に供与された地域巡回用診療バスで域内を巡回、地域医療の向上に協力している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同県では人口の約9割が都市部に集中し、農村地域の社会開発が遅れている。そのため、農村地域の住民は基礎医療や行政手続等の基本的な公共サービスを受ける機会が非常に限定的となっており、地域間格差が大きな問題となっている。こうした状況を改善するため、同県庁は日本政府から簡易な医療設備を備えた農村地域巡回用バスの供与を受け、医者や専門の県庁職員らが定期的に農村を巡回しながら、診療活動、保健衛生に係る啓発活動(健康管理、疾病予防、栄養改善、家族計画等)、暴力や虐待等の社会相談、出生届や社会保障等の行政手続等々の支援を行っている。前任者は同バスで医師、歯科医師、看護師などとともに農村地域を巡回し、特に予防医療に関する活動に力点を置きながら地域医療改善に協力している。現場の医師や同僚の診療技術・知識は一定水準のものはあるが、予防医療に関する経験・知識がまだ十分とは言えないため、さらなる協力が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 医師、歯科医師、看護師などで構成する巡回診療チームとともに、予防医療の観点から地域住民に対して保健衛生(健康管理、疾病予防、栄養改善、家族計画等)に係る指導・助言を行う。(地域住民の代表的な疾病は、糖尿病、高血圧症、肥満、虫歯など。) 2. 保健・衛生・環境局において、予防医療の観点を取り入れた地域医療計画、モデル作成について提言・協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 巡回診療バス(エスペランサ号)				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 保健課長:男性 医者 50歳代 看護師:女性			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
				6) 生活使用言語 (スペイン語)	
			7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・ 免許/資格 (保健師)			○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
	又は ()			現職教員特別参加制度	
	・ 性別 () 理由:)			○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
・ 学歴 () () 理由:)					
・ 経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 幅広い経験・知識が必要 理由:)					
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~34 ℃位)			電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)	
	通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)			水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)	
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 29 日

要請番号(SL 333 - 15 - C - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H113)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ウルグアイ	作業療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 月	27 / 3
				27 / 4	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ピニエイロ・デル・カンボ病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(モンテビデオ市) JICA事務所の所在地(モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩)で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同病院は、1860年に貧困者の収容施設として発足、病院機能を備えた後、2001年に高齢者専門病院(276床)として開業した。以降、国内唯一の高齢者専門病院として当国でモデル的役割を担っている。65歳以上の政府保健サービス局の保険加入者で、老年期障害のある人や身寄りもなく経済的に生活ができない人等の社会的弱者に対し、ロングステイやデイケア、家族に対する介護指導などの医療サービスを提供している。作業療法士2名のほか、老人病専門医14名、精神科医、整形外科医、理学療法士、ソーシャルワーカー、臨床心理士等、医療スタッフは約60名。これまで高齢者介護・福祉の指導科目でSVが3名派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同病院で作業療法士が対象とするのは、主に老年期障害である。脳血管障害や、骨関節障害、骨折、老年期認知症などの疾患や、これらに起因する心身機能の障害が主な対象疾患である。整形外科医のもと、作業療法士2名が環境調整や福祉用具の選定・自助具などの作成を行いながら、日常的・社会的な自立の獲得と習熟に努めている。高齢化が進む同国であるが、国内で作業療法士の専門課程が設立されたのは10年程前と歴史が浅く、作業療法士の資格を持つ者は国内で極少数である。その内2名が同病院で勤務しているが、両者とも経験年数が4年と短いため、適切な作業療法技術と幅広い知識の習得が課題として認識されている。同病院が提供する作業療法サービスの内容の充実、質の向上を図りたいとして、実務経験が豊富なボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本案件の先行案件としてH26年度第4回短期募集で短期案件(7か月)が要請されている。短期ボランティアからの引継ぎ事項も含め、以下の活動が求められている。 1.作業療法士を含む同病院の関係者に対し、作業療法の適切な技術・知識の習得に協力する。 2.同病院の作業療法サービスの内容の充実、質の向上に向けた助言・協力をを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 作業台、椅子、工具、車椅子、パソコン等の作業療法機材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 病院院長 50代 女性 整形外科医 女性 作業療法士 30代 男女各1名 経験4年			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(作業療法士) 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(10年以上)理由:幅広い知識・経験を要する 理由:高齢者専門病院であるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~34℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 29 日

要請番号(SL 333 - 15 - C - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H113)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウルグアイ	作業療法士			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁 2) 配属先名 (日本語) テレトン基金小児リハビリテーションセンター <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地(モンテビデオ市) JICA事務所の所在地(モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 テレトン基金は肢体不自由児のリハビリを通じた成長発達と社会参加を支援するため、1978年にチリで設立された福祉財団で、現在では中南米13カ国に支援の輪が広がっている。当国での設立は2003年。配属先となるモンテビデオ市のほか、フライブントス市に通所型のリハビリセンター(対象18歳以下)がある。作業療法士のほか、理学療法士、整形外科医、精神科医、小児神経科医、言語聴覚士等約70名の医療スタッフが連携して治療・リハビリを行っている。年間の患者は約2800人。その内約4割が2歳以下の乳幼児である。予算は主にテレビキャンペーンを通じた市民からの寄付金と患者の経済状況に応じて受領する診察料からなる。					
1) 要請理由・背景 配属先の作業療法士が対象とするのは主に小児疾患で、脳性麻痺が約4割、その他二分脊椎、脊髄損傷、外傷性脳損傷、神経・筋疾患等が代表的な疾患である。関係領域の専門医等と連携し、作業療法士7名が基本的な心身機能の発達促進や日常生活活動の獲得のために努めている。配属先の作業療法士は、米国やアルゼンチン等国外で資格を取得しており、一定レベルの技術・知識はあるといえるが、当国で作業療法士の専門課程が設立されたのは10年程前と歴史が浅く、国内で十分な経験を持った作業療法士は極少数であることから、資格取得後の研鑽の機会が少なく、技術・知識のフォローアップ、向上が課題として認識されている。実務経験が豊富なボランティアと協働することにより、適切な作業療法技術の習得のほか、新しい有効な作業療法のアプローチやアイデアを取り入れて、現在提供している作業療法サービスの内容、質の向上に繋げたいとして今回の要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚と協働しながら、適切な作業療法技術・知識の習得に協力する。 2.(当国の現場では見られない)日本における経験から効果的と考えられるアプローチや、自助具、訓練器具、教材などの新しいアイデアを紹介、意見交換しながら、作業療法サービスの内容・質の向上を支援する。 3.配属先は当国の作業療法士専門課程の実習先ともなっているため、実習生へのアドバイスも期待されている。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 作業台、椅子、マット、ロール、車椅子、パズル等ゲーム、パソコン等の作業療法機材					
4) 配属先同僚及び活動対象者 作業療法科責任者:50代女性 経験25年 同僚:6名(経験10年:2名、経験6年:2名、経験5年:2名)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベL: C) 又は (レベL:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (作業療法士) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由:幅広い知識・経験を要する 小児対象施設での実務経験 理由:小児疾患が主な疾患のため				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(温暖湿潤気候) 気温(3~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 選考指定言語はスペイン語Cでも可。					

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 26 日

要請番号(SL 018 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H113)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
タイ	作業療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
					27 / 4
					/
年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) チェンマイ大学医療技術学部 <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地(チェンマイ) JICA事務所の所在地(バンコク) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1980年、タイで最初に作業療法士の養成のために開設された教育機関である。その後、2007年にはマヒドン大学に作業療法士学科が開設されたが、タイでの作業療法士の養成機関はこの2校のみであり、チェンマイ大学はタイの作業療法分野において非常に重要な役割を担っている。専任教員数23名、学生数一学年約60名(学士)、10名(修士)、2名(博士)。大学付属クリニックを有する。25年度3次隊でSVが派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、作業療法士はタイ社会において広く認知されつつあり、高齢者施設や特別支援学校等で需要が高まっているが、人材の供給は十分ではない。作業療法士の有資格者の育成が求められる中、同学科では近年急速に進む高齢化対策における社会ニーズに応えるべく、教育内容の充実が課題となっている。すでに高齢社会を迎えた日本から、経験豊富なSVを要請し、学部生に対する人材育成や大学の教育の質向上に協力することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 学生の臨床実習に同僚教師と同行し、高齢者及び障害者への作業療法に関する技術・方法について助言する。 2 大学の講義を通して、学生や同僚教師に最新の作業療法技術を紹介をする。 3 定期的に行われるJICAボランティアのリハビリテーション分科会に参加し、分科会で取り上げられる様々な課題に対し、助言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 バランスボール、ADL室、電動リフター、電動車いす、自助具、スヌーズレン室、プロジェクターなど				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長:男性 作業療法士 50代 他、学内作業療法士教員23名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (タイ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 (作業療法士) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 学生や同僚教師に助言するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	移動時間は飛行機に搭乗している時間を表しています。任地から最寄の空港までは、更に車で20分程度。首都の空港からJICA事務所までは、車で1時間程度。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 30 日

要請番号(SL 312 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H113)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
チリ	作業療法士		<input checked="" type="radio"/> 27 / 3 <input type="radio"/> 27 / 4 <input type="radio"/> /	年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省	
	2) 配属先名 (日本語) ペドロ・アギレ・セルダ国立身体障害者リハビリテーション研究所	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(サンティアゴ) JICA事務所の所在地(サンティアゴ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はチリ国唯一の国立身体障害者リハビリ専門病院。主に25才迄の身体障害者、さらに切断や脳血管障害による成人身体障害者に対し身体・精神・社会的な視点から総合的リハビリ治療を行う他に、大学教育、人材育成、研究活動も実施。職員149名。病床数39、入院、診察、地域リハビリにより年間5000名を診察。リハビリ部門はリハビリ医学、運動療法、作業療法、言語聴覚、栄養、心理、ソーシャルサービス、看護、小児科、神経科、特殊学校からなる。JICAは、身体障害者リハビリテーションプロジェクト、第三国研修等の南南協力、ボランティア派遣実績あり。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同配属先はJICAとのリハビリテーションプロジェクトの実施により知識や技術向上を図り、地域住民を巻き込んだ地域リハビリの構築強化を進めている。その後、作業療法チーム人員の入れ替わりもあったため、新たにJICAボランティアの支援による日本の知識や技術の吸収を期待する本要請に至った。臨床及び就労支援における評価、診断、治療、患者家族との連携の改善を行いながら、関連テーマの研究を行っている。特に神経リハビリテーションに力を入れており、同分野の経験を有したボランティアが求められている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先上司や同僚と協議しながら主に以下の活動を同僚の知識や技術向上を目指しながら実施する。 ①患者の臨床及び就労支援のための評価や診断、及び治療を支援する。 ②患者家族に対して家庭で行うリハビリ方法を指導する。 ③他の病院や関連機関の職員に対して配属先が開催する研修実施を支援する。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 神経発達学的治療(ボパース)用器具、感覚統合療法器具、装具作製機器等	

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・30代男性(作業療法士) ・作業療法チーム長	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (V^N: B) 又は (V^N:)
---	--	--

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(作業療法士) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (15年以上) 理由:業務遂行上必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地 域 概 況	気候(地中海性気候) 気温(0~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 30 日

要請番号(SL 312 - 15 - C - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H113)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
チリ	作業療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) 地域リハビリテーションセンター カルメラ・カルパハル				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(プエルトモン) JICA事務所の所在地(サンティアゴ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カルメラ・カルパハル医療センターは1972年に設立された、プエルトモン市に5つある公立医療センターの一つである。診療患者数約200人/日、職員約65名。入院設備なし。配属先のリハビリセンターは同医療センター内に2006年11月に草の根・人間の安全保障無償資金協力で設立された。理学療法士4名、作業療法士1名、言語聴覚士1名。来所患者数約50人/日。地域リハビリセンターとしての主な働きは、神経疾患や筋骨格疾患による障害を持つ患者へ個別・集団のリハビリを家族参加型で実施すること、また来所不能な患者の家庭を訪問し、利用者の住環境を知り、介護する家族へ適切な助言を行うことである。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同センター配属の初代作業療法士SVは、同センターと周辺地域の診療所に対して、評価・介護・治療・予防を含めた指導を一般介護スタッフへ実施した。2代目SVは初代の活動を引き継ぎつつ、地域における作業療法の拡大、リハビリテーションに関する技術交流、在宅での訪問リハビリ等活動範囲を広げている。しかしながら、同センター及び周辺の診療所スタッフへの指導が可能な経験ある現地人材の確保が難しいことから、引き続きJICAボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と地域の診療所の同僚とともに主に以下の活動を行う。 ①配属先や各診療所において実施している作業療法の支援と同僚への指導を行う。 ②リハビリチームとともに障害者宅を訪問し、在宅リハビリの指導を行う。 ③リハビリテーションに関する最新情報を同僚に提供し、相互に技術向上を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 リハビリテーション診療室・リハビリテーション機材(サンディングボード、ペグボード、アクリルコーン等の訓練道具やスプリント作成用熱可塑性プラスチック(ヒートガン等作成器具含む))				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:作業療法士 女性 20代(大卒)。 その他関係者:配属先や各診療所の理学療法士、作業療法士、医師、看護師など 活動対象者:リハビリセンターや診療所来所者、在宅リハビリ対象者等			5) 活動使用言語 (スペイン語)	
			6) 生活使用言語 (スペイン語)		
			7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(作業療法士) 又は ()			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 () 理由: ()			現職教員特別参加制度	
	・学歴 () () 理由: ()			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由:業務遂行上必須 理由: ()					
地域概況	気候(西岸海洋性気候) 気温(-5~25 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 5 日

要請番号 (SL 030 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H113)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ミャンマー	作業療法士		27 / 4	/	/
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ヤンゴン総合病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ヤンゴン)) JICA事務所の所在地(ヤンゴン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同院は、内科、外科、整形外科、救急科、その他専門科で構成される国内最大規模の国立総合病院で、1899年に設立された。ベッド数は1,500床。医師・看護師を含め職員数は約1,800名。2002年度に日本の無償資金協力にて医療機材供与が行われた。フランスAssociation Medicale Franco-Asiatique(AMFA)からの資金支援を得て専門家を雇用し、機器の修理を行うこともある。2013年度に短期SVが医療機器分野で派遣された。本件SVが活動する物理療法リハビリテーション科は1958年に設立され、ベッド数は50床、1日約200名の外来患者を受け入れている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ミャンマーでは人口の15%(世界保健機関推定値)にあたる900万人以上の人々が障害を抱えているとされるが、作業療法士としての専門職が確立されておらず、理学療法士による簡単な作業療法的サービスの提供にとどまる中、保健省は作業療法士の育成を目指している。現在、理学療法士が作業療法を学ぶ機会ほとんどなく、サービスを必要としている人々に対して十分な作業療法が提供されているとは言いがたい状況である。国内最大規模の国立病院として、リハビリテーションサービスの質的向上を目指すために、理学療法士が行う作業療法的サービスの向上が必要不可欠であると考え、本要請に至った。特に、成人および小児を対象とした日常生活活動の改善を目指した身体機能訓練の指導が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・医療スタッフと日常生活活動の練習を行う中で、作業療法の知識や技術に関する助言や提言を行う。 ・病院内のケース会議や研修において、適宜助言や提言を行うと共に、求めに応じて特定テーマに係る発表を行う。また、必要に応じて、更なる理解促進のために別途ワークショップを開催する。 ・ミャンマーで入手可能な材料を用いて手作りできる、自助具や練習道具のアイデアを提案する。 主な症例: 脳卒中、脊髄損傷(対麻痺、四肢麻痺)、筋骨格痛、リウマチ、関節炎、脳性まひ、ハンセン病など				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 病院内における各種リハビリ器具・教材、ベッド数50 床				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 物理療法リハビリテーション科 スタッフ60名 科長(教授)(女性、50代) 理学療法士26人(学士) 理学療法士助手2名 看護師11名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (VAM: C) 又は (VAM:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (作業療法士) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由: 専門的な知識が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(平均28 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	当国の一般住宅やアパート等のネット普及率は大変低く、ネット環境も非常に悪い。その為、ボランティアや専門家はホテルやネットカフェ等を利用するケースが多い。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 2 日

要請番号 (SL 227 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 /	日系/短期 年 月 から
エルサルバドル	理学療法士					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 障害者リハビリテーション研究所
	2) 配属先名 (日本語) 東部総合リハビリテーションセンター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 (サンミゲル県サンミゲル市) JICA事務所の所在地 (サンサルバドル市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1961年に当国の多様な障害者への対応、そして医療サービスの質の向上を目指して設立された障害者リハビリテーション研究所の一機関である。1987年に設立され、東部4県の統括も担う。配属先では理学療法、作業療法、言語療法、学習療法、運動療法(治療体操)、及び心理療法が行われ、東部4県から訪れる年間約4千名の患者に各種医療サービスを提供している。2015年の年間予算は約70万米ドルで、職員数は約60名である。現在、前任者にあたるSVが活動中(2015年3月終了予定)である。また、1998年には在エルサルバドル日本大使館の支援により医療資機材供与が行われた実績がある。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属部署となる理学療法科は小児と成人部門に分かれており、14名の理学療法士により、脳性麻痺、精神運動発達遅滞、生活習慣病、整形外科(骨折)疾患、脳卒中、脊髄損傷など年間約2500名の患者にリハビリを行っている。現在、活動中のSVは小児部門で活動しており、従来のリハビリマットを拡張し、必要な動作練習を伴った運動療法の導入に取り組んでいるほか、配属先の臨床実習生への実習指導、配属先のカルテデータにある疾患・患者の地域別傾向の分析と、その結果から導かれる提言、配属先のみならず地域の療法士や学生への研修会実施、などを行っている。しかし、各活動を軌道に乗せ、成果を求めるには中長期的なスパンで協力支援していくことが大切である。また、配属先は将来的に成人部門への支援も同様に視野に入れているため、上記の内容を継続・発展することができるボランティアが必要とされていることから、要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.小児理学療法部門の理学療法士に対し、必要な動作練習を伴った運動療法が定着するような助言・指導を行う。 2.配属先で臨床実習を行う大学生に対し、OJTを通じた指導を行う。 3.配属先のカルテデータの分析結果を基に、地域・リハビリ関係者に則した講習会を行う。 4.配属先の理学療法士に対し、包括的な技術的支援に繋がる助言、提言を行うと共に、ニーズに応じた勉強会を実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 小児理学療法室/リハビリマット(35㎡)、小児リハビリ器具(パルーン等)、成人理学療法室(極超短波療法、TENS等完備個別診療室9室)、ホットパック及び平行棒、筋トレ器具、エルゴメーター配備運動指導室

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (理学療法士) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (10年以上) 理由:指導に必要であるため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯夏季少雨気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 18 日

要請番号 (SL 327 - 15 - C - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ペルー	理学療法士			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
				27 / 4	
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) 日ペルー友好・国立障害者リハビリテーションセンター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(リマ市チヨリーヨス区) JICA事務所の所在地(リマ市サン・イシトロ区) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 障害者リハビリテーション医療の国内最高位の機関。日本の無償資金協力により移築され、2013年1月本格診療開始。職員数520名、うち医師71名(リハビリテーション医14名)セラピスト109名(PT60名、OT24名、ST25名)、看護師70名。運動障害(脊髄損傷、脳血管疾患)、認知障害(知的障害、高次脳機能障害)、言語聴覚障害、脳性麻痺児等への外来リハ診療が中心。1日の外来患者数は約550人。入院施設は脊髄損傷患者のみ対象で36床。年間予算は約1800万米ドル。2013年3月からSV派遣を開始し、現在4名(うち理学療法士2名)が活動中。2014年8月中旬から約1ヶ月間短期JV10名が活動した。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、現在活動中の理学療法士SV(活動期間:2013年3月~2015年3月)の支援により、2013年10月運動療法の一環としてスポーツプログラムを導入。現地PT4名とともに脳損傷部門患者に対し、風船バレー、グランドゴルフ、フライングディスク、ポッチャ等の種目を実施中。また、2014年8月中旬から約1ヶ月派遣された短期JVの支援により、指導者育成講習会、他病院患者との対抗戦によるスポーツ大会を実施。これを機に切断、適応・知的障害、小児発達障害、脊髄損傷部門においてもスポーツプログラムを導入し、これを継続中。近々脳損傷部門医長をチーフとした障害者スポーツ委員会を発足し、センター全体として東京パラリンピックをも見据えた取組みを推進したい意向。SVには患者個々の評価を含めた同事業の更なる実施促進及び卓球、車椅子バスケット、アンパティサッカー等、新たな種目の導入・支援が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 脳損傷、切断、適応・知的障害、小児発達障害、脊髄損傷の各部門において、主に以下の活動を行う。 ①ポッチャ、グランドゴルフ、フライングディスク、フットベース、卓球、車椅子バスケット、アンパティサッカー等、各種目の患者に対する指導支援 ②障害者スポーツに関する現地PTの知識・指導力向上支援 ③障害者スポーツ指導者育成講習会、スポーツ大会の企画及び実施支援 ④個々の患者に対する評価及び運動療法計画策定とその実施支援 ※各種目の取組みはあくまでも運動療法の一環であり、レクリエーションレベルの域を出ない。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 屋内多目的ホール、屋外コート、バスケットボール、バレーボール、グランドゴルフ用具一式、フリスビーディスク、卓球台、ポッチャセット等、執務室(PC、インターネット、プロジェクタ)
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: リハビリテーション医(40代男性経験16年)、障害者スポーツ委員会メンバー理学療法士(30~40代男女約10名、経験12~23年) 対象者: 脳損傷、切断、適応・知的障害、小児発達障害、脊髄損傷部門の患者 障害者スポーツ委員会以外の理学療法士スタッフ、学生インターン等
	5) 活動使用言語 (英語)) 6) 生活使用言語 (スペイン語)) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (理学療法士) 又は ()) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 現地同僚と同等以上の技量が必要 ・ 障害者スポーツ指導経験 理由: 円滑な活動推進のため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(砂漠気候) 気温(10~30 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	障害者スポーツ指導者資格を有していることが望ましい。
------	----------------------------

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 5 日

要請番号(SL 030 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H115)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ミャンマー	医療機器			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) 新ヤンゴン病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ヤンゴン) JICA事務所の所在地(ヤンゴン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1984年に日本の無償資金協力により設立された病院で、内科、外科、泌尿器科があり、医学研修生の受け入れにも積極的である。ベッド数は220床で、医師・看護師を含む約600名の職員が勤務している。年間予算は約30万ドル。2002年度に日本の無償資金協力にて手術室、集中治療室、及び新生児室に関連する機材供与が行われた。2013年度に同職種の短期SVが派遣された。また今後、日本の無償資金協力により、機材が供与される予定である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 病院内には約260台の医療機器があるが、メンテナンスが十分ではなく、現時点で修理を要する機器も多い。医療機器の修理や保守管理に習熟したスタッフの不在から、院内での修理や外注もままならない状況であり、この改善に向けて本件要請に至った。ミャンマー国内の病院には、医療機器をメンテナンスする技術者をスタッフとして配置している病院はなく、故障した際には外部の業者に依頼をしている。前任SVは院長をカウンターパートとし、各部署の医療機器の保守管理に取り組み、保守管理システムについて提案を行った。院内の保守管理システムの実施・運用につなげていく活動が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 医療機器の保守管理システムの整備に向け以下の活動を行う。 ・医療機器台帳を作成する。 ・定期保守手順についてスタッフに対し指導を行う。 ・保守に必要な予算確保の補助を行う。 ・医療機器の適正使用に必要なマニュアル作成、および講習会等の開催を支援する。 ※前任者が保守管理システムについて、提案書を作成している				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ICU(ベンチレーター、生体情報モニタ他)、手術室(高圧滅菌器、医療用吸引器)、病理学検査室(血液保存庫、血液分析計、遠心分離機他)、MRI、レントゲン室(CTスキャン、超音波診断装置)で利用する機材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 院長(50代女性)、各臨床科の医師11名(男性5名、女性6名)、C/P 副院長(40代、男性) 医師、病院のマネジメントを担当 医療助手(医師の資格は持つが単独診療は病棟でのみ)63名、看護師152名(全て女性)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別() 理由: ・学歴() () 理由: ・経歴(実務経験) (10年以上) 理由: 専門的な知識が必要 ・ 機材保守管理の経験 理由: 指導者として活動するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(平均28 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	当国の一般住宅やアパート等のネット普及率は大変低く、ネット環境も非常に悪い。その為、ボランティアや専門家はホテルやネットカフェ等を利用するケースが多い。				



長期 (長期 SV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 12 月 24 日

要請番号(SL 315 - 15- C - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H116)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
コロンビア	病院運営管理			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
27 / 4					
/					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力庁				
	2) 配属先名 (日本語) ボゴタ市保健局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(クンディナマルカ県ボゴタ市) JICA事務所の所在地(ボゴタ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ボゴタ市の保健医療行政を担い、市立病院等など保健衛生施設を監督・支援する。ボゴタ市全体として社会的格差是正と気候変動の影響など環境分野への対応を行政の大きなテーマとして掲げており、同市保健局としては、管轄する22の市立病院における環境保全・保護につながる活動の強化を行っている。また、市民に対し医療サービスだけでなく、健康につながる環境衛生に関する講習などを実施している。年間予算は約890億円。総職員数は約1700人。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同保健局が管轄する22の市立病院では、それぞれの病院の規模に応じて環境保護、環境改善計画を実施しており、水と電力消費の削減、病院から出る廃棄物の削減、有害化学物質(水銀、アマルガムなど)の削減、病院内緑化運動の促進などを行っている。具体的には、照明のLED照明への変換、水銀体温計から電子体温計への変換、雨水の利用など、22それぞれが現状に合わせた改善計画策定と実施を行っている。同保健局としてはそうした活動の質の向上を目指しているが、活動が適当かどうか客観的な視点を必要としている。また改善活動の成果計測やデータの分析が上手く行われておらず、次の改善策や予算獲得に繋がっていないため、ボランティアの協力が期待されることとなった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 環境保護、環境改善計画全体の評価と見直しの協力。 1.活動評価のためのデータ入手。またデータが不足の場合は新たな入手方法を検討する。 2.病院の環境改善活動結果のデータ解析、改善プログラム計画策定への協力。 3.全体的な衛生環境改善活動に対する支援と、ガイドライン作成への協力。 4.病院内から出る医療廃棄物の取り扱いについての助言。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(インターネット可)、コピー機、スキャナーなど、一般的事務設備の利用可能。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚は女性が多く、生物学や医学分野の専門を持つ人が多い。最も活動を共にする同僚は、病院の環境改善プログラムの副責任者である30歳代女性。			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由:業務上必要 ・ HSEQポリシーの知識または経験 理由:配属先は国際標準への対応を希望			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(西岸海洋性気候) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	選考指定言語が英語の場合はレベルCとする。現地語学訓練は、首都ボゴタ(標高2,600m)にて約1ヶ月間実施を予定。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 23 日

要請番号 (SL 006 - 15 - C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101)	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	ソーシャルワーカー			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 3 27 / 4 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会省				
	2) 配属先名 (日本語) バンドン社会福祉大学				○ NGO
	3) 任地 (西ジャワ州バンドン市) JICA事務所の所在地 (ジャカルタ首都特別州)				
	4) 配属先の規模・事業内容 バンドン社会福祉大学(STKS)はソーシャル・ワーク教育のパイオニアとして1964年に設立された社会省管轄下の大学である。同大学では、4年制のソーシャル・ワーク教育と、貧困、児童・家族、麻薬乱用、障害者、災害管理、医療分野のソーシャル・ワークに専門化された大学院レベルの教育が提供されている。学部の学生数は1,563人、大学院の学生数は58人。卒業生の総数は14,224人に達する。2005年4月から1年間及び2006年6月から7カ月間、短期SVを受け入れた経験がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 社会省では、ソーシャル・ワーカーの教育強化を方針としてあげており、これに基づき社会省の管轄下で社会福祉分野の教育で牽引的な役割を果たしているバンドン社会福祉大学の教育の質改善を望んでいる。このために、社会省の教育担当総局から直接、教員及び学生の能力強化を目指して同大学へのSV派遣の要請があった。同大学には、主に心理社会的アプローチを用いて自然災害や紛争、その他(児童虐待、DV等)の被害者への支援を行うトラウマ・ケア・センターがあり、災害管理とトラウマ・ケア分野での教員によってケアが実施されているが、STKSでは、同センターの強化も課題の一つとして挙げており、この分野での専門性を有するSVも活躍できる。バンドン社会福祉大学では、2020年までにインドネシアにおけるソーシャル・ワーク教育発展のための中核となることをビジョンとして掲げている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・日本の経験を共有しながら、学生のためのソーシャル・ワークの標準実践(Standard Practice)策定を支援する。 ・以下のいずれかの分野における専門性を活かして、日本における経験を共有しつつ、1)教員に対する教授法改善のための助言、2)学生に対するソーシャル・ワーカーとしての能力強化のための助言を行う。特に実習関連の助言が求められる。 ①心理社会的ケア及びトラウマケア ②高齢者支援 ③障害者支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、机、実習機材。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学部:常勤教員68名(博士、修士)、非常勤教員22名(修士) ・大学院:常勤教員42名(博士、修士)、非常勤教員21名(博士、修士)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (修士) () 理由: 同僚とのバランス。 ・経験 (実務経験) (10年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要。 理由: ・ 心理学又は社会福祉分野での修士号要。社会福祉士の資格があれば尚良。			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 □無線) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)				
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 29 日

要請番号(SL 333 - 15 - C - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ウルグアイ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
				27 / 4	/

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁
	2) 配属先名 (日本語) 自閉症児父母協会 <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地(モンテビデオ市) JICA事務所の所在地(モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は自閉症を持つ子供たちの発達と教育を支援するため1999年にその親たちにより設立された小規模の自閉症療育施設である。当国教育省からの補助金と利用者の授業料等で運営している。現在、5才から23才までの障害を持った生徒・児童12名が年齢別に3クラスに分かれ通所している。スタッフは自閉症療育を担当する指導員3名のほか、体育、音楽療法、言語聴覚士などのスタッフを合わせて合計9名である。

要請概要	1) 要請理由・背景 当国では経済発展と共に核家族化も進み、自閉症の子供を持つ家庭からの療育の相談が年々増えている状況にある。しかし、自閉症分野に関する専門教育は大学の修士課程でのみ行われているため、同分野の専門知識を持った人材は当国では非常に少なく、一般教職課程を修了した教員が普通学校と兼務しながら同分野の療育にも携わっているケースが多い。配属先も同様の状況にあることから、専門知識に基づいたより適切な療育を提供することが長年の課題となっている。通所者への直接的な指導のほか、年齢や障害レベルに応じた教育内容や指導方法に関する助言など指導員の能力向上に向けた支援や、保護者への啓発・支援活動に係る協力など、自閉症分野全般について幅広い知識と経験を持ったボランティアの協力を得て、少しずつできることから状況を改善していきたいとしてボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 通所者への直接的な指導のほか、指導員の能力向上のため自閉症分野全般についての助言が求められているが、特に以下の協力が期待されている。 1. 個々の子供の個性に応じた指導目標や指導内容・方法についての助言。(特に健康な体づくり、心の発達、知的開発) 2. 作業学習の充実を図るための活動及び助言。 3. 保護者への啓発・支援活動を充実させるための活動及び助言。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、机等
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:40代女性、経験6年
	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (10年以上)理由: 同僚への指導に必要理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 当国の自閉症教育関係者の間では日本の生活療法が好事例として知られていることもあり、配属先は生活療法のような学校、教師、子ども、親が一体となって取り組むようなアプローチにも関心を示している。



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 25 日

要請番号(SL 009 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) マラッカ特別支援教育サービスセンター				○ NGO
	3) 任地(マラッカ州マラッカ) JICA事務所の所在地(クアラルンプール) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は教育省傘下の特別支援教育サービスセンターの一つで、主な業務として障害のある児童の検査、教育相談、リハビリテーション、特別支援教育担当教員の指導などを実施している。教育省特別支援教育局では全ての子供達に学校教育を受けさせることをスローガンに事業を実施している。職員は2名、事務所は聾学校に併設されており、年間予算は交通費などに100万円。特別支援教育分野には他国のボランティアは派遣されていない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 マレーシアの特別支援教育は、小学校や中等学校に併設された特別支援学級で実施されているが、特別支援学級を担当する教員の多くが、普通校の教員資格しか無く、短期間の研修を受けて障害児児童を担当している。特別支援教育サービスセンターの職員は聴覚検査の専門であったり、サイコロジストなどの資格を有しているが、特別支援教育の専門家ではない。特別支援教育の現場では自閉症児の指導方法や発達障害を持つ児童の指導方法がわからない教員が多く、児童の障害にあった指導が実施できていない。現在派遣中のSVは3カ月毎に巡回校を替えて教員の指導を実施したり、自閉症セミナーを開催したりしているが、巡回対象の学校や教員が多く、指導に時間がかかるため後任要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 対象となるのは小学校と中等学校で小学校が6年間、中等学校が5年間の教育を実施している。 1.自閉症やADHDなどの発達障害児の指導法を現地の教員に指導する。ボランティアは3カ月毎に巡回校を替え教員の指導を実施すると共に州内の教員を対象にしたセミナーやワークショップを開催する。 2.障害児の発達の程度に合わせた個別指導の考え方を導入し、学習内容に合った教材開発を指導する。 3.音楽や体育の授業を実施できない教員が多いため、音楽や体育の授業を導入し教員に指導する。 4.障害児を持つ親からの教育相談を担当する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 学校により所有している機材が異なるが、図画工作用具、楽器(リコーダー、カスタネット)、サッカーボールなどがある。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先の職員は2名、経験年数5年～10年、男性1名・女性1名、年齢は30歳代と40歳代。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (マレーシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 (教員経験) (10年以上) 理由: 教員の指導をするため 理由: 教員の指導をするため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					



長期 (長期 SV)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 27 年 1 月 30 日

要請番号(SL 009 - 15 - C - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 3 27 / 4 /	日系/短期 年 月 から
マレーシア	障害児・者支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 東南アジア教育大臣機構特別支援教育センター(SEAMEO SEN)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地(マラッカ州マラッカ) JICA事務所の所在地(クアラルンプール) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は東南アジア教育大臣機構により2009年に設立が合意され、2013年より事業を開始した。主な活動は加盟11か国の特別支援教育に携わる教員や教育関係者の教育を目的とし、セミナーやワークショップを実施している。スタッフは16名、コースコーディネーター、研究開発担当、ICT担当などのスタッフがいるが、セミナーやワークショップの講師は大学などから臨時雇用している。セミナーやワークショップは各国から参加者がマレーシアに集まり実施されるコースとマレーシアから講師を派遣し、受入国で実施するコースがある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、4週間の通常コース(Regular Course)を年に4回実施、相手国へ講師を派遣するIn-Country courseを受入国の要望に合わせて年に数回実施、マレーシア国内の特別支援教育の教員を対象にしたワークショップの実施、障害を持つ親への教育相談などを実施している。現在マレーシアに派遣されている障害児・者支援のSVもワークショップ講師として活動しており、既に実績がある。 配属先では研究開発(R&D)の強化や教材開発、マレーシア国内の特別支援教育の教師研修、教育相談を強化したいという要望があり、配属先スタッフへの技術支援のため、既に実績のあるJICAへ協力依頼があった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.レギュラーコースの講師の一人として、自閉症、インクルーシブ教育、就労支援などの講義を担当する。 2.自閉症など発達障害を持つ児童の指導法、教材開発、ティームティーチング、学習障害のある児童の指導法、日本の特別支援教育紹介などのトピックでワークショップを実施。 3.マレーシアの特別支援教育の現状や問題点について調査をする。 4.特別支援教育に係る教育相談にアドバイザーとして参加する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研修室、プロジェクターなどの視聴覚機材、事務室					
要件	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフは16名、ボランティアと主に活動するのは、研修コーディネーター2名とR&D担当1名、この3名は全て女性。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (マレーシア語) 7) 選考指定言語 英語 (ハル: A) 又は (ハル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(修士)(教育学)理由:カウンターパートにあわせるため ・経験(実務経験)(15年以上)理由:教員対象の講義を実施するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号(SL 333 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウルグアイ	福祉用具			1年	27 / 3
			ヶ月	27 / 4	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁 2) 配属先名 (日本語) 身体障害者自立協会 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地(モンテビデオ市) JICA事務所の所在地(モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は身体障害者の自立と社会参加を支援するために1953年に設立された福祉施設で子供から大人まで約100名が通所している。読み書きや体育、パソコン教室、手工芸、木工、福祉用具製作など基礎教育から機能回復を目指したワークショップ、就労に向けた知識や技術を身につけるための就労支援教育を行っているほか、収入機会の創出のため民間の公共料金等支払いサービス会社と提携し施設内で簡易な仕事の機会を提供するなど、幅広く自立支援を行っている。身体障害者へのスポーツ支援にも力を入れており、車椅子のバスケットボールチームは同国でも有名である。スタッフは約50名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は通所者に手に職をつけて収入を得られるように少人数制の福祉用具製作コースを開講している。同国の国立職業訓練校を定年退職した元指導員のもと、アルミや鉄を使った松葉杖やロフトランドクラッチ、多点型杖、歩行器、移動式ポータブルトイレ(コモード型)等の福祉用具の製作や修理を行っているほか、プランコやシーソー等の鉄製遊具の製作も一部行っている。しかし、製作技術が高くないことから見栄えも精度も市販品と差があり、商品として販売し収入を得たり、習得した技術を就業の機会に繋げたりするにはまだまだ課題が多い状況である。実務経験豊富なSVの協力を得て、カウンターパートと協働しながら材料切断、溶接、加工、組み立て、仕上げ等、通所者の技術向上を支援して製作物の品質向上を図り、ひいては通所者の自信を深め自立への意欲向上に繋げたいとしてボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 福祉用具製作コースにおいてカウンターパートと協働しながら以下の支援が期待されている。 1.現在製作されている用具の技術的課題を整理し、今後の指導内容・方法について助言する。 2.生徒への実技指導や補助教材の作成を行う。 3.現行製作物の設計・デザイン向上への協力のほか、可能であれば新しい製作物の導入支援を行う。 4.安全な作業環境作りを進める。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ガス溶接機、電気溶接機、TIG溶接機、金属切断機、金バサミ、工具一式などがあるが、質量ともに十分ではない。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート:60代男性(元職業訓練学校指導員)				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (V/N: C) 又は (V/N:)
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経験(実務経験)(5年以上)理由:指導に必要なため ・ガス、電気、TIG溶接技術 理由:指導に必要なため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	地域概況 気候(温暖湿潤気候) 気温(3~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 2 月 2 日

要請番号(SL 018 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1103)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
タイ	福祉用具				27 / 3
					27 / 4
					/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) マヒドン大学医学部義肢装具学科 <input type="radio"/> NGO 3) 任地(バンコク) JICA事務所の所在地(バンコク) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 マヒドン大学は1883年にタイで最初に設立された国立の医療系大学である。医学部義肢装具学科は、2001年に日本財団の支援により開設され、これまでに延べ100名の卒業生を輩出している。通常の4年の学士コースに加えて、2年間の Domestic/International upgrade コースが併設されており、現在の義肢装具学科の学生数は104人、スタッフは約100名である。義肢装具学科の専門科目実習は2年時から開始され、同時期に2・3・4年生の実習が行われる。2015年まで日本財団が支援している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2014年6月現在では、日本財団の援助により7名の外国人講師を雇用しているが、2015年5月を持ってプロジェクトが終了し、その後はタイの講師陣のみで学科運営が行われる。タイの講師陣は全員マヒドン大学の義肢装具学科を卒業しており、経験年数もまだ数年と浅く、授業内容の全てをカバーしていくのは難しい。また、義肢装具の授業は理論に加え、実技製作実習も必須であり、患者の評価・採型・モデル製作等できる人材が少ないため、日本で経験を持ち、授業のアシスタントができるボランティアの派遣が要請されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 タイの講師とともに義肢装具の専門科目の一部(例えば、義足・義手・下肢装具・上肢装具・体幹装具等)に携わり、アシスタントとして助言をする。 2 タイの講師とともに義肢装具のコースの実習授業において、講師の補助、及び学生の指導をする。 3 日本の義肢装具教育内容やシステムをタイの講師陣に紹介する。 4 最新の義肢装具技術・部品・材料などをタイの講師陣に紹介する。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(Windows 7)、コピー機などの事務機器				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 義肢装具学科 学科長 女性 義肢装具士 女性 義肢装具学科 講師 女性		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (タイ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由:大学の講義・実習に携わるため 義肢装具士 理由:業務遂行上必要なため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 19 日

要請番号(SL 730 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
セルビア	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
					日系/短期
					年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ベオグラード語学高等専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ベオグラード市) JICA事務所の所在地(ベオグラード市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 14歳から18歳の生徒に外国語を教える外国語教育に特化した高等専門学校。中等教育レベルで日本語を教える歴史ある公的教育機関であり、1992年から日本語コースを開設している。1クラス12名前後、各学年で1クラス、全学年で約50名の生徒を対象に、2名のセルビア人日本語教師が分担して教えている。日本語を専攻する生徒は1日1コマ(45分)、週に5コマの日本語の授業を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本語の授業はセルビア人日本語教師によって行われているが、概して高めのレベルであるため、授業を行うには支障はない。しかし学んだ日本語が就職などの将来の進路につながらないため、強い学習意欲を維持することが難しい。そのため日本に興味を持って始めた生徒に対し、どのようにその意欲を維持して4年間学習を続けられるかが課題となっている。そこで、日本人教師がセルビア人教師のアシスタントとして授業に加わることにより、普段日本人と接触する機会のない生徒の学習意欲を鼓舞する。また、母語話者である日本人として、会話、発音を中心にセルビア人教師を補佐することで、効果的な授業を目指す。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアはセルビア人日本語教師のアシスタントとして、週4コマ程度日本語の授業を補佐する。具体的には、 1.発音や会話の授業でセルビア人教師を補佐する。生徒を上手く巻き込み、発話を促すことが期待される。 2.その他の授業で必要に応じてセルビア人教師を補佐し、生徒の学習意欲を引き出し、効果的な授業を目指す。 3.日本の事情や日本文化を紹介し、生徒の学習意欲を高める。 4. 授業前後の打合せや自主教材開発を通じて、セルビア人教師の日本語指導能力を高めることを支援する。 5. 現地で行われる日本語スピーチコンテストや、日本語検定への学習対策を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 LL教室及び教材、コピー機、テレビ、ビデオ、DVD再生機				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 女性教師2名、おのおの国際交流基金の長期研修(2005年)、短期研修(2000年及び2007年)に参加経験あり。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:他の教師とのバランス上必要 ・経験(実務経験)(3年以上)理由:指導上必要 ・ 日本語教授法 理由:日本語を指導する上で必須			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(湿潤大陸性気候) 気温(-10~35 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 8 日

要請番号(SL 312 - 15- C - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
チリ	日本語教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	27 / 3
				27 / 4	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁
	2) 配属先名 (日本語) チリ中央日本人会 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地(サンティアゴ) JICA事務所の所在地(サンティアゴ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1949年に発足し1954年にチリ政府の認可を受けた非営利団体で、サンティアゴやその近郊の日本人や日系人居住者を中心として約1,200人の親睦や相互扶助を目的として活動している。同会の年間予算は約950万円。世代、性別や移住形態などに応じてグループを形成し、各グループの代表者から理事を年に一度選出し運営している。同会の活動の一部として、日本語や和食料理、及び日本文化に関わる講座や行事を日系人に限らずチリ人も対象として開催している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国の日本語教育は、スペイン語で日本語訳を説明しながらの指導法が主流であるため、スペイン語による説明が多くなる初級コースは同会が契約する講師が運営している。中上級コースでは、報道記事や文学などを題材とした指導をJICAボランティアが運営しているが、同国内では中上級コースの指導経験を持った人材が不足しているため、引き続きJICAボランティアの要請に至った。将来的に受講者の中から同会の日本語講師を養成することを目指しており、希望者に対して側面支援が期待されている。また、JICAボランティアには日本語教育に加えて、同配属先の重要な活動の一つである日本文化紹介に関わる講座の開催も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先上司や同僚講師と協力しながら、主に以下の活動に取り組む。 ①中上級コースの講師としてコースを運営する。社会人を対象とするため夜間の講座が中心となる。 ②日常の授業に加えて日本語能力試験対策の講座を実施する。 ③書道、茶道、華道など日本文化に関して、ボランティアの趣味や特技を活かした定期的な講座の企画と運営を行う。 ④日本語教師養成に関して、日本における研修や奨学金制度などの情報収集や提供など側面支援を行う。

要 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プロジェクター、インターネット回線など
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:女性(各種教室/行事運営責任者)、日本語教師(1~2名、有期雇用のため入れ替りあり) 対象者:日系/チリ人(20~50歳代、年度ごとに生徒募集)

5) 活動使用言語 (スペイン語)
6) 生活使用言語 (スペイン語)
7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 上級クラス指導経験が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域 概況	気候(地中海性気候) 気温(0~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 30 日

要請番号(SL 445 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
トルコ	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ゲディス大学				
	2) 配属先名 (日本語) JIKAD 日本イズミル文化友好協会				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地(イズミール) JICA事務所の所在地(アンカラ) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 JIKAD(日本イズミル文化友好協会)はJICA帰国研修員の設立した同窓会を母体に、2010年の「トルコにおける日本年」を機に実質的に活動を開始した。日本語教室や折り紙教室、映画祭、日本関連のセミナーなどを積極的に実施しており、イズミール地域においては代表的な親日・知日団体である。現在会員数約100名、日本語講座受講者51名、日本語教師3名。イズミールには他に6大学、3市民団体で日本語講座が開講されており、約200人以上の日本語学習者がいる。JIKADはこれら機関の教師間、学習者間の連携を図るバックボーンともなっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 トルコは中東第一の日本語学習者を持ち、その数は日本語教育機関と共に年々増加傾向にある。特に近年、両国の政治経済および文化的交流が活発になるにつれ、企業や産業での日本語話者の需要も高まっており、教育レベルの向上も期待されている。JIKADは、イズミール地域の日本語教育機関及び教師間のネットワークの中心となる団体である。同地域においては大学や文化センター等で日本語教育が盛んである。日本語教師の多くはノン・ネイティブではあるが向上心が高く、日本語教育のレベルを向上させるため、教授法研鑽や教材開発のためのアドバイザーを必要としている。現状としては国際交流基金派遣日本語専門家(アンカラ在住)が遠隔地から助言提言を行ったり、出張ベースで支援をしたりしているが、任地の日本語教師数も多く、質の高い継続的な日本語教育指導の実施が強く望まれ、SV派遣の要請が出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフ、地域の日本語教師及び国際交流基金からの日本語専門家と協力し、下記の活動を行う。 ・イズミール市内の日本語教育機関で、各レベルを対象にモデル授業を実施する。 ・イズミール地域の日本語教師を対象に、日本語教授法を指導する。 ・関係者と協力して教材を開発する。 ・その他、使用テキストや教材等につきアドバイスを行う。 ・日本語教育ネットワークの構築にを支援し、その他文化紹介行事等の実施に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 JIKAD内教師控室				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 JIKAD日本語教師数3名(トルコ人2名、アメリカ人1名 いずれも日本語教育学部卒業) JIKAD日本語学習者数約50名 その他の日本語教育機関6大学、3団体 (各機関に日本語教師各1名。学習者各20名程度)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (トルコ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格(日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験(実務経験) (3年以上) 理由: 経験に準じた指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	国際交流基金専門家他関係者と協力して日本語教育の底上げに貢献できる人材が求められる。現地にてトルコ語現地語学研修を受ける必要がある。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 SV)

記入日:平成 27 年 1 月 14 日

要請番号(SL 124 - 15 - C - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	2年	JOCV/SV
パプア ニューギ ニア	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
					27 / 4
					/
年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ゴロカ大学 人文学部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(ゴロカ) JICA事務所の所在地(ポートモレスビー) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ゴロカ大学は、教育学部、人文学部、自然科学学部からなる総合教育大学である。学生数は約1700人、大学の年間予算は約5億円で、同国で3番目の規模を持つ。日本語クラスは人文学部の言語文科学科に属している。選択科目であるため、日本語履修者の数は約20名程度と未だに少ない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同大学へは、2002年から日本語教育のSVが派遣され、現在までJICAボランティアによりクラス運営がなされている。言語文科学科には他に英語、フランス語、及びアレカノ語(ゴロカ地域の言語)のクラスがある。語学を習得することに加え、外国語やその国の文化を学ぶことで、自らの部族の言語や文化の尊さを再認識し、保全していくことも目的としている。パプアニューギニアと日本の経済交流は年々盛んになっており、PNGと日本の橋渡し役としてビジネス界で活躍する人材の育成が期待されている。日本語の指導には継続性が必要であるが、PNG人で日本語教師を担う人材が不在なため、引き続きJICAボランティアの要請に至った。同大学は2月から新学年が開始され、活動中のSVは2015年1月初旬に任期終了予定であるため、3次隊による後任赴任が必要となる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 学科長と協議しながら、日本語クラスを運営する。 ①講師として日本語クラスで2年生から4年生に指導する(日本語1から4を指導する初級レベルが中心)。 ②日本文化や作法の紹介イベントを企画/実行する。 ③年間のカリキュラム編成、新年度の受講者募集イベントなどを実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、スキャナー、プロジェクター、日本語教材(みんなの日本語、げんき)、将棋道具、書道道具。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長(女性、50歳代) 他言語の教員(20歳～50歳代、PNG人、オーストラリア人) 日本語履修者(約20名、初級レベル)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (英語)	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格(日本語教授法)			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	又は ()			現職教員特別参加制度	
	・性別(男性)理由: 治安上の理由			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
・学歴(大卒)理由: 同僚の教育水準と同様					
・経歴()理由:					
理由:					
普通自動車運転免許					
地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特 記 事 項	治安上の理由のため、自家用車の準備と運転が必要となる。				



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 19 日

要請番号(SL 324 - 15 - C - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
パラグアイ	日本語教育			1年	27 / 3
			ヶ月	/	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省				
	2) 配属先名 (日本語) ニホンガッコ大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(フェルナンド・デ・ラ・モラ市) JICA事務所の所在地(アスンシオン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ニホンガッコ校は幼稚園と小学校1年生だけの生徒数65名の小さな学校として1993年に開校し、現在では大学も含め約1600名の学生及び約170名の教職員、また化学実験室、天文科学室、コンピューター室、保健室等実習室を有する、幼稚園から大学まで日本的な道徳観等を取り入れて一貫教育を行なう私立校である。外国語授業に日本語を取り入れ、また茶道や着物の着付け等日本文化の紹介、活動等も行われており、現在までに3名のJICAボランティア(日本語教師)を受け入れて幼稚園から高校までの日本語教育拡充及び日本文化紹介に努めている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 これまで派遣されてきたJICAボランティア(日本語教師)について、過去2名のボランティアは幼稚園と小学部を対象に活動し、現在活動中のボランティアは中学、高校部を対象に日本語教育の拡充に努めている。大学部でも日本語学科が取り入れられているものの、同大学で初めて日本語に出逢う生徒も多いため、その内容は簡単な会話や読み書き程度の初級者レベルにとどまっている。そのため、初めて日本語を学ぶ青年、成人層を対象とした日本語教育プログラム等の策定が必要とされている。また同校では将来的にパラグアイ国内で初めての日本語教育学部を立ち上げて日本語教師育成への取り組みが計画されていることもあり、これ等を背景として今後新たに日本語教育に係るボランティア派遣申請がなされたものである。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務室、事務机、事務椅子、パソコン、プリンター、インターネット、日本語教材等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・カウンターパート/同僚 - 現地日本語教師3名(女性1、男性2。初級レベル) ・協働/活動対象 - カウンターパート3名 - 大学生等(適宜)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は 英語 (レベル: D)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許/資格(日本語教授法) 又は() ・性別()理由: ・学歴()理由: ・経歴(実務経験)(3年以上)理由:教材開発、生徒、教師等指導含む為 理由:			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯性気候) 気温(0~40℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 16 日

要請番号 (SL 027 - 15 - C - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ベトナム	日本語教育				27 / 4
					年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ダナン大学外国語大学				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 (ダナン市(中央直轄市)) JICA事務所の所在地 (ハノイ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ダナン大学外国語大学は英語科、ロシア語科、中国語科、フランス語科等、7学科で構成され全体の学生数は約4000名。年間予算は約6,000万円。日本語教育は、日本語・韓国語・タイ語科の学生を対象に行われている。同科の日本語コースは2003年開講、学生数は約220名。JICAボランティアは、2005年よりJV、2007年にはSV(当時短期)の派遣が開始され、過去JVが3名、SVが3名派遣されている。このうちSV1名が現在活動しており、JV1名を要請中である。他国からの支援としては、韓国およびタイからボランティアを受け入れており、過去にアメリカからボランティアを受け入れたこともある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 現在活動中を含むこれまで派遣されたボランティアは、主に「カリキュラムの改善」「若手教師の養成・能力向上」「教科書の作成」を支援してきた。カリキュラムの改善については、「全教科の内容を教師全体で検討する体制作り」「学習効果を考慮した授業の配置変更」などの成果が上がっている。若手教師への支援では、「若手教師とボランティアがペアで授業を担当し、授業後のフィードバックや勉強会を実施する」など現地教師が主体となって授業を担当できるよう取組みを続けている。教科書は、ボランティアの支援により作成された文法論Ⅰ・Ⅱ、音声論、文学史の教科書を使用。現在活動中のSVは、これら独自教材を使用し、ベトナム人教師とともに主に3、4年生を担当している。配属先としては更なる若手教師の能力向上のため、またこれまでの派遣成果の定着のため、ボランティアによる継続的支援を必要としている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の一員として、学科長、学科の同僚と協力しながら以下の活動を行う。 ・単独もしくは同僚とともに授業を担当し、学生への直接指導を行う(とくに語彙、音韻論、文法、通訳、翻訳クラス等)。 ・担当クラスの教材・シラバスの改善(大学独自の教材・シラバスの改善、もしくは新たな教材の推薦)、およびその使い方の指導。 ・若手教師の教授能力向上と日本語能力向上への支援(勉強会、授業見学、一緒に授業を行う中で支援する)。 ・スピーチコンテストの添削や発音・プレゼン指導等、配属先が関わる各種イベントへの支援。 ・その他必要に応じた学科運営への支援。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 主な使用教材:1年生「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」、2年生「テーマ別中級から学ぶ日本語」、3年生「テーマ別上級で学ぶ日本語」、4年生「日本文学史」「通訳」「文法論」「語彙論」等配属先で開発された教材を使用				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学科長(女性、40代) ・日本語主任(女性、20代) ・常勤講師11名(男性3名・女性8名、20～30代) (日本留学中2名:男性1名、女性1名) ・日本人非常勤講師2名(男性、60～70代)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学で教えるため ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 専門的知識・経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(20～35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

平成 27 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 17 日

要請番号(SL 333 - 15 - C - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード J101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウルグアイ	渉外促進			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 3
				27 / 4	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) リベラ県庁				
	2) 配属先名 (日本語) リベラ県庁社会開発促進局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地(リベラ市) JICA事務所の所在地(モンテビデオ市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バス で約 6.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同県はブラジルと国境を接する同国北部に位置し、人口約10万人。社会開発が遅れている県の一つで、貧困問題を始めとして様々な社会問題を抱えている。県庁は公共事業、財務、保健・衛生・環境、社会開発促進、運輸交通の5局からなり、年間予算約3700万米ドル、県職員約1000人。県知事、保健・衛生・環境局長、環境課長は JICA課題別研修の元研修員である。現在保健・衛生・環境局で環境教育SV1名(2014.10~)が活動中である。前任の渉外促進SV(2012.9-2014.9)は花卉栽培、保健師SVを支援した。その他自動車整備等の分野も含め、これまでにSV6名が同県庁に派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在派遣中の環境教育SV(地域住民や小中学校の教師・生徒に対する環境教育プログラムの充実・活性化を支援)のほか、配属先の保健・衛生・環境局と社会開発促進局から、以下の3案件についてSVが要請されている。SVの活動効果を高め、また、配属先がSVの知見を最大限活用できるようにするため、SVと配属先間のコミュニケーションの円滑化と業務調整を担う渉外促進SVが要請された。 (1)野菜栽培: 小規模農家の現金収入向上のため、葉物野菜の生産性向上と品質向上を支援。 (2)上水道: 上水施設の設計・敷設・維持管理のほか、住民への啓発活動を含めた水資源の有効活用への取り組みなど、過疎地域の村落給水支援。 (3)保健師: 予防医療の普及・浸透など地域医療改善支援。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.SVと配属先関係部署との業務調整。 2.活動、会議、セミナー等における通訳業務や資料の翻訳業務。 3.JICA事務所との連絡業務調整。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、電話、インターネット等。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 保健・衛生・環境局長(40代 男性) 社会開発促進局長(30代 男性) 配属先技術者:30代~40代			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	資格条件等				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経歴(社会経験) (5年以上)理由: 関係者との調整業務に必要なため 理由:				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候) 気温(3~35 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



長期 (長期 SV)

記入日:平成 26 年 12 月 9 日

要請番号(SL 324 - 15 - C - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード J101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	渉外促進			<input type="radio"/> 2年 <input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> /	27 / 3 27 / 4 /
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 環境庁				
	2)配属先名 (日本語) 環境庁 環境センター				<input type="radio"/> NGO
	3)任地(アスンシオン市) JICA事務所の所在地(アスンシオン) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 環境省(SEAM)はゾーニング、環境影響評価、地方分権化、生物多様性保全と保護地域の管理、環境品質の管理、環境監査とモニタリング、水資源保全、環境教育、環境に関する国際的な窓口を管轄する機関である。8ヶ所の国立公園を管理するとともに環境影響評価の許認可権を持ち、水利権等の管理、生物多様性の管理を行っている。職員は約300人。特に国立公園、水利権・生物多様性の管理のため地方部にも人員を配置している。UN-REDDの事務局を務め、国内関係機関との連携・調整や国際交渉窓口ともなっている。また、国家共同プログラムを策定し、その実施にあたっている。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 日本政府の環境プログラム無償資金協力「森林保全計画」を通じて、環境庁環境センターと同センター内に実験室や環境情報センターが新設され、国立公園8ヶ所には気象観測ステーションが設置される(2015年2月に完成予定)。同計画では供与対象である環境省、国家森林局(INFONA)、アスンシオン大学農学部(FCA-CIF-UNA)が「天然資源の持続的な活用の監理、保護、回復に関する活動を協力して実現する」ことを目指した三者協定を取り交わしている。供与された施設や機材が三者で有効活用され、REDD+に資する活動が促進されることが期待されているが、計画は緒についたばかりであることから連携促進や活動支援が必要とされている。また、同時に林業・森林保全SV1名及び土壌肥料SV1名も要請されており、両SVの円滑な活動推進のため業務調整及び通訳・翻訳等の支援が必要とされていることから本要請がなされた。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先に派遣される他ボランティアの活動支援(通訳、ロジ業務等) 2. 配属先と関係機関(国家森林局、アスンシオン大学農学部等)との連携促進 3. 環境情報センターの活用支援 4. JICA事務所との連絡調整業務(予算含む)				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、スキャナー、プリンター等				
要 件	4)配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(男性、50代、農業技師) 他1名			5)活動使用言語 (スペイン語) 6)生活使用言語 (スペイン語) 7)選考指定言語 スペイン語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格() 又は() ・性別()理由: ・学歴() ()理由: ・経験() ()理由: ・ 環境に関する基礎知識 理由:業務遂行上必要 ・ Word、Excel、PowerPoint等基本的なパソコン操作			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(亜熱帯気候) 気温(0~40 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

